

SHARP®

[ファッピィ:]
fappy*
FAX makes it happy.

デジタルコードレスファクシミリ 取扱説明書

形名

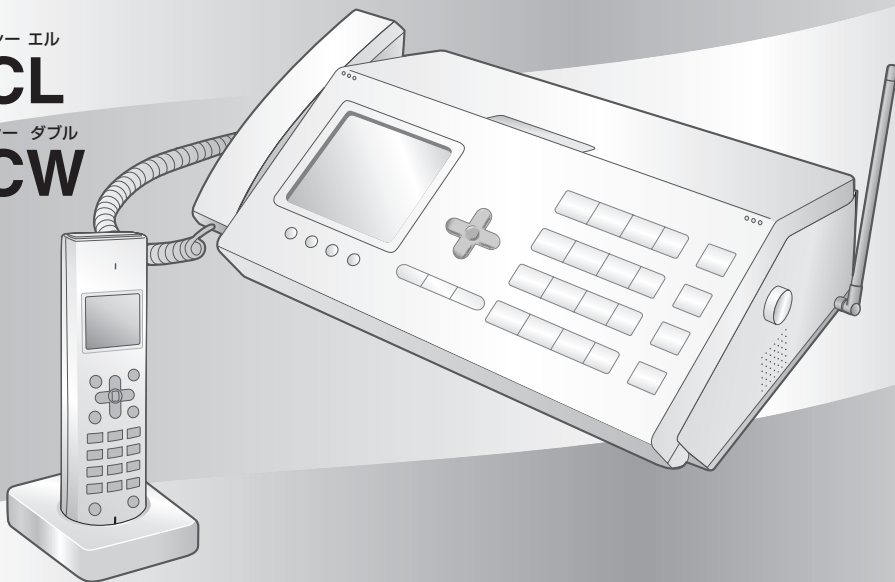
ユーエックス ディー シー エル

UX-D56CL

ユーエックス ディー シー ダブル

UX-D56CW

技術基準適合品



- お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全に正しくお使いいただくために」
(P.6～9ページ)を必ずお読みください。
 - この取扱説明書は、いつでも見る事ができる所に必ず保存してください。

品名	形名	サイズ	希望小売価格 (税抜価格)
ファクシミリ用普通紙	PP110MA4	A4 サイズ (250 枚)	630 円 (600 円)
インクリボン (お買いあげ時にセットされて いるインクリボンはお試し用です)	UX-NR5A4	A4 幅×30m 1 本	945 円 (900 円)
	UX-NR5A4W	A4 幅×30m 2 本 1 組	1,785 円 (1,700 円)
デジタルコードレス子機用充電電池 (ニッケル水素充電電池)	A-002		1,800 円 (1,715 円)



ニッケル水素電池のリサイクル
にご協力ください。

ND ナンバー・ディスプレイ 対応
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)

局番無しの **116番**へ

もくじ

取付
設定
ご使用の前に

電話帳
留守番

ファクス/コピー

便利な機能

ディスプレイ
ディスプレイ

こま
ま
た

ご
参
考
に

索
引

もくじ 2

ご使用の前に

特長 4
 安全に正しくお使いいただくために 6
 付属品の確認 10
 ご使用の前に知っていただきたいこと 11
 取扱説明書の見かた 14
 親機各部のなまえ 15
 親機操作パネル 16
 子機各部のなまえ 17
 液晶ディスプレイ 18
 操作ガイド 20

<取付>

親機を接続する 21
 インクリボンを確認する／交換する 24
 記録紙をセットする 26
 子機を充電する／充電池を交換する 27

<設定>

音の設定を変える 30
 日付と時刻・自分の番号・名前を登録する 34

電話

電話をかける・受ける・かけ直す 36
 電話帳で電話をかける 40
 親機と子機、子機と子機の間でお話する
 (内線通話) 42
 3人で電話でお話する(3者通話) 44
 電話をとりつぐ(とりつぎ転送) 45

<電話帳>

電話帳の登録／修正／消去 46
 文字を入力する 50
 ワンタッチダイヤルを使う(親機) 53
 親機と子機、子機と子機の間で
 電話帳を転送する 54

<留守番電話>

留守に設定する／解除する 56
 自分で応答メッセージを録音する 59
 録音されている内容を再生／消去する 60

ファクス／コピー

<ファクス>

ファクスを送る 62
 電話帳やワンタッチダイヤル、再ダイヤルで
 ファクスを送る 66
 ファクスの受けかた 67
 電話に出てからファクスを受ける 69
 電話に出ないで自動的にファクスを受ける 70
 FAX 優先またはFAX専用にする
 (着信音を鳴らさずに受ける) 71
 受信したファクスをディスプレイで見る
 (見てからプリント) 72
 メモリー受信したファクスを
 プリント／消去する 74

<コピー>

コピーする 76

便利な機能

携帯電話へおトクにかける
 (携帯とくとくダイヤル機能) 78
 1つの電話回線で複数の番号を使う
 (モデムダイヤルインサービス) 80
 子機を増やす 84
 伝言メモを録音する 85
 通話内容を録音する(今から録音) 86
 通話内容をさかのぼって録音する
 (戻って録音) 87
 録音した内容を通話中に再生する 89
 親機をもっと便利に使う 90
 子機をもっと便利に使う 91
 ドアホンをつなぐ 93
 ドアホンと話す(ドアホン通話) 95
 外出先から用件や伝言を聞く(リモート操作) 97
 キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ 98

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する 99
 着信記録を使う 100
 着信の種類によって着信音を変える
 (着信鳴り分け) 103
 非通知・公衆電話・表示圏外からの
 電話を受けない 104
 特定の番号の電話を受けない
 (特定番号お断り) 105
 登録した番号からの電話のみ受ける
 (選んで着信) 106
 迷惑電話をお断りする(迷惑電話拒否機能) 108
 ネーム・ディスプレイを利用する 110

こまったときは

記録紙に白や黒の線が入るときは	111
お手入れのしかた	112
原稿や記録紙がつまったときは	113
こんなときは（親機）	115
こんなときは（子機）	119
こんなときは（ナンバーディスプレイ）	121
こんなときは（IP 電話 / ADSL / ISDN）	122
こんなときは （エラー表示 / エラー音 / 停電）	123
故障かな？と思ったときは （修理依頼される前に）	126

ご参考に

いろいろな接続	127
別売品 / 消耗品	129
登録や設定・電話帳の内容を初期化する	130
特別設定について	131
仕様	135
区点コード一覧表	136
登録 / 設定早見表	138
保証とアフターサービス （よくお読みください）	142
お客様ご相談窓口のご案内	143

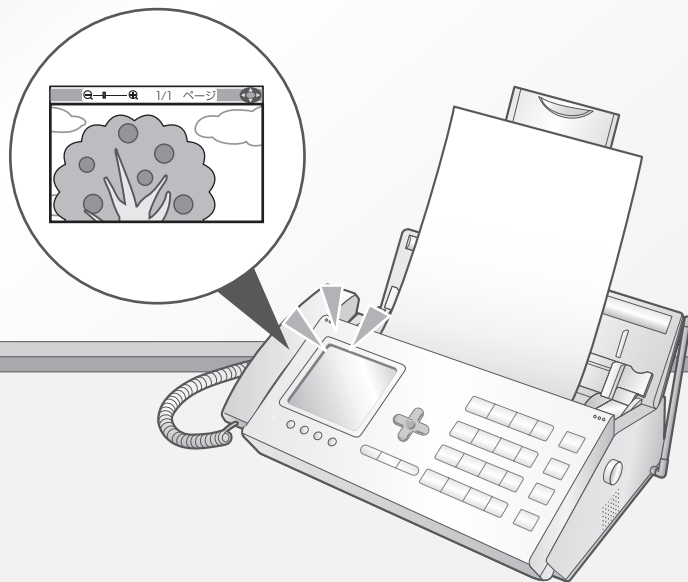
索引	144
----	-----

保証書	147
-----	-----

お調べになりたい内容がもくじから探しにくいときは、索引（☞ 144ページ）をご覧くださいと見つける場合があります

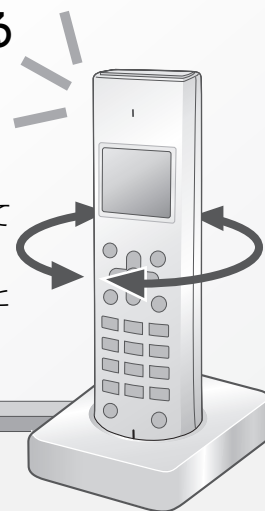
受信したファクスを液晶で確認・ズームもできる 見てからプリント機能 (P.72ページ)

受信したファクスを、ディスプレイ画面で確認することができます。そこから必要なものだけ印刷することができるので、用紙代やインクリボン代が節約できます。



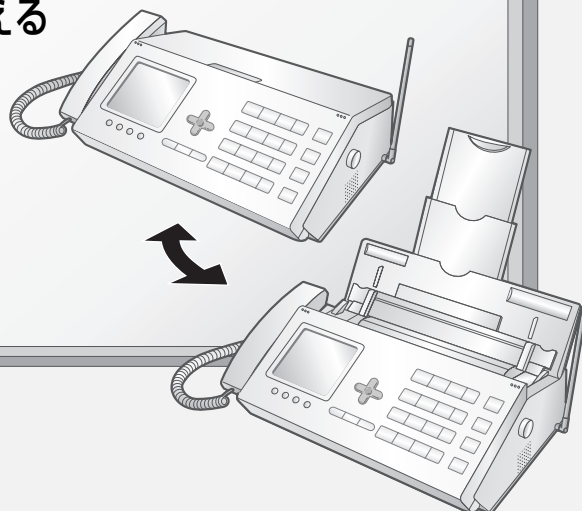
どの方向に置いてもきちんと充電できる 360° 無接点充電方式

子機は充電端子のない無接点充電方式です。どちらの向きでも充電できるので、対面キッチンなどに置いても便利に使えます。さらにお手入れもかんたんで、端子が汚れて充電できないといったトラブルもありません。



すっきり収納でコンパクトに使える しまえるトレイ

ファクシミリ機能を使わないときは、記録紙トレイをすっきり収納。お部屋の雰囲気をおこわさず、コンパクトに置けるだけでなく、トレイを閉めたときはホコリが防げてお掃除もラクです。



通話の証拠やメモ代わりに使える 戻って録音 (☎87~88ページ) 通話中再生 (☎89ページ)

45秒前からボタンを押すまでの通話を録音することができます。

また、録音した内容を通話中に相手に聞かせることもできます。

かんたん操作で迷惑電話をお断り 迷惑電話拒否機能 (☎108ページ)

来客があったようにチャイムを鳴らして切りやすくする「チャイムでお断り」、お断りメッセージを流して自動的に電話を切る「メッセージでお断り」、15秒前の会話内容を相手に聞かせて撃退する「録音でお断り」を選んで行うことができます。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号について

危険 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



上の記号は、気をつける必要があることを表しています。



上の記号は、してはいけないことを表しています。



上の記号は、しなければならないことを表しています。

危険

充電電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、充電電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。



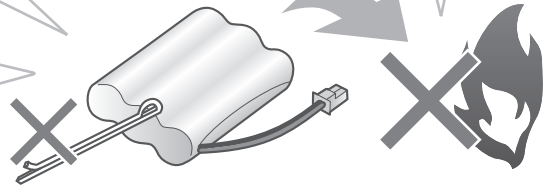
- 充電電池をネックレス・ヘアピンなど金属のものと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 充電電池の \oplus 端子を金属などで接触させないでください。
- 充電電池の端子は \oplus を逆にして接続しないでください。



- 充電電池を水や火の中に捨てたり、加熱したりしないでください。



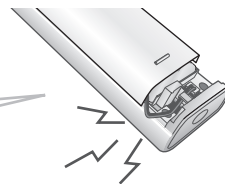
- 充電電池は、専用のものを使用してください。
- 充電電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。



- 充電電池は、子機以外の機器には使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外では使用しないでください。



- 充電電池ふたを取り付けるときは、充電電池のコードをはさまないようにしてください。



警告



■水や薬品などの液体をこぼさないでください。ペットのいるご家庭では、ペットの尿にもご注意ください。

火災・感電の原因になります。液体をこぼした場合は、差し込みプラグを抜いて販売店へご相談ください。



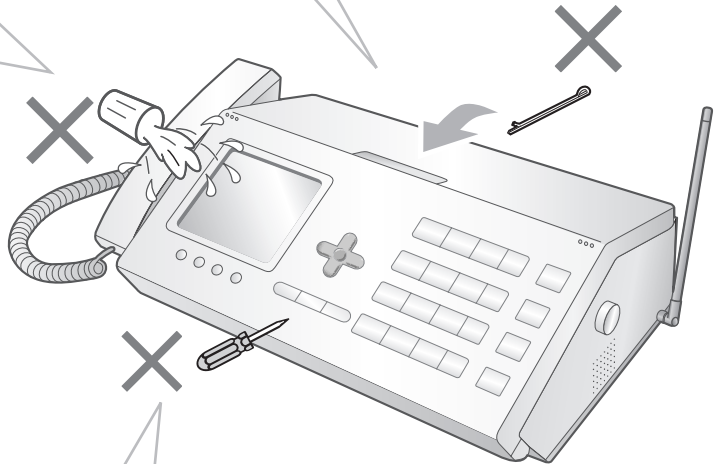
■内部に金属物を入れないでください。

火災・感電の原因になります。金属物が入った場合は、差し込みプラグを抜いて販売店へご相談ください。



■浴室など、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。

絶縁が悪くなり火災・感電の原因になります。



■万一、内部に水や異物などが入った場合は、差し込みプラグをコンセントから抜き、子機の充電機をはずして販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



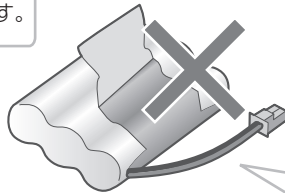
■ご自身での分解や修理・改造は絶対にしないでください。

火災・感電の原因になります。修理は販売店へご相談ください。



■病院内などの使用を禁止された場所ではご使用にならないでください。

電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。



■充電機のビニールカバーを、はがさないでください。

充電機の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因になります。

■充電機を水や海水につけたり、濡らしたりしないでください。

充電機が発熱したり、サビの原因となります。



■充電機の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に障害をおこすことがあります。

警告

交流 100V



■ぬれた手で差し込みプラグの抜き差しはしないでください。
感電の原因になります。



■差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。

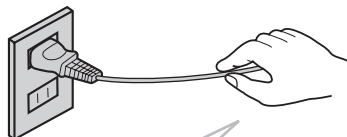
感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■差し込みプラグを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持ってください。

感電の原因になります。

■この製品は国内電源仕様です。必ず家庭用電源電圧（交流 100V）に接続してください。

海外や交流 100V 以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

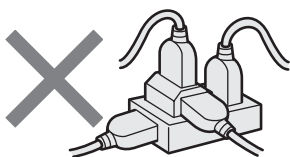


■電源コード・差し込みプラグを破損するようなことはしないでください。

次のようなことはしないでください。

- ・傷つける
- ・無理に曲げる
- ・加工する
- ・無理にねじる
- ・熱器具に近づける
- ・重い物を載せる
- ・無理に引っ張る
- ・束ねる

傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店へご相談ください。



■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



■この製品を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。

けがの原因になります。

万一、この製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。




■雷が鳴り始めたら、安全のため早めに差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

火災・感電・故障の原因になります。


■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したりした場合は使用を中止してください。

火災・感電の原因になります。差し込みプラグを抜いて販売店へご相談ください。


注意

- 


■水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。
落下により破損・けがの原因になることがあります。
- 充電器を布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になることがあります。
- 充電器の上に、コインなどの金属を置かないでください。
やけど、けがの原因になることがあります。
- 充電器から磁力線が出ていますので、磁気に弱い物（キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど）を近づけないでください。
やけど、けがの原因になることがあります。また、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

- 


■風通しの悪いところや、じゅうたんなどの上に置かないでください。
通気孔をふさぎ本体の放熱が悪くなり、じゅうたんなどの変色、火災の原因になることがあります。

- 

■暑い場所や直接日光のあたるところ、冷暖房機の近くにはおかないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。

- 


■充電電池は、幼児の手の届かない所に保管してください。

- 


■カバーを閉めるときに、指などはさまないように注意してください。
けがの原因になることがあります。

- 

■火気や熱器具に近づけないでください。
変形や故障、火災の原因になることがあります。


- 


■手で直接記録ヘッドに触れないでください。
発熱している場合があり、やけどやけがの原因になることがあります。

- 

■点検・清掃（お手入れ）は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて（記録ヘッドなど熱くなるものは冷えてから）行ってください。
感電やけが（やけど）の原因になることがあります。

- 万一漏電した場合の感電事故防止のため、アース線を取り付けてください。

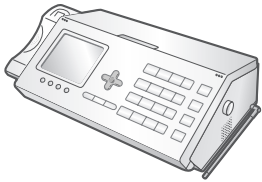
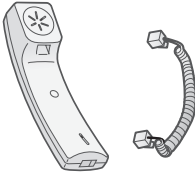



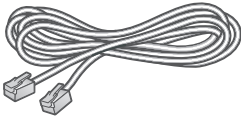

- 

○アース線を取り付けられるところ
電源コンセントのアース端子
銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
設置工事（D種）が行われている接地端子
- 

○アース線を取り付けてはいけないところ
ガス管／電話専用アース／避雷針／
水道管や蛇口

付属品の確認

次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

<p>親機 1台</p> 	<p>受話器 1個 受話器コード 1本</p> 	<p>子機 UX-D56CL : 1台 UX-D56CW : 2台</p>  <p>(子機の背面は充電電池ふたになっています)</p>	<p>充電器 (子機用) UX-D56CL : 1個 UX-D56CW : 2個</p> 
<p>充電電池 (子機用) UX-D56CL : 1個 UX-D56CW : 2個</p> 	<p>電話機コード (約1.5m) 1本</p> 	<p>●インクリボンとインクリボン用ギヤは、あらかじめ親機にセットされています。</p> <p>お試し用インクリボン 1本 インクリボン用ギヤ 緑色 : 1個 白色 : 1個</p> 	
<p>●付属のお試し用のインクリボンは、工場出荷時に本機が正しく動作できることを確認したものです。別売のインクリボンよりもプリントできる枚数が少なくなっておりますので (A4サイズで、約20枚印刷可能)、お早めに別売インクリボンをお買い求めください (P.129ページ)。</p> <p>●インクリボンは、必ず当社推奨品をお使いください (P.129ページ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■UX-NR5A4 (30m×1本入り) ■UX-NR5A4W (30m×2本入り) <p>●インクリボン用ギヤ (緑色1個、白色1個) は廃棄しないでください。</p>			
<p>取扱説明書 (本書) 1冊</p>		<p>かんたん取り付けガイド 1部</p>	

※記録紙は付属していませんので、お買い求めください (P.129ページ)。

お知らせ

- この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口 (P.143ページ) までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

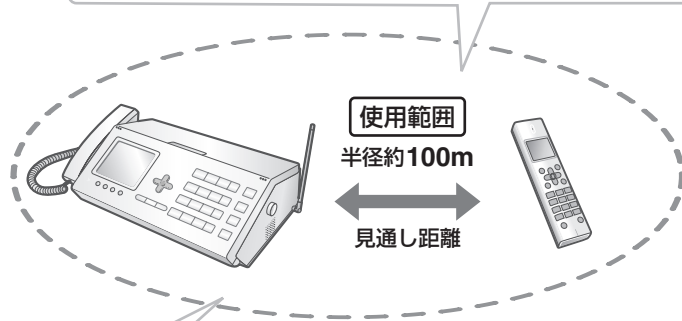
Datalight is a registered trademark of Datalight, Inc.
FlashFX™ is a trademark of Datalight, Inc.
Copyright 1993-2004 Datalight, Inc., All Rights Reserved
U.S. Patent Office 5,860,082/6,260,156

ご使用の前に知っていただきたいこと

本機の取り扱いについて

■ 親機と子機の間には障害物のある場所で使わない

マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅や大型の金属製家具の近くなどは、電波の届く距離が短くなる場合があります。



■ 子機の使用範囲を確かめる

電波の届く距離は、周囲の環境によっても異なりますが、直線見通し距離で半径約100mです（アンテナを立てた状態）。内線通話（☎42ページ）しながら子機を持って移動し、通話ができる範囲をお確かめください。

■ 子機の電波について

子機は、2.4~2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です

移動体識別装置の帯域が回避できません。

変調方式：FH-SS方式 与干渉距離：80m

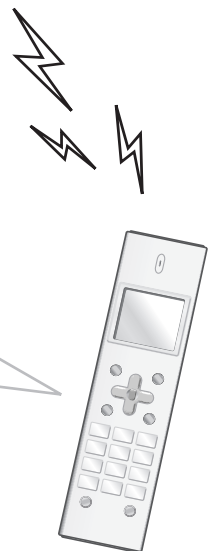
本機には、それを示すマークが貼付されています。

2.4FH8

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、以下の機器や設備が運用されています。

- 電子レンジ、産業・科学・医療用機器など
 - 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - アマチュア無線局（免許を要する無線局）
- ・ 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本機から移動体識別用の構内無線局、または特定小電力無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、お客様ご相談窓口（☎フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。
- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（☎フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。



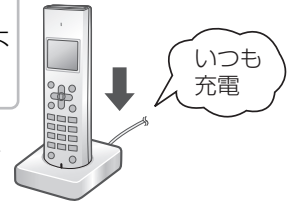
■ “傍受” にご注意ください

本機は、子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

ご使用前に知っていただきたいこと

■ 子機はいつも充電器に戻しておく

充電のしすぎによって、故障することはありません。正常に充電されるよう子機を充電器に確実に戻してください。



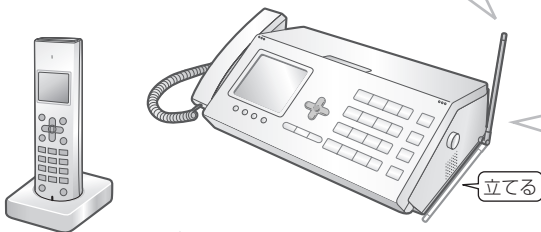
■ ブランチ式（並列）に接続しないでください

1つの電話回線をブランチ式に接続しないでください。正常に動作しなくなったりすることがあります。



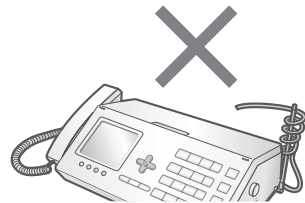
■ 親機のアンテナは、立ててお使いください

電波の届く距離が短かったり、雑音が入ることがありますので、親機のアンテナは、必ず立てて、お使いください。



■ アンテナにコードを巻き付けない

着信時に子機の着信音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。

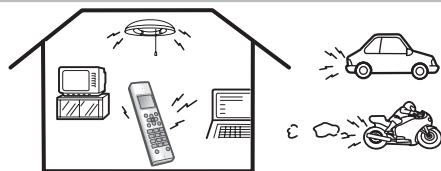


■ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、他の無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、下記の機器からは、親機・子機とも約3m以上離してください。

- 電子レンジ ●無線LAN機器（ルーター・AV機器・防犯機器など）
 - ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）
 - ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - 万引き防止システム（書店やCDショップなど）
 - アマチュア無線局 ●工場や倉庫などの物流管理システム
 - 鉄道車両や緊急車両の識別システム ●マイクロ波治療器
 - 2.4GHzコードレス電話機
- その他、BluetoothTM対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

ご使用の前に知っていただきたいこと



■ 子機に雑音が入ることがあります

- 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けると、通話中に声かとぎれたり、通話できなくなることがあります。
- テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、AV・OA機器などの近くに設置すると、電波雑音の影響を受けて子機の呼出音が鳴らないことがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。
- アンテナの近くに、ACアダプター・充電器・他の機器の電源コードなどを近づけると、声かとぎれたり聞き取りにくくなる場合がありますので、離してください。
- 本機の近くに携帯電話の充電器やACアダプターを置くと、声かとぎれたり呼出音が鳴らないことがありますので、離してください。また、親機や充電器とは別の電源コンセントに接続してください。
- 親機のアンテナは垂直に立てた状態でお使いください。アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、電話の声かとぎれることが多くなります。
- 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ると、声かとぎれたり雑音が入ることがあります。設置場所を変えてみてください。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。

■ 受話口やスピーカーの穴をふさがない

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ 送話口（マイク）をふさがない

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ 子機の着信音は、少し遅れて鳴ります

電話がかかってくると、はじめに親機の着信音が鳴って、そのあと、少し遅れて子機の着信音も鳴ります。

■ 取り扱いについて

ご近所で子機（コードレス電話機）が使われているときは、正しく動作しないことがあります。こんなときは、一時的に親機をお使いください。

■ 使用中に温かくなることがあります

親機の背面や側面、充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

ご使用にあたってのお願い

この製品のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「**機器使用料**」は、**不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番（無料）**へお問い合わせください。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This facsimile is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

この装置について

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

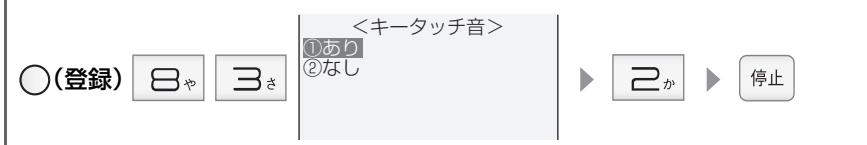
取扱説明書の見かた

本書の操作説明の見かたについて説明します。

親機の操作説明の見かたについて

待受画面の状態（何も操作をしていない状態）で、説明のとおり最初に最初から順番にボタンを押してください。

例：キータッチ音を [なし] にする



上の例では、まず、ソフトキーの[登録]ボタン（☞ 18ページ）、ダイヤルボタンの「8」「3」と順番に押し、次の画面表示と同じ画面が本機に表示されたら、ダイヤルボタンの「2」を押し、最後に「停止ボタン」を押す、という意味になります（画面例は、操作に必要な部分のみ表示しています）。

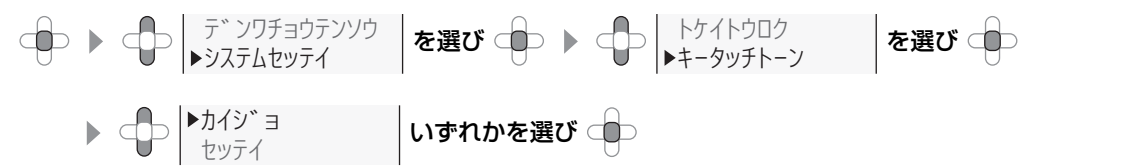
操作ボタンについては「親機操作パネル」（☞ 16ページ）、ソフトキーについては「液晶ディスプレイ」（☞ 18ページ）をご覧ください。

親機でも、子機と同様にマルチファンクションキーと決定ボタンを使って操作することもできます。

子機の操作説明の見かたについて

子機の操作は、待受画面でディスプレイを見ながら、マルチファンクションキー（☞ 下記）を使って行います。

例：キータッチトーンを [カイジョ] する

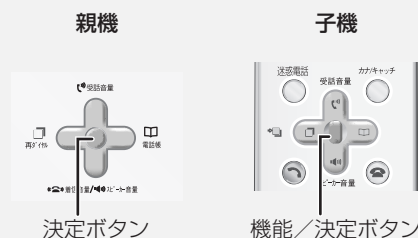


上の例では、 を押したあと、 をくり返して押して [システムセットイ] を選択し を押す、次に をくり返して押して [キータッチトーン] を選択し を押す、最後に [セットイ] [カイジョ] のいずれかを選択し を押す、という意味になります。表記されている画面例を参考にしてください（画面例は、操作に必要な部分のみ表示しています）。

■ マルチファンクションキーとは

マルチファンクションキーとは、親機や子機の真ん中にある の形のキーです。ディスプレイの項目の選択や決定に使います。上下左右を選ぶときは、それぞれ十字キーの上下左右を、決定を選ぶときは、真ん中の決定/機能ボタンを押してください。

<マルチファンクションキーおよび決定/機能ボタンの表記について>



左図のマルチファンクションキーを使った操作は、略図で示しています。

上を押すとき： 下を押すとき：

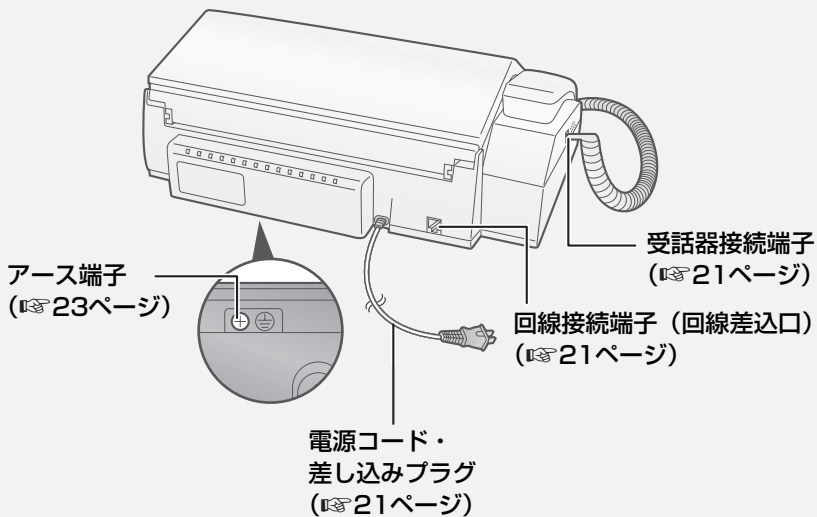
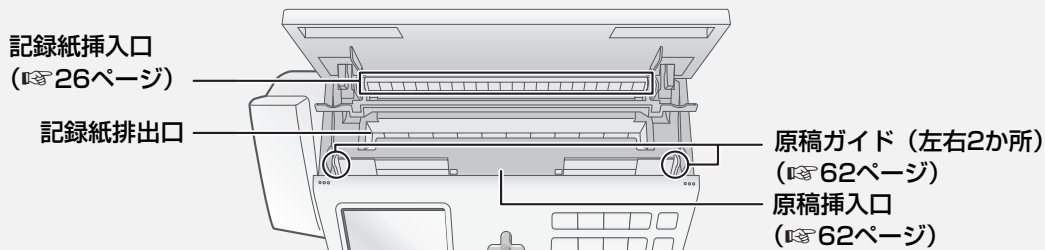
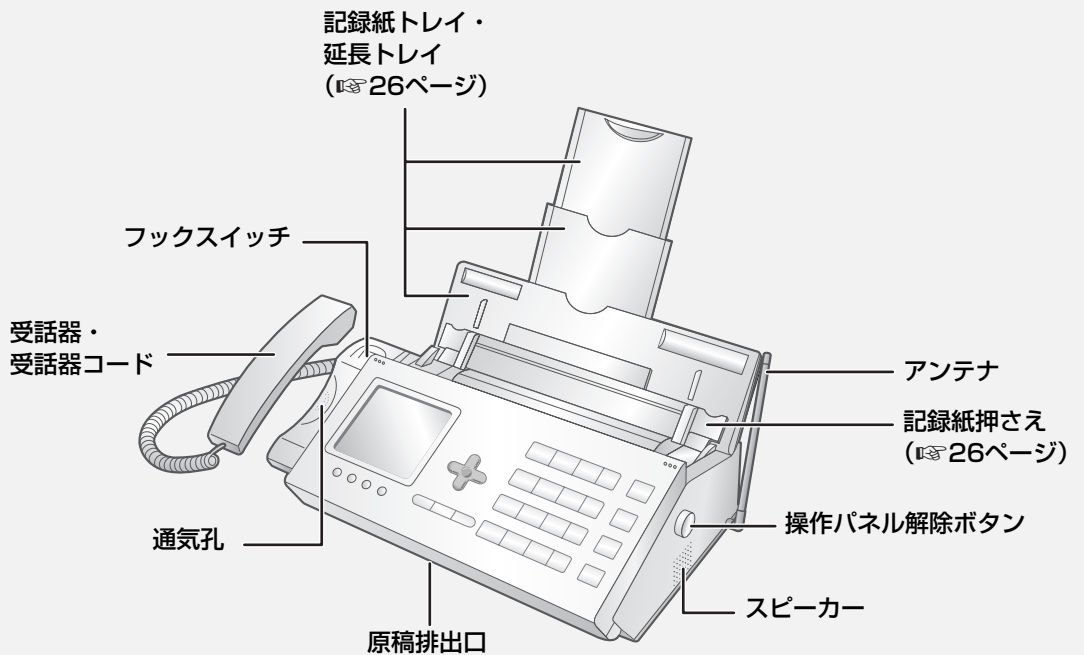
左右いずれかを押すとき： 上下いずれかを押すとき：

決定/機能ボタン（マルチファンクションキー中央部）を押すとき：

お知らせ

- 表記されている画面例は、実際のものとは多少異なる場合があります。
- 操作説明によっては、画面表示例がっていないものがあります。

親機各部のなまえ



親機操作パネル

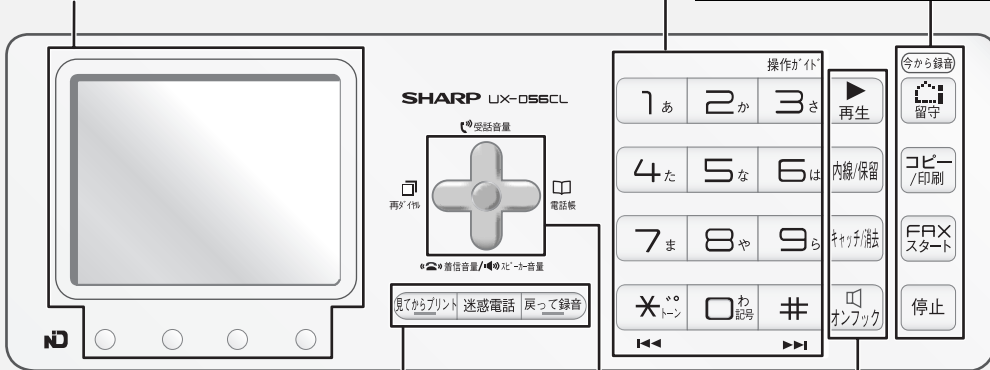
ダイヤルボタン

電話をかける／文字入力／登録操作など

	操作ガイド (☎ 20ページ)
	録音を聞き直す (☎ 61ページ) プッシュホンを利用する (☎ 37ページ)
# key icon"/>	次の録音へとばす (☎ 61ページ)

	留守／今から録音ボタン ・留守の設定 (☎ 56ページ) ・留守の解除 (☎ 58ページ) ・今から録音 (☎ 86ページ)
	コピー／印刷ボタン ・コピー (☎ 76ページ)
	FAXスタートボタン ・ファクスの送受信 (☎ 62、69ページ)
	停止ボタン ・操作や送信の中止

液晶ディスプレイ／ソフトボタン (☎ 18ページ)



	見てからプリントボタン ファクスをメモリー受信すると、ランプが点滅します。 ・見てからプリント (☎ 72ページ)
	迷惑電話ボタン ・チャイムでお断り (☎ 108ページ) ・メッセージでお断り (☎ 108ページ) ・録音でお断り (☎ 108ページ)
	戻って録音ボタン 「戻って録音」を録音すると、ランプが点滅します。 ・戻って録音 (☎ 87ページ)

	再生ボタン ・録音再生 ・通話中再生 (☎ 89ページ)
	内線／保留ボタン ・内線通話 (☎ 42ページ) ・通話の保留 (☎ 37ページ)
	キャッチ／消去ボタン ・各種消去 ・キャッチホン (☎ 98ページ)
	オンフックボタン ・受話器を置いたままダイヤル (☎ 37ページ)

マルチファンクションキー

・項目の選択、決定など

	受話音量変更 (☎ 32ページ)
	着信音量変更 (☎ 30ページ) スピーカー音量変更 (☎ 32ページ)
	かけ直す (☎ 38ページ) 待ち時間(ポーズ)の入力 (☎ 47ページ)
	電話帳 (☎ 40ページ)
	選択した項目の決定

マルチファンクションキーは、本書では下記のように略図で示しています。

上を押すとき：

下を押すとき：

左右いずれかを押すとき：

中央の決定ボタンを押すとき：

点灯するボタンは



の3つです。

子機各部のなまえ

前面

マルチファンクションキー

・項目の選択、決定など

	受話音量変更 (☎32ページ)
	スピーカー音量変更 (☎33ページ)
	かけ直す (☎39ページ) 待ち時間 (ポーズ) の入力 (☎49ページ)
	電話帳登録 (☎48ページ)
	選択した項目の決定 機能メニューの呼出 ファクスの送受信 (☎63、69ページ) 録音再生

マルチファンクションキーは、本書では下記のように略図で示しています。

上を押すとき： 下を押すとき：

左右いずれかを押すとき：

中央の機能/決定ボタンを押すとき：

通話ボタン

・電話をかける・受ける
(☎36~37ページ)

ダイヤルボタン

電話をかける/文字入力など

	録音を聞き直す (☎61ページ)
	次の録音へとばす (☎61ページ)
	録音の早聞き (☎61ページ)
	プッシュホンを利用する (☎37ページ)

迷惑電話ボタン

・チャイムでお断り、メッセージでお断り、録音でお断り (☎108ページ)
・戻って録音 (☎87ページ)
・今から録音 (☎86ページ)

液晶ディスプレイ (☎19ページ)

カナ/キャッチボタン

・文字切替 (☎50ページ)
・キャッチホン (☎98ページ)

切ボタン

・通話の終了
・登録メニューの終了

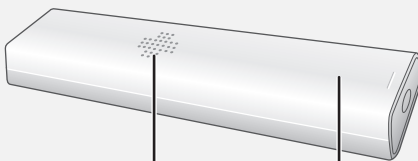
保留/内線/クリアボタン

・保留 (☎37ページ)
・内線通話 (☎43ページ)
・文字消去 (☎50ページ)

スピーカーホンボタン

・スピーカーホン通話 (☎36ページ)
・スピーカー受話 (☎37ページ)

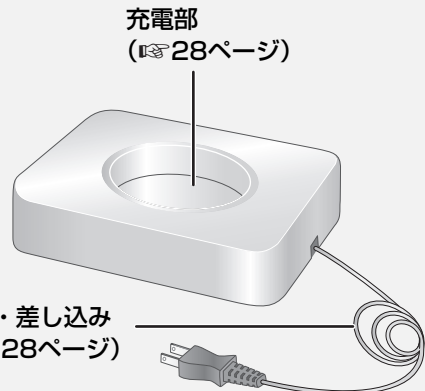
背面



スピーカー

充電電池ふた

充電器



充電部
(☎28ページ)

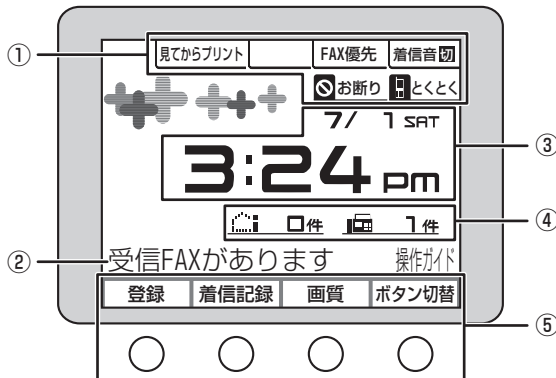
電源コード・差し込み
プラグ (☎28ページ)

液晶ディスプレイ

親機や子機の液晶ディスプレイの表示について説明します。

親機

約3分間、何も操作をしないと、節電のため、ディスプレイ表示が消えます。いずれかのボタンを押すと、ふたたび通常の表示に戻ります。メッセージがある場合は、バックライトのみが消灯します。



設定状態表示

① 見からプリント または メモリー受信、記録紙受信
ファクス受信方法の設定 (☎90ページ) を表示します。

FAX優先 または FAX専用、選んで着信
FAX 優先や FAX 専用に設定されているとき (☎71ページ)、または「選んで着信」が設定されているときに表示します (☎106~107ページ)。

着信音切
着信音を鳴らさない設定のときに表示します。

お断り
各種の着信お断り機能 (☎104~105ページ) が設定されているときに表示します。

とくとく
携帯とくとくダイヤル機能 (☎78~79ページ) が設定されているときに表示します。

ソフトボタン名表示/ソフトボタン

⑤ ここには、「登録」や「着信記録」のように、そのとき使用できる機能の名称が表示されます。表示の下のソフトボタン (○) を押し、その機能を使用できます。

ソフトボタンを使った操作は、以下のように表記しています。

例: 「登録」という画面表示の下の ○ を押し→

○(登録) を押し

また、○(ボタン切替) を押し、ソフトボタンがワンタッチダイヤルボタンに切り替わり、かんたんに電話をかけることができます (☎53ページ)。

② エラー/メッセージ表示

各種のメッセージを表示します。

③ 日付・時刻表示

日付・時刻を表示します。

④ メモリー表示

(留守録音件数表示)
留守録音やメモ録音の件数を表示します。

(メモリー受信件数表示)
メモリー受信しているファクスの件数を表示します。

■ 液晶濃度調整

液晶ディスプレイの表示濃度を調整することができます。

① ○(登録) と押し

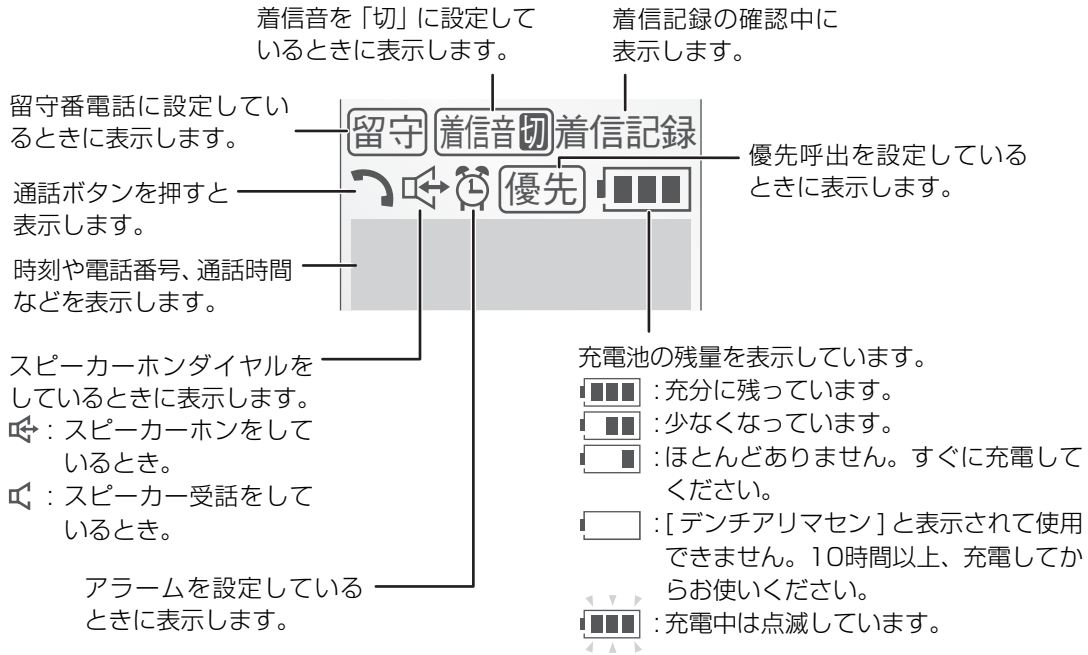
② で濃度を調整する



③ を押し

④ を押し

子機



※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

操作ガイド

操作ガイド

3 を押すと、基本的なファクスの送受信の方法やエラー表示についての説明がディスプレイに表示されます。

操作ガイドの目次画面

液晶操作ガイド
知りたい項目を選んで 決定 を押してください
①ファクスを送るとき
②ファクスを受けるとき
③子機でファクスを受けるには
④「受信FAXがあります」
⑤受信FAXを印刷する
⑥コピーをする
⑦エラー表示のとき
⑧交換用インクリボンの型番

①②③ファクスの基本的な送受信操作

④⑤受信データの確認／プリント操作

⑥コピーの操作

⑦エラー対応

⑧交換用インクリボンのご案内

■ 操作ガイドで使用するボタンについて



：項目の選択



：項目の決定

○(目次へ)：目次画面を表示

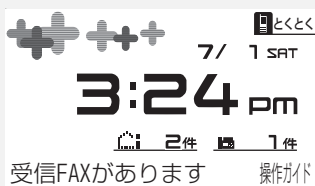
○(中止)：操作ガイドの表示をやめる

○(次ページ)：次の画面を表示

○(おわり)：操作ガイドの表示をやめる

○(前ページ)：ひとつ前の画面を表示

■ 画面にメッセージが表示されているときは



図のように、待受画面に操作ガイドと表示されているときに

操作ガイド

3 を押すと、対応を案内する操作ガイドが表示されます。

目次画面を表示したいときは ○(目次へ) を押してください。

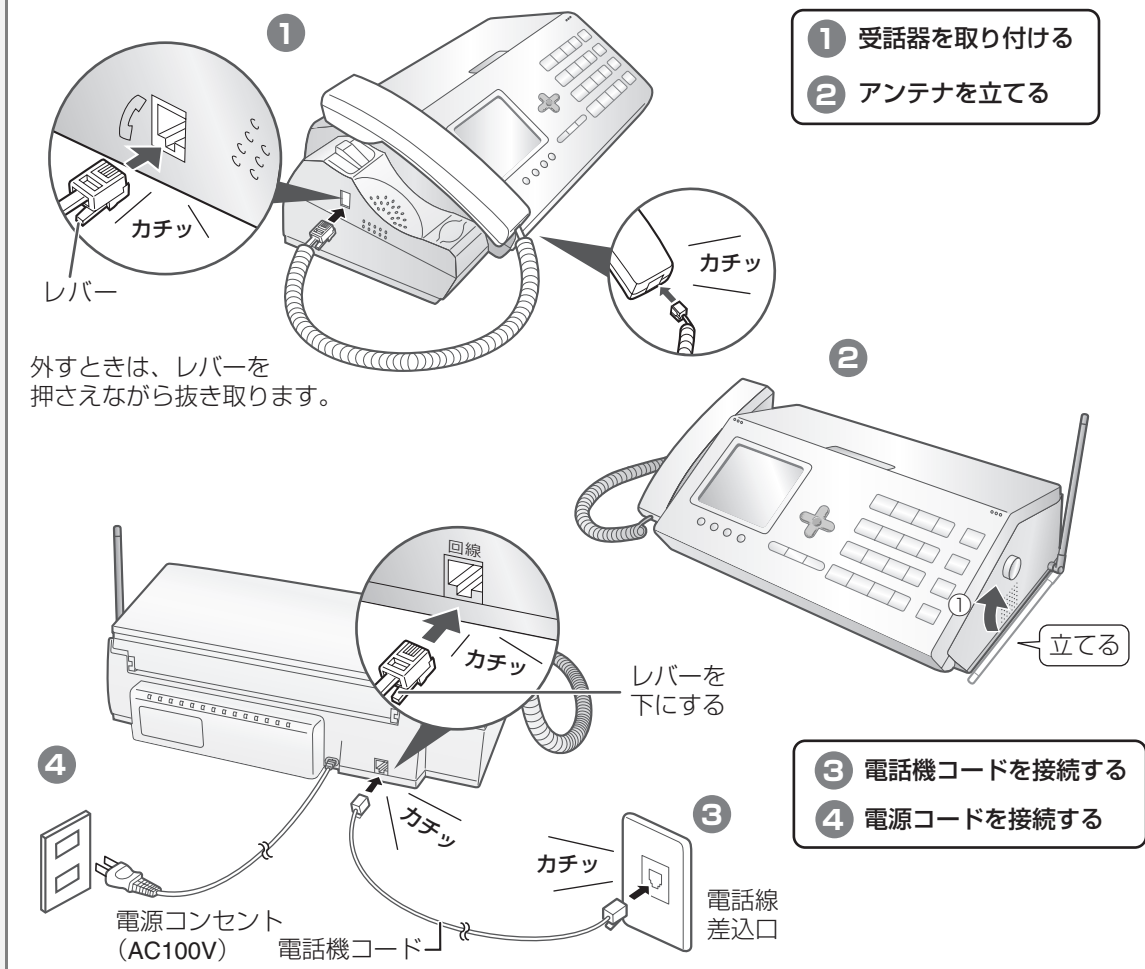
メッセージが表示されていないときに **3** を押すと、目次画面

から表示します

親機を接続する

親機を接続する

必ず電話機コードを電源コードより先に接続してください。順序を変えると、電話回線の種類が正しく設定されないことがあります。



- ・ ADSLやIP電話などをお使いの場合は接続方法が異なりますので、127～128ページをご覧ください。
- ・ ドアホンをお使いの場合も接続方法が異なりますので、93～94ページをご覧ください。

日付・時刻を設定する

電源コードを接続すると、下記の画面が表示されます。画面にしたがって設定してください。

<p>日付・時刻を設定してください。[決定]で設定に入ります。</p>	▶		▶	<p>日付を入力 (年は西暦年の下2ケタ)</p> <p>例: <input type="text" value="06"/> <input type="text" value="6"/> <input type="text" value="07"/> <input type="text" value="7"/> <input type="text" value="01"/> <input type="text" value="1"/></p> <p>2006年 7月 1日</p>
<p>時刻を入力 (24時間制)</p> <p>例: <input type="text" value="09"/> <input type="text" value="9"/> <input type="text" value="08"/> <input type="text" value="8"/></p> <p>午前9時 8分</p>	▶		▶	<p>日付を入力すると、携帯とくとくダイヤルの設定画面になります (☎22ページ)</p>

<日付・時刻>
日付 06-07-01
時刻 09:00
年は西暦の下2桁
時刻は24時間制

途中でやめるとき: 停止 / 1つ前に戻るとき: ○(戻る)

携帯ととくとくダイヤルを設定する

電源を入れて時刻を入力、または入力をキャンセルすると、右記の画面がディスプレイに表示されます。ディスプレイの指示のとおり操作すると、携帯電話への通話料金がおトクになる「携帯ととくとくダイヤル（☎78ページ）」を設定することができます。

携帯ととくとくダイヤルを利用しないときは、○(中止) を押します。

携帯電話に電話をかけるとき通話料金がおトクになるサービスを利用できません
[決定]で設定に入ります

中止

1あ : [NTT東日本0036]

2か : [NTT西日本0039]

3さ : [その他事業者] ▶ 事業者識別番号を入力 (最大6ケタ) して

4た : [使用しない]

IP電話を利用するとき : 1あ (ひかり電話などを除く)

IP電話を利用しないとき : 2か

加入電話選択番号をダイヤルボタンで入力 (最大6ケタ)

このあと自動的に電話回線種別が設定されます。

- 途中でやめるとき : 停止 / 1つ前に戻るとき : ○(戻る)
- IP電話を利用していないときは、[IP電話利用] を [なし] にしてください。
- 一度設定またはキャンセルしたときは、2回目からはこの画面は表示されません。設定しなおしたいときや解除したいときは、78～79ページをご覧ください。

■ 電話回線 (ダイヤル/プッシュ) の種別を手動で設定するときは

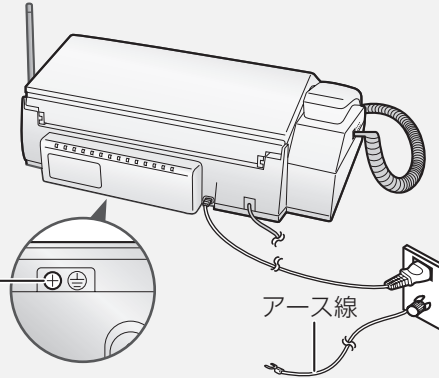
回線の状態によって自動的に設定できないときや、電話がかからないときは、回線種別が正しく設定されていないことがあります。あらためて回線種別を設定してください。また、10PPS回線をご利用の方も、この設定で10PPSに変えてからお使いください。

20PPSにする	○(登録) 1あ 4た 1あ ▶ 停止
トーン (プッシュホン) にする	○(登録) 1あ 4た 2か ▶ 停止
10PPSにする	○(登録) 1あ 4た 3さ ▶ 停止
自動で回線種別を設定する	○(登録) 1あ 4た 4た ▶ 停止

- 日付・時刻を設定し直すときは (☎34ページ)
- 携帯ととくとくダイヤルとは (☎78～79ページ)
- デモモードを手動で解除するときは (☎134ページ)

■ アース端子について

アース端子（本体の底面にあります）
万一、漏電した場合の感電事故防止の
ためのアース線を底面のアース端子へ
ネジ止めします。
アース線は、付属しておりませんので
市販のものをご購入ください。



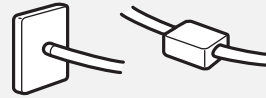
■ 設置について

本商品の操作、消耗品の交換、
日常点検などの作業を行うた
めに、右図のような設置スペ
ースを確保してください。

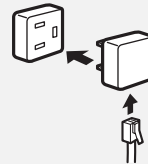


■ コンセントのタイプについて

直接配線（ローゼット／プレート）の場合、資格者の工
事が必要です。



また、3ピンプラグ式コンセントの場合、市販のアダプター
をお買い求めいただくか、資格者の工事が必要です。



資格者の工事については、最寄りのNTTにご相談ください。

🔔 お知らせ

- 時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 日付を設定すると、曜日は自動的に設定されます。年月日・時刻・曜日は送信したファクスにプリントされます。
- IP電話（インターネットサービスを使った電話）サービスや、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されないことがありますので、ご契約の回線種別をお確かめのうえ、あらかじめ設定してください（☎ 22ページ）。
- 電源コードと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。
- 1つの電話回線をブランチ式（並列）（☎ 12ページ）に接続しないでください。正常に動作しなくなったりすることがあります。また、他のコードレス電話機と並列に接続すると、子機の着信音が鳴らないことがあります。
- 電話機コードは、付属のものをお使いください。付属のものより長いものをお使いになるときは、129ページの別売品をお使いください。それ以外の市販品をお求めの場合、必ず6極2芯と表示されているものをお求めください。

インクリボンを確認する / 交換する

ファクスやコピーのプリントに必要なインクリボンを確認／交換できます。

インクリボンは、必ず当社推奨品をお使いください (P.129ページ)。

UX-NR5A4 (30m×1本) UX-NR5A4W (30m×2本)

30mでA4原稿を通常使用で約100枚プリントすることができます。

(ご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。)

ご使用の前に
取付
設定

インクリボンを確認する / 交換する

インクリボンを確認する (はじめてお使いになるとき)

インクリボンは、あらかじめ親機にセットされています。はじめてお使いになるときはインクリボンを確認し、たるみを取る操作をしてください。

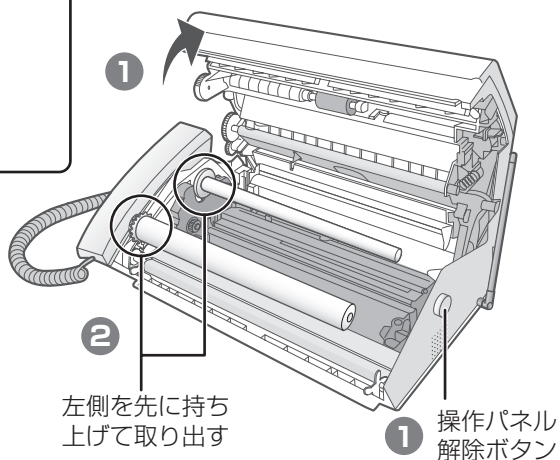
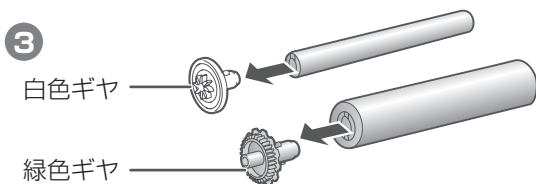
下記 **①** と次ページの **⑥ ⑦** を操作

※セットされているインクリボンは、工場出荷時に正しくプリントできることを確認したものです。別売のインクリボンよりもプリントできる枚数が少なくなっておりますので (A4サイズで、約20枚印刷可能)、お早めに別売インクリボンをお買い求めください。

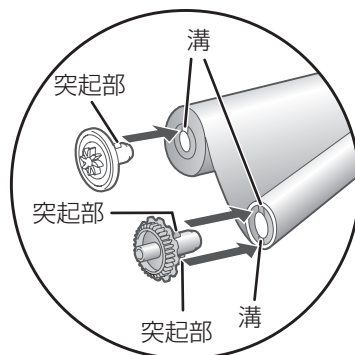
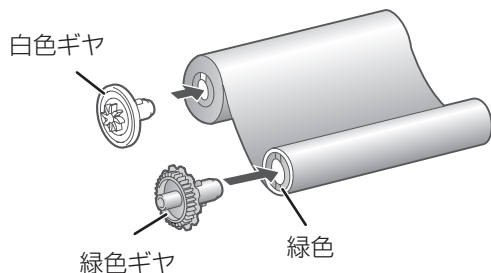
使用済みのインクリボンを交換する

インクリボンがすべて手前側の芯に巻き取られていたら、新しいインクリボンに交換します。記録紙がセットされているときは、いったんすべて取り出します。

- ① 操作パネル解除ボタンを押して、操作パネルを開ける
- ② 使用済みのインクリボンを取り出す
- ③ 使用済みのインクリボンからギヤを取り外す
- ④ 新しいインクリボンにギヤを差し込む



- ④ 先にインクリボンの輪ゴムを切って取り除いてください。



ギヤの突起部をインクリボン芯の溝に合わせる

次ページへ→

インクリボンを確認する／交換する

→つづき

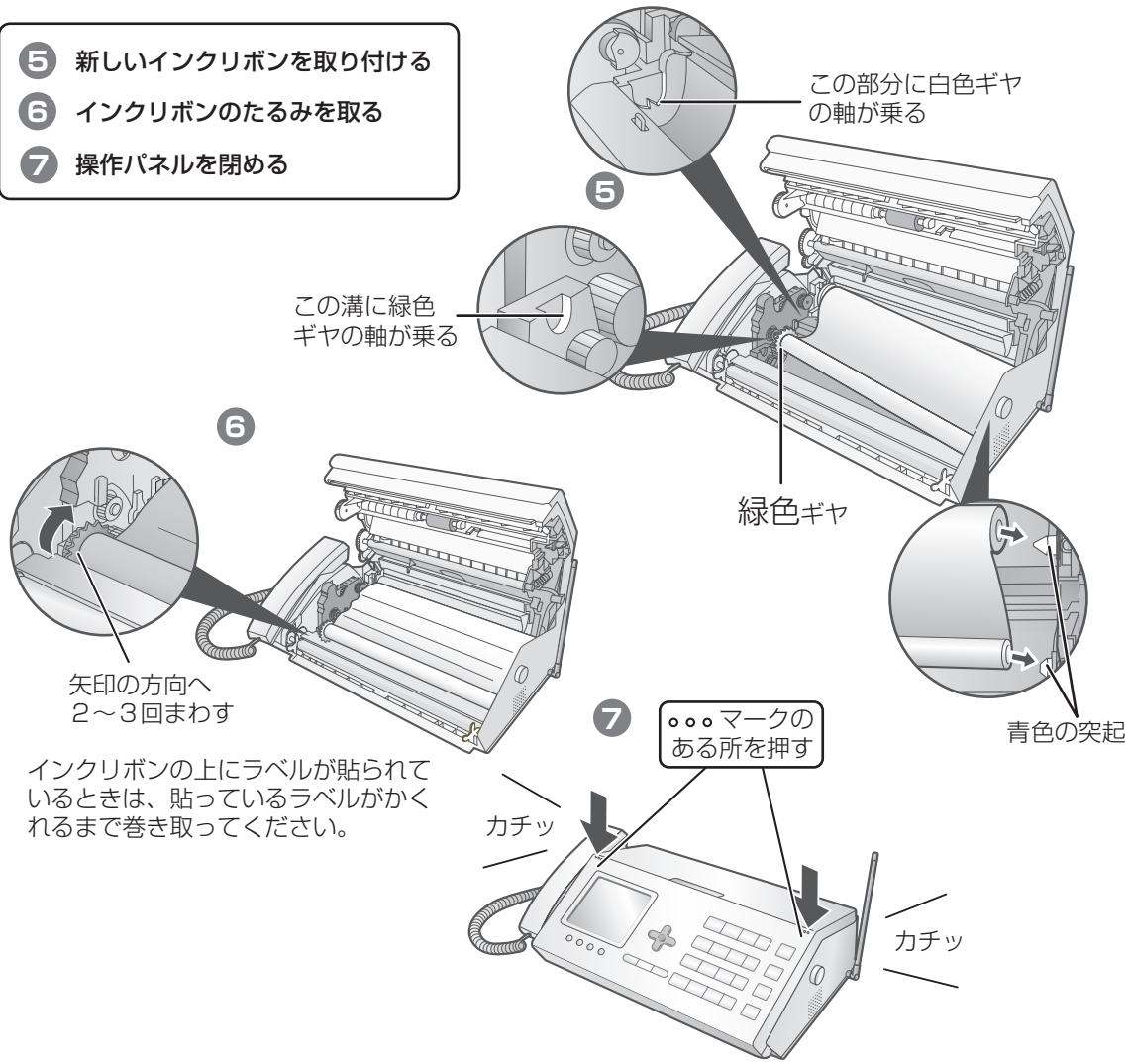
取付
設定
ご使用の前に

インクリボンを確認する／交換する

5 新しいインクリボンを取り付ける

6 インクリボンのたるみを取る

7 操作パネルを閉める



■ インクリボンの使用量を確認するときは 使用量を確認するときは

○(登録) 8や 2か 3さ 1あ ▶ 0～99メートルの範囲で使用量を表示するので、確認したら 停止

インクリボン交換したあと使用量を0メートルに戻すときは

○(登録) 8や 2か 3さ 2か 2か ▶ 停止

📢 お知らせ

- [記録紙/リボン確認] の表示が約10秒以上たっても消えないときは、インクリボンがたるんでいます。もう一度操作パネルを開けて、インクリボンのたるみを取ってください。
- 使用済みのインクリボンには、コピーや受信ファクスの内容が白く残っています。内容を他の人に見られたくないときは、ハサミなどで切り刻んでから、捨ててください。
- 使用済みのインクリボンは「燃えないゴミ」として捨ててください（地域によっては「燃えるゴミ」として取り扱われている場合もあります）。
 - ・インクリボンのフィルムは、ポリエチレン、カーボン、パラフィンなどでできています。
 - ・インクリボンの芯は紙、ポリスチレンなどでできています。

記録紙をセットする

A4サイズの記録紙をセットします。一度に15枚まで、記録紙をセットできます。

記録紙はA4サイズの当社推奨品（☞129ページ）をお買い求めください。
推奨品以外の記録紙やコピー用紙を使用するとプリントがかすれたり、濃く、または薄くなる場合があります。

- 普通紙（PP110MA4）
ご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。

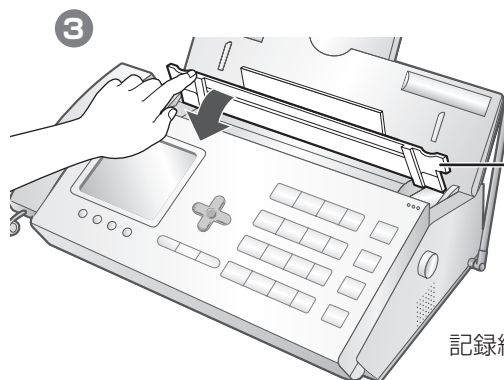
記録紙をセットする

図の状態まで
引き伸ばしてください。



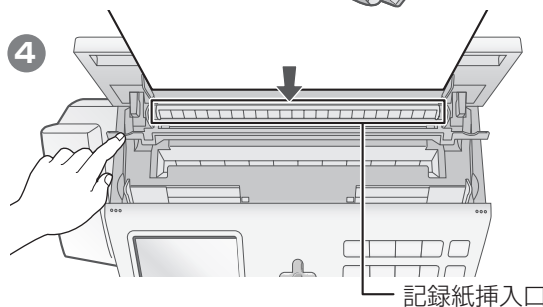
1 記録紙トレイを開ける

2 延長トレイを引き出す



3 記録紙押さえを手前に開ける

4 記録紙は、印刷する面を
ウラ 向きにし、トレイの後ろ
の面に沿わせて記録紙挿入口に
セットする（一度に15枚まで）



- ・紙づまり防止のため、記録紙はよくさばいて、先端をそろえてからセットしてください。また、セットするときは強く差し込まないでください。
- ・記録紙が壁などにあたり、前に傾いていると記録紙がつまる場合があります。

■ 記録紙を追加するときは

いったん記録紙をすべて取り出してから、再度セットしてください。
プリント中は、記録紙を追加しないでください。

■ 記録紙がつまったときは（☞114ページ）

🗨️お知らせ

- しわや折り目が付いていたり、そっていたり、破れている記録紙はセットしないでください。記録紙づまりの原因になります。
- 長期間、記録紙をセットしたままにしないでください。記録紙の給紙不良や記録紙づまりなどの原因になることがあります。
- 一度使用した裏紙はセットしないでください。


子機を充電する / 充電電池を交換する


充電電池をセットして子機を充電する


はじめてお使いになるときは、必ず**10時間以上充電**してください。

通話時間について


いっぱい充電した状態（10時間以上）で通話できる時間は、通話状態で**約6時間**です。


●子機ディスプレイにある  は、充電電池の残量を表示しています。

 : 充分に残っています。

 : 少なくなっています。

 : ほとんどありません。すぐに充電してください。

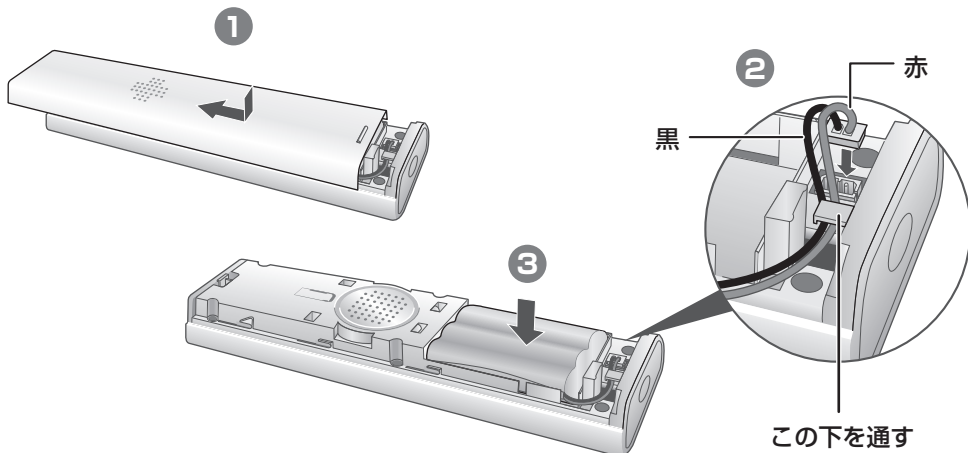
 : [デンチアリマセン]と表示されて使用できません。10時間以上、充電してからお使いください。

 : 充電中は点滅しています。

●通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、“ピッピッ…”と警報音が鳴り、約1分後に通話が切れます（子機のディスプレイに[デンチアリマセン]と表示されます）。このときは、いったん電話を切って充電するか、親機に転送してお話してください。

充電電池をセットして子機を充電する

- 1 充電電池ふたを上部へスライドさせ、取り外す
- 2 充電電池のコネクタを接続する
- 3 充電電池を入れる



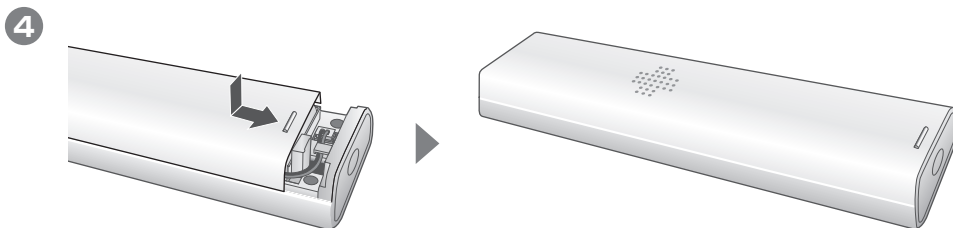
警告

充電電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。充電電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

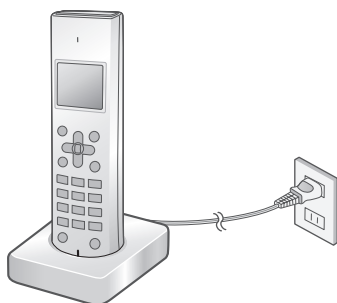
次ページへ→

→つづき

- 4 充電電池ふたを取り付ける
- 5 充電器の電源コードを接続する
- 6 充電器に置いて充電する



- 6 子機は、どちらの向きに置いても充電できます。



初めて使用するときは、
必ず **10 時間以上** 充電してください。

お知らせ

- UX-D56CWをお使いのときや、子機を増設してお使いのときは、子機どうしが近付きすぎないようにしてください。電波が干渉して、着信音が鳴らなくなることがあります。
- 子機を使わないときは、いつも充電器に戻してください。充電のしすぎで故障することはありません。
- 充電中は充電部や子機があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 電磁誘導による充電の方式をとっています（無接点充電）。AMラジオなどが近くにあると雑音が聞こえることがありますので、向きを変えるか、離してご使用ください。また親機で通話／通信中のときも雑音やノイズが入ることがありますので、親機と充電器を50cm以上離してご使用ください。
- 電磁波や磁力を出すものの近くで充電しないでください。充電ができない場合があります。

充電電池を交換する

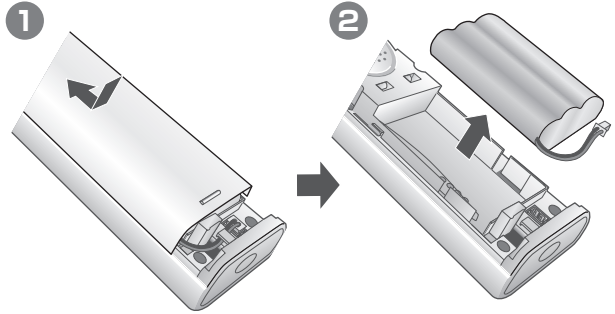
長時間充電しても通話できる時間が短いときは、新しい別売りの充電電池と交換してください。

充電電池は約2年程度で交換してください

子機に内蔵している専用の充電電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年程度で充電電池の容量が減少していきます。

長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときには、新しい別売りの充電電池（☎ 129ページ）に交換してください。

- ① 充電電池ふたを外して、充電電池を取り外す
充電電池を取り外すと、子機の時刻登録が消えます。
- ② 新しい充電電池を入れる
「充電電池をセットして子機を充電する」（☎ 27ページ）の操作 ②～⑤で、新しい充電電池を入れて10時間以上充電してください。



■ 充電式電池のリサイクルご協力をお願い

この商品には、ニッケル水素電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。

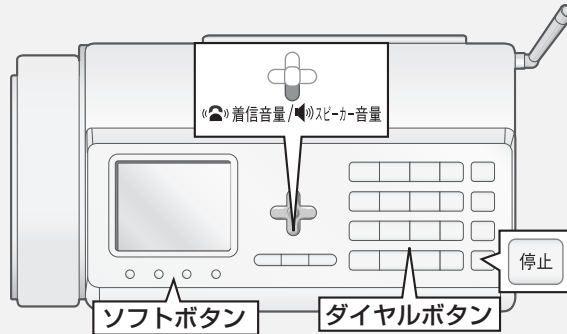


ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

- 交換後不要になった電池、及び使用済み製品から取外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店へのお問い合わせは、下記へお願いします。
 - この商品またはニッケル水素電池をお買いあげいただいた販売店または「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱い店
 - (社) 電池工業会小型二次電池再資源化推進センタ、および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局詳しくは、(社) 電池工業会ホームページ「<http://www.baj.or.jp/>」をご覧ください。
- 電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。
- リサイクル時のご注意
 - 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
 - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
 - 電池を分解しないでください。

音の設定を変える

親機や子機から鳴る音の音量や音色などを設定できます。



親機の着信音の大きさを変える

電話があったときに鳴る着信音の音量を変えることができます。

受話器を置いたまま



押すごとに切替：5段階

親機の着信音を鳴らさないようにする

受話器を置いたまま



「ピー」と鳴るまで押し続けて「鳴らさない」 / もう一度押すと「鳴らす」

・「鳴らさない」にすると、ディスプレイに **着信音 閉** が表示されます。

親機の着信音の種類を変える

電話があったときに鳴る着信音の音色を変えることができます（9種類）。

○(登録) 3さ 1あ

<親機着信音選択>

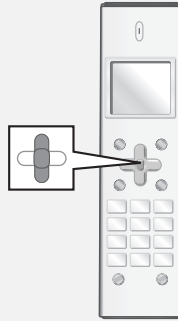
- ①電話ベル音
- ②鳥の声
- ③電子音
- ④パッハのインベンション
- ⑤ジュ・ト・ブ

1 電話ベル音	6 シンフォニー 40番
2 鳥の声	7 ショートメロディ 1
3 電子音	8 ショートメロディ 2
4 パッハのインベンション	9 ショートメロディ 3
5 ジュ・ト・ブ	

▶ 1あ ~ 9ら で選ぶ ▶ 停止

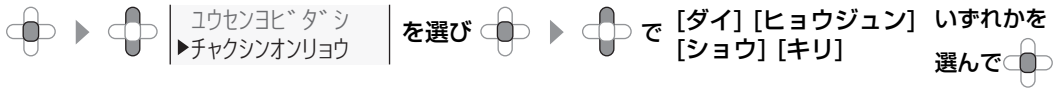
・途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

・設定した着信音を確認するとき：



子機の着信音の大きさを変わる／鳴らさないようにする

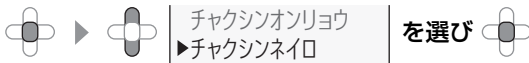
電話があったときに鳴る着信音の音量を変えることができます。



- ・途中でやめるとき：
- ・はじめは [ヒョウジュン] に設定されています。
- ・[キリ] にすると、ディスプレイに が表示されます。

子機の着信音の種類を変える

電話があったときに鳴る着信音の音色を変えることができます（10種類）。



曲名はディスプレイには表示されません。音を聞きながら設定してください。



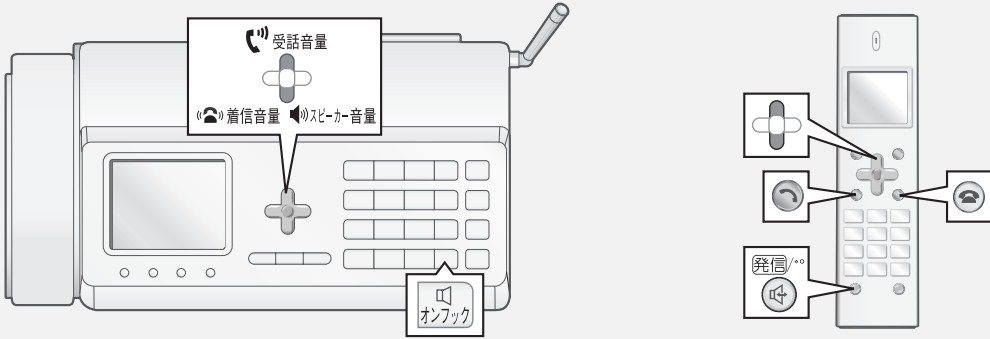
1	ブルルル ブルルル	6	ショートメロディ③
2	ポロロロ ポロロロ	7	ショートメロディ④
3	ピロン ピロン	8	ショートメロディ⑤
4	ショートメロディ①	9	ジムノペティ
5	ショートメロディ②	10	ジュピター



- ・途中でやめるとき：

お知らせ

- 子機の呼出音は親機より遅れて鳴ります。
- 「FAX優先」(71ページ) の設定にすると、親機の着信音は [電話ベル音] になります。
- 着信音を鳴らさない設定にしても、親機や他の子機、ドアホンからの着信音は [ショウ] の音量で鳴ります。
- 優先呼出 (91ページ) を設定した子機の着信音量を [キリ] にしているときは、外から電話がかかってきても、親機、子機ともに着信音は鳴りません。
- 親機、子機ともに着信音を鳴らさない設定をしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。



親機の受話音量を変える

通話中に受話器から聞こえる音量を変えることができます。

通話中に  押すごとに切替：
5段階

音量=小 ■ 大

親機のスピーカー音量を変える

録音再生時の音量や、通信時の音声ガイダンスの音量、留守録の応答メッセージの音量を変えることができます(それぞれの音量を個別に変えることはできません)。

 ▶  押すごとに切替：
5段階

音量=小 ■ 大



子機の受話音量を変える

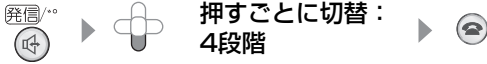
通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。

通話中に  押すごとに切替：
4段階

- ・ 音量の設定は表示されませんので、音を聞きながら設定してください。
- ・ 聞こえにくいときは、さらに親機の設定で変更することもできます(☞33ページ「子機受話音量を調整する」)。

子機のスピーカー音量を変える

録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。



- ・ 音量の設定は表示されませんので、音を聞きながら設定してください。

子機の通話音質を変える

受話口から聞こえてくる音質を変更できます。

通話中に 押すごとに [タカイ] (高音を強調する) [ヒクイ] (低音を強調する) を切替 [フツウ]

- ・ 通話を終了すると [フツウ] に戻ります。
- ・ [フツウ] を選ぶと、「ピピッ」と鳴ってお知らせします。
- ・ を押したときに、[タカイ] [ヒクイ] [フツウ] が約5秒間表示されます。

■ 親機送話音量を調整する

親機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。

○(登録) ▶ [小] / [標準] / [大] ▶ 停止

■ 子機送話音量を調整する

子機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。

○(登録) ▶ [小] / [標準] / [大] ▶ 停止

■ 子機受話音量を調整する

子機使用中、相手の方の声が聞こえにくいときに、親機で音量を切り替えることができます。

○(登録) ▶ [小] / [標準] / [大] ▶ 停止

お知らせ

- 「回線調整」(133ページ) の設定を [小] にすると、親機・子機の送話音量、子機受話音量がすべて [小] に、[標準] にするとすべて [標準] に変更されます。

日付と時刻・自分の番号・名前を登録する

親機には日付と時刻、自分の番号や名前を登録することができます。

子機には時刻や子機の名前を登録することができます。

電源コードを抜いたり、停電などで電源が切れると、日付・時刻の設定は保持されません。あらためて設定してください（☎21ページ）。

親機の日付と時刻を合わせる

日付や時刻表示を合わすときは、次の操作を行います。

○ (登録) 1 あ 1 あ

<日付・時刻>
日付 00-00-00
時刻 00:00
年は西暦の下2桁
時刻は24時間制

日付を入力(年は西暦年の下2ケタ)
例: 06 07 28
2006年 7月 28日

時刻を入力(24時間制)
例: 09 08
午前9時 8分

- 途中でやめるとき: 停止 / 1つ前に戻るとき: ○(取消)
- 番号を入れまちがえたとき: + でまちがえた数字まで戻り、あらためて入力する

子機の時刻を合わせる

子機の時刻を合わせるとディスプレイに時刻を表示します(親機とは別に設定が必要です)。

デソワチヨウテンソウ
システムセッテイ

を 選 び

トケイトウロク
キータッチトーン

を 選 び

時刻を入力(24時間制)して

例: 09 08
午前9時 8分

- 途中でやめるとき: ⏪
- 数字を入れまちがえたとき: + でまちがえた数字を選び、あらためて入力する

あなたの電話番号を登録する(親機)

登録した電話番号は、ファクスを送ったとき、相手の方の記録紙にプリントされます。

○ (登録) 1 あ 2 か 1 あ

電話番号を入力
(最大20ケタ)

<発信元番号>
NO.:03123456789

停止

- 途中でやめるとき: 停止 / 1つ前に戻るとき: ○(戻る)
- 番号を入れまちがえたとき: ○(取消) で消去してから、あらためて入力する
- 登録した番号を消すとき: ○(登録) 1 あ 2 か 2 か ▶ 2 か ▶ 停止
登録した番号を変更したいときも、一度消してからあらためて登録してください。

日付と時刻・自分の番号・名前を登録する

あなたの名前を登録する（親機）

登録した名前は、電話番号と同じく相手の方の記録紙にプリントされます。

○（登録）

1 あ

3 さ

1 あ ▶

名前を入力（☎50～51ページ）
（最大全角12文字/半角24文字）

< 発信元名 > [漢/かな]
池田 さとし



▶ 停止

・途中でやめるとき： 停止

1つ前に戻るとき： ○（戻る）または ○（取消）

・文字の入力方法：☎50～51ページ

・登録した名前を消すとき： ○（登録） 1 あ 3 さ 2 か ▶ 2 か ▶ 停止

登録した名前を変更したいときも、一度消してからあらためて登録してください。

子機に使う人の名前を登録する

登録した名前は、待受時にディスプレイに表示されます。



デノワチョウテンソウ
システムセツテイ

を選び



クイックツウワ
シヨウシャヒョウジ

を選び



名前を入力（☎50～52ページ）
（最大9文字） ▶



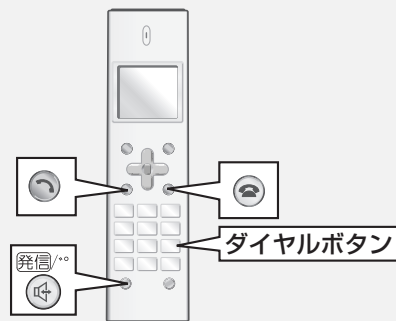
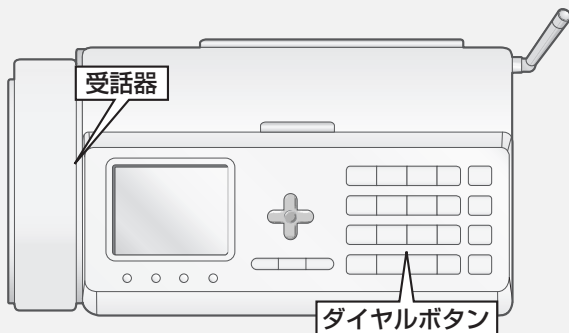
・途中でやめるとき： ☎

・文字の入力方法：☎50～52ページ

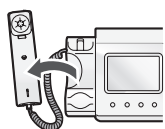
お知らせ

- 時計の精度は、1ヶ月に±60秒程度の誤差があります（25℃の常温の場合）。時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 子機の充電機のコネクタが外れたり、充電機の容量がなくなると、設定した時刻は消えてしまいます。再度、登録してください。

電話をかける・受ける・かけ直す



親機で電話をかける



ダイヤルする ▶ 通話が終わったら受話器を戻す

- ・ まちがい電話を防ぐために「ツー」という音を確認したあと、正しくダイヤルしてください。
- ・ 押したボタンの番号を音声でお知らせすることができます（「読上げボイスダイヤル」☎90ページ）。
- ・ 通話中は、ディスプレイ左上におよその通話時間を表示します。

子機で電話をかける



ダイヤルする ▶ ▶ 通話が終わったら 、または充電器に戻す

- ・ 通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

子機を持たずに電話をかける（スピーカーホン通話）




ダイヤルする ▶ ▶ 相手につながったらマイクに向かって話す ▶ 通話が終わったら

- ・ 通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。
- ・ マイクで話す距離のめやすは50cmくらいです。
- ・ 通話時の音量が安定しない場合は音量を下げてください（☎32～33ページ）。

お知らせ

- ご使用環境によっては子機から電話がかからないことがあります。少し場所を移動してみてください。
- 子機や充電器を設置するときは、親機やPHS/携帯電話の充電器、その他の電気製品などから、できるだけ離してください。子機の着信音が鳴らなくなることがあります。
- 親機でコピーやプリントをしているときは、子機で電話を受けることも、かけることもできません。また、着信音も鳴りません。
- 子機で通話するとき、はじめに音量が不安定になることがありますが、そのままお使いになると、すぐに安定します。安定しないときは送話音量や受話音量を下げてください（☎32～33ページ）。


■ 受話器を取らずに電話をかけるときは（親機：オンフックダイヤル／子機：スピーカー受話）


親機：  を押してからダイヤル

子機：  をピッと鳴るまで3秒以上押してからダイヤル

スピーカーから相手の声が聞こえますので、天気予報や時報を聞くときに便利です。ただし、相手の方向の通話はできません。

■ ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するには（トーン信号）

親機：  を押してからダイヤル


子機：  を押してからダイヤル

電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

親機で電話を受ける	子機で電話を受ける
 <p>通話が終わったら 受話器を戻す</p>	 <p>通話が終わったら 、 または充電器に戻す</p>

・ 通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。


■ 着信音の大きさを変えるときは




親機の着信音の大きさを変える（ 30ページ）

子機の着信音の大きさを変える／鳴らさないようにする（ 31ページ）


■ 子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けるには（クイック通話 91ページ）


■ 通話中にお待たせするときは（保留）

親機：  を押してから受話器を戻す／再び通話するときは受話器を取る

子機：  /再び通話するときは  または 

■ **ND** ナンバー・ディスプレイの契約をすると……


● 電話がかかってきとき、相手の方の電話番号などが液晶画面に表示されます（ 99ページ）

● 子機で相手の方を確認して電話に出たくないときは、 を押すと、着信音を止めることができます。親機の着信音は鳴ります。

■ 子機で通話中、電波の状況がよくないときは（電波サポート設定）

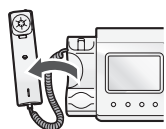
電波サポート設定を「する」に設定すると、改善される場合があります。下記の操作で現在の通話のみ、電波サポート設定が「する」になります。

子機：   

電波サポート設定を常に「する」に設定するときは（電波サポート設定  133ページ）

親機で電話をかけ直す

相手の方がお話し中のときなどに、もう一度電話をかけ直すことができます。親機では、最後にかけた番号が1件記憶されます。



090123456789
発信中

▶ 通話が終わったら受話器を戻す

- ・ 親機で再ダイヤルできる番号は32ケタまでです。
- ・ まちがい電話を防ぐために、「ツー」という音を確認したあと、再ダイヤルボタンを押してください。

■ 親機の再ダイヤルの記憶を消去するときは



子機で電話をかけ直す

相手の方がお話し中のときなどに、もう一度電話をかけ直すことができます。子機では、以前かけた番号のうち新しいものが10件まで記憶されます。



でかけたい番号を選び



通話が終わったら、または充電器に戻す

- ・ 子機で再ダイヤルできる番号は最大32ケタまでです。
- ・ 途中でやめるとき：

■ 子機の再ダイヤルを1件ずつ消去するときは

▶ で消したい番号を選び ▶ トウロク ショウキョ | を選ぶ ▶ (2回)

■ 子機の再ダイヤルの記憶をすべて消去するときは

▶ システムセッテイ ショウキョ | を選ぶ ▶ センショウキョ ↓サイタル | を選ぶ ▶ (2回)

■ 子機の再ダイヤルの記憶を電話機に登録するときは

▶ で登録したい番号を選び ▶ トウロク ショウキョ | を選ぶ
▶ 名前を入力 (☞50~52ページ) ▶ (2回)

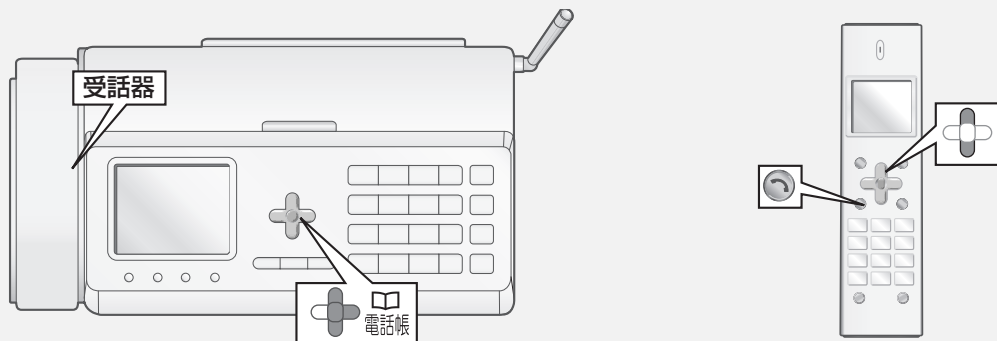
お知らせ

- 再ダイヤルの番号は、親機と子機で別々に記憶しています。親機でかけた番号を子機で再ダイヤルすることや、子機でかけた番号を親機や他の子機で再ダイヤルすることはできません。

電話帳で電話をかける

よく使う相手先を電話帳に登録しておくで、かんたんな操作で電話をかけることができます。

●電話帳登録 親機 46ページ / 子機 48ページ



親機の電話帳でかける



- ・ 第1番号に電話をかけるときは、 で相手の方を選んだあと、そのまま を押してください。
- ・ 途中でやめるとき：相手先選択中 ▶ 停止 / 通話中 ▶ 受話器を戻す

■ 親機の電話番号リストの見かた

電話帳 ▶ (一覧表示) と押すと、登録されている番号の一覧が表示されます。

電話帳	登録	5件	残り95件)
電話帳	177		
天気予報	177		
番号案内	104		
池田 さとし	03123456789		
三浦 サオリ	03987654321		

第1番号

第2番号が登録されているとき表示されます

■ 親機で電話番号を非通知 (184) / 通知 (186) にするときは

受話器を取る ▶ 184 (非通知) や186 (通知) をダイヤル ▶ 電話帳 ▶ で番号を選ぶ ▶ で電話番号 (第1番号または第2番号) を選び ▶ 通話が終わったら受話器を戻す

■ 親機の電話帳から名前で検索して電話をかけるときは

電話帳 ▶ (検索) ▶ 名前を入力 (途中まででも可能)
▶ (目的の相手先が選ばれていないときは で選ぶ) ▶ で第1番号または第2番号を選ぶ
▶ 受話器を取る ▶ 通話が終わったら受話器を戻す

■ 親機で33ケタ以上の番号をダイヤルするときは

電話帳には、電話番号を最大32ケタまでしか登録できません。33ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます (チェーンダイヤル機能)。

受話器を取る ▶ 電話帳 ▶ で番号を選び ▶ 電話帳 ▶ で次の番号を選び

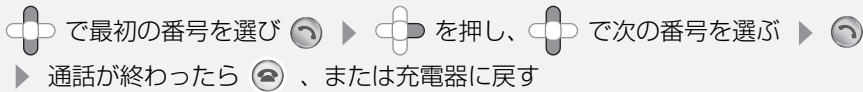
子機の電話帳でかける



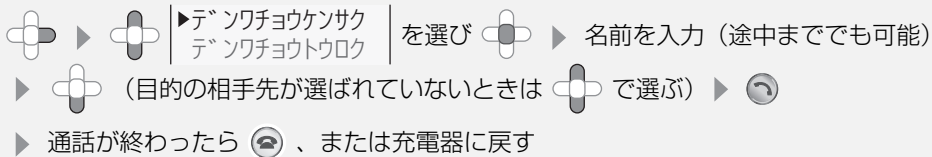
・途中でやめるとき:

■ 子機で25ケタ以上の番号をダイヤルするときは

電話帳には、電話番号を最大24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます（チェーンダイヤル機能）。



■ 子機で電話帳から名前を検索して電話をかけるときは



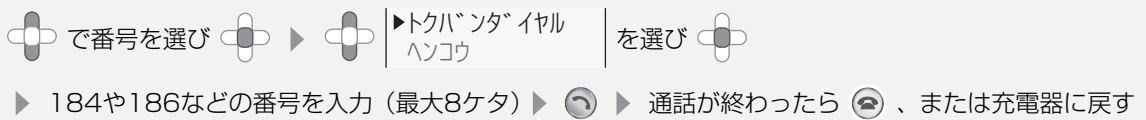
■ 子機で名前の頭文字から検索してかけるときは

ダイヤルボタンを使って、あ行、い行などの行単位でおおまかに検索します。



■ 子機で184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかけるときは

184や186などの番号を電話帳に登録した番号の前に入れてダイヤルします。

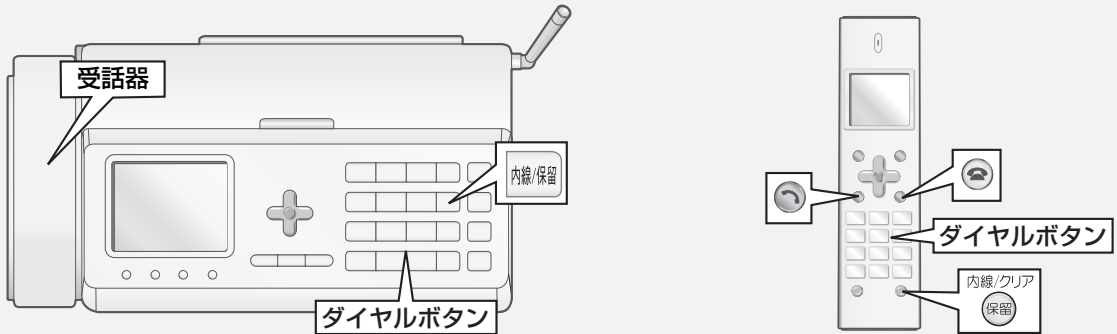


お知らせ

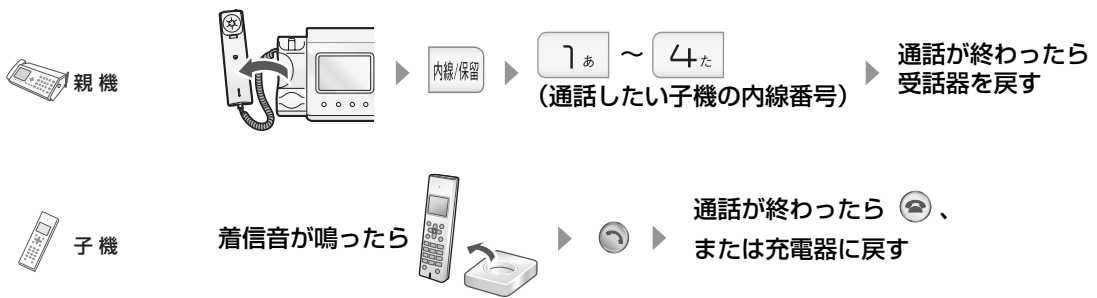
- 電話帳は、次の順に自動的に並べ換えられます。数字（0～9）→英字（A～Z）→カナ（50音順）
- 親機でコピー中、プリント中のときは、子機で電話をかけることはできません。

親機と子機、子機と子機の間でお話する（内線通話）

親機と子機、子機と子機の間でお話することができます。通話料はかかりません。



親機から子機を呼び出してお話しする



登録されているすべての子機を呼び出すとき：受話器を取って 内線/保留 ▶ *100

■ 内線通話に出られないときは

親機では、呼び出し音が鳴っているときに 停止

子機では、呼び出し音が鳴っているときに

呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は、「ピピピピ」と鳴って終了します。

■ 親機と子機の間で通話中に外から電話がかかってきたら

親機や子機のスピーカーからそれぞれに着信音が聞こえます。

親機で話すには

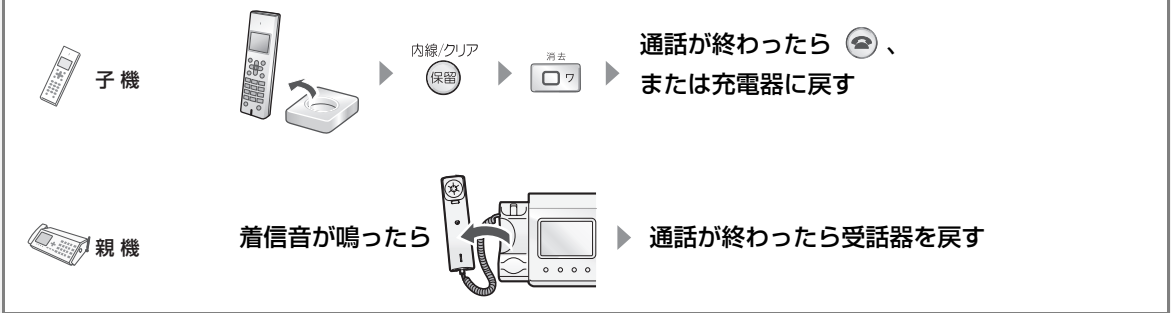
受話器を戻す ▶ 受話器を取る

子機で話すには

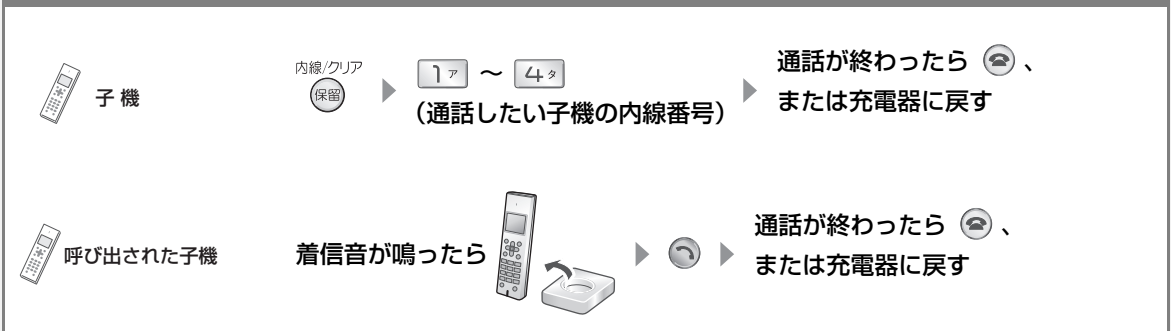
▶ 子機の着信音が鳴ったら

親機と子機、子機と子機の間でお話する（内線通話）

子機から親機を呼び出してお話する



子機と子機の間でお話する



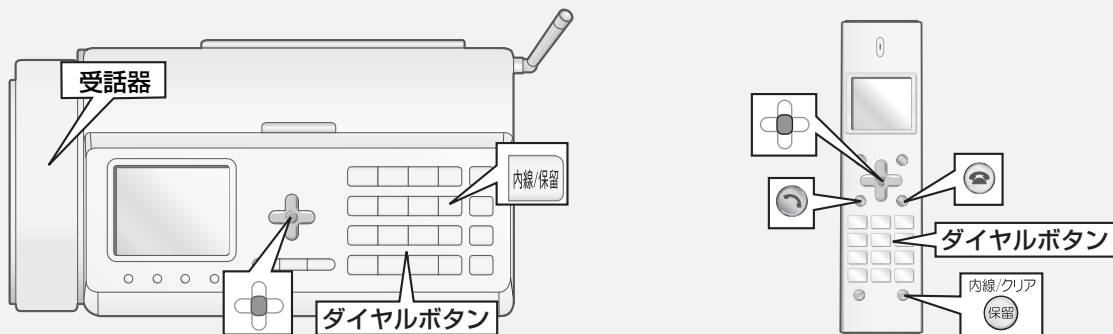
- ・途中でやめるとき: ☎
- ・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。ただし、子機で内線通話をしようとした場合、相手の子機が使用者登録（☎35ページ）をしていると、その名前が表示されます。番号が分からないときは、☎ で通話したい子機の表示者名を選んで ☎ を押してください。
- ・どちらからの子機からも通話をやめることができます。
- ・相手の子機が電話に出るか、約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。

お知らせ

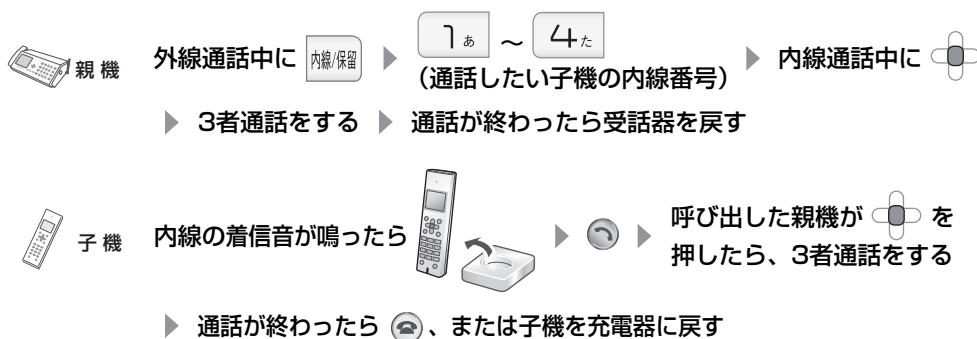
- 内線通話では、保留はできません。
- 子機では、内線電話中に ☎ を押して、スピーカーホンで通話することができます。
- 内線通話中に、子機が親機に近づきすぎると、「ピー」という音が出ることがあります。
- 内線通話の着信音色を変えることはできません。
- 子機の着信音量を [キリ] に設定していても、内線通話の着信音は [ショウ] の大きさと鳴ります。
- 親機の着信音量を [切] に設定していても、内線通話の着信音は最小の大きさと鳴ります。

3人で電話でお話する（3者通話）

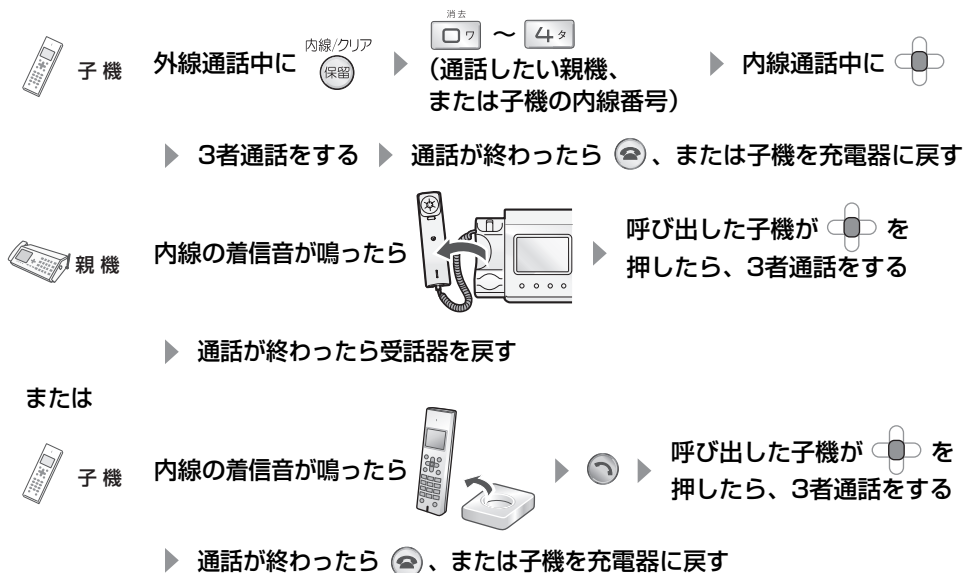
内線電話と外の相手との3人でお話しすることができます。



親機で通話中に内線で呼び出して3者通話する



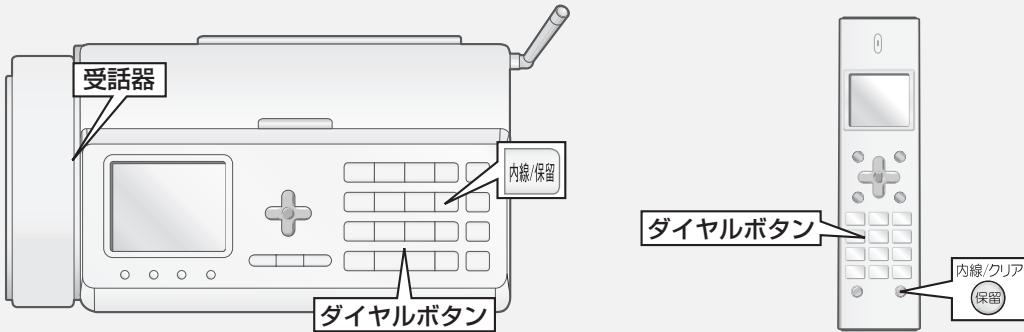
子機で通話中に内線で呼び出して3者通話する



- ・ 親機の内線番号は **0** フ です。
- ・ 呼び出された親機で を押しても、3者通話はできません。また、呼び出された子機で を押しても、3者通話はできません。
- ・ 親機または子機のどちらかが通話をやめても、もう一方の子機は続けて外線と通話ができます。
- ・ 3者通話中は、保留を行うことができません。どちらかが通話をやめた場合は、保留を行うことができます。

電話をとりつぐ（とりつぎ転送）

外の相手からの電話を、内線通話を使って他の方にとりつぐことができます。



親機から子機へ電話をとりつぐ

- 親機 通話中に **内線/保留** ▶ **1** あ ~ **4** た (子機の内線番号) ▶ 電話をとりつぐことを伝えて受話器を戻す
- 子機 内線の着信音が鳴ったら充電器から取る ▶

- ・ 子機の内線番号は子機のディスプレイに表示している番号です。
- ・ 続けて他の子機の内線番号を押すと、呼び出す子機を変更できます。
- ・ 増設されているすべての子機を呼び出すとき： **内線/保留** ▶ ***1** ◀
- ・ 呼出中、または通話中に親機で外線通話に戻るとき： **内線/保留** を2回押す。または受話器を一度戻してから取り上げる

子機から、親機や他の子機へ電話をとりつぐ

- 子機 通話中に **内線/クリア** (保留) ▶ **消去** ◻ ~ **4** た (親機や子機の内線番号) ▶ 電話をとりつぐことを伝えて 、または充電器に戻す
- 親機 内線の着信音が鳴ったら受話器を取る
- または
- 子機 内線の着信音が鳴ったら充電器から取る ▶

- ・ 呼出中、または通話中に外線通話に戻るとき： **内線/クリア** (保留) を2回押す。または **内線/クリア** (保留) ▶

■ 電話を自分ひとりでとりつぐときは（ひとり転送）

かかってきた電話を自分ひとりで親機から子機、子機から親機にとりつぐことができます。また、複数の子機をお使いのときは、子機から他の子機へとりつぐこともできます。

親機から子機へ：親機で通話中に **内線/保留** ▶ 受話器を戻す ▶ 子機を充電器から取って

子機から親機へ：子機で通話中に **内線/クリア** (保留) ▶ 充電器に戻す ▶ 着信音が鳴ったら、親機の受話器を取る

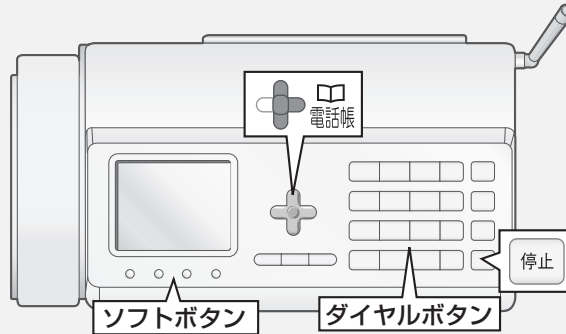
子機から他の子機へ：子機で通話中に **内線/クリア** (保留) ▶ 充電器に戻す ▶ 他の子機を充電器から取って

お知らせ

- 着信音を鳴らさない設定にしても、内線からの着信音は「ブルルル、ブルルル」と鳴ります。
- 子機から親機へひとり転送をしたとき、親機から鳴る着信音は「ブルルル」と鳴ります。

電話帳の登録／修正／消去

よく利用する電話番号を、電話帳に登録しておくことができます。親機には最大100人分の番号を登録できます。1人につき2つの番号を登録できるので、自宅と携帯電話の番号を両方登録したいときに便利です。



親機の電話帳に登録する

○(登録) **は** **1** **あ** ▶ **名前を入力**
(最大全角10文字／半角20文字)

< 名前 > [漢/かな]
池田 さとし

▶ **読みを確認し、**
正しければ **+**

< 読み > 半[か]
イダ サシ

▶ **第1番号を入力**
(最大32ケタ)

< 第1番号 >
NO.=03123456789

▶ **第2番号を入力**
(最大32ケタ) ▶ **停止**

- 途中でやめるとき： **停止** / 1つ前に戻るとき： ○(戻る) または ○(取消)
- 文字の入力方法：☎ 50～51ページ
- ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示 (☎ 99 ページ) や着信鳴り分け (☎ 103 ページ) をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。
- 名前や第2番号の入力を省略するとき：入力画面が表示されたら、何も入力せずにそのまま **+** 名前を入力しないで登録すると、名前が表示される場所に電話番号が表示されます。
- +** **電話帳** ▶ ○(新規登録) と押して、電話帳の登録画面を表示することもできます。

親機の電話帳を修正する

+ **電話帳** ▶ **+** **で相手先を選ぶ** ▶ ○(詳細表示) ▶ ○(修正)

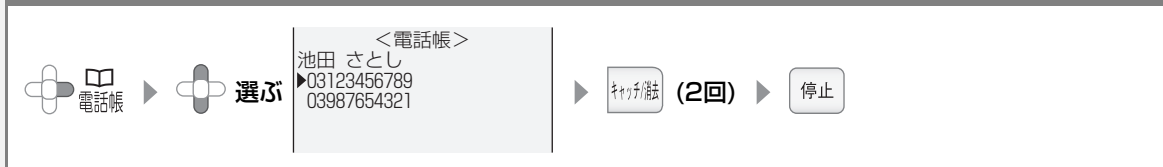
< 名前 > [漢/かな]
池田 さとし

▶ **名前を修正して** **+** ▶ **読みを修正して** **+** ▶ **第1番号を修正して** **+**

▶ **第2番号を修正して** **+** ▶ **停止**

- 途中でやめるとき： **停止** / 1つ前に戻るとき： ○(戻る) または ○(取消)
- 修正しない項目：修正せずにそのまま **+**

親機の電話帳を消去する

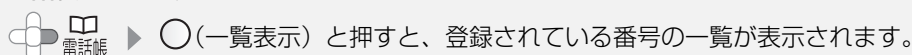


- 途中でやめるとき： / 1つ前に戻るとき：
- 電話帳消去の操作を行うと、登録した1人分の名前、第1番号、第2番号がすべて消去されます。第1番号または第2番号だけを消去したいときは、修正 (☞ 46ページ) から番号の部分だけを消去してください。

■ 登録した内容を確認するときは



■ 電話帳リストの見かた

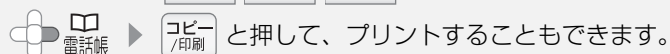


電話帳 登録 5件	残り95件)	第1番号
時報	117	
天気予報	177	
番号案内	104	
池田 さとし	03123456789	第2番号が登録されているとき表示されます
三浦 サオリ	03987654321	

電話番号リストの表示中に を押すと、電話帳に新しい相手先を登録することができます。
 を押したあとは、「親機の電話帳に登録する」(☞ 46ページ) の操作をしてください。

■ 親機の電話帳の内容をプリントするときは

記録紙をセットして、



■ 親機の電話帳の内容を子機にも登録するときは (☞ 54ページ)

■ 親機のポーズについて

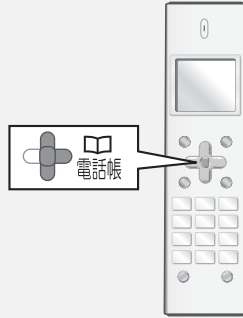
- 電話番号の入力時に を押すと、約3秒間の待ち時間（ポーズ）ができます。ポーズを入力するのは、構内交換機から0発信するときだけにしてください。それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがあります。
- ディスプレイには-（ハイフン）で表示されます。
- 電話帳でハイフンを表示するためにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがありますので、おすすめしません。

■ 親機の電話帳をすべて消去するときは (☞ 130ページ)

👉 お知らせ

- 親機の電話帳には、あらかじめ [☞ 時報 117]、[☞ 天気予報 177]、[☞ 番号案内 104] の3件の電話番号が登録されています。あなたに登録できるのは97人分です。100人分登録したいときは、この内容を消去してください。
- 着信記録から電話番号を選び、電話帳に登録することができます (☞ 102ページ)。

よく利用する電話番号を、電話帳に登録しておくことができます。子機では、1台につき最大100人分の番号を登録できます。



子機の電話帳に登録する

電話帳 ▶ 電話帳 ▶ デンワチョウケンサク ▶ デンワチョウトウロク ▶ を選び ▶ 名前を入力 (最大12文字) ▶ ナマエ イケダ サト ▶ カナ

▶ 番号を入力 (最大24ケタ) ▶ 1234567 ▶

- ・途中でやめるとき：☎
- ・文字の入力方法：☎ 50～52ページ
- ・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示（☎ 99 ページ）や着信鳴り分け（☎ 103 ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。
- ・名前の入力を省略するとき：名前を入力する画面が表示されたら、何も入力せずに ☎ 名前を入力しないで登録すると、名前のところに電話番号が表示されます。

子機の電話帳を修正する

☎ で修正したい番号を選び ▶ ☎ トクバンダイヤル ▶ ハンコウ ▶ を選び ▶ 名前を修正して ☎

▶ 番号を修正して ☎

- ・途中でやめるとき：☎
- ・修正しない項目：そのまま ☎

子機の電話帳を選んで消去する

☎ で消したい番号を選び ▶ ☎ ハンコウ ▶ ショウキョ ▶ を選ぶ ▶ ☎ (2回)

- ・途中でやめるとき：☎


子機の電話帳を全て消去する

☎ ▶ ☎ システムセッテイ ▶ ショウキョ ▶ を選ぶ ▶ ☎ センショウキョ ▶ デンワチョウ ▶ を選ぶ ▶ ☎ (2回)

- ・途中でやめるとき：☎

■ 子機で登録した電話帳の内容を親機にも登録するときは (☎ 55ページ)

■ 子機のポーズについて

- 電話番号の入力時に  を押し、約3秒間の待ち時間（ポーズ）ができます。
- ポーズを入力するのは、構内交換機から0発信するときだけにしてください。それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがあります。
- ディスプレイには_（アンダーバー）で表示されます。

 お知らせ

- 子機の電話帳には、あらかじめ [>>ジホウ 117] と [>>テンキヨホウ 177] の2件の番号が登録されています。あらかじめに登録できるのは98人分です。100人分登録したいときは、この内容を消去してください。
- 着信記録から電話番号を選び、電話帳に登録することができます (☎ 102ページ)。

文字を入力する

入力モードを切り替えることによって、親機では[漢/かな]／[か]／[英]／[数]／半[か]／半[英]／半[数]／[区点]の8種類が、子機では[か]／[英]／[数]の3種類が入力できます。

文字の入力は、ダイヤルボタンで行います。

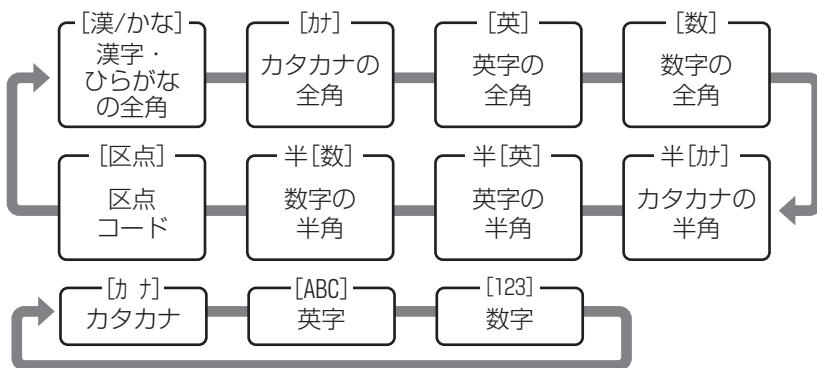
●親機や子機で入力できる文字： 51～52ページ

文字入力のしかた

入力モードを選ぶ

親機：○(文字切替)

子機：カナキャッチ



▶ ダイヤルボタンで文字を入力

・ボタンを押すごとに文字が切り替わります ([数]では1ボタンにつき1文字)。

例：[か]モードの **1** あ (親機) / **1** ア (子機) の場合 **ア** → **イ** → **ウ** → **エ** → **オ** → **ア** → **イ** → **ウ** → **エ** → **オ**

・「イエ」のように、同じ文字に割り当てられている文字を続けて入力するときは、文字を入力したあと、

+ (親機) / **+** (子機) を押してカーソルを移動させてから、次の文字を入力します。

(入力例)

親機

い け だ ひらがなのまま入力 → ○(採用)を押す

[漢/かな] **1** あ **2** か **4** た ***** ン 漢字に変換して入力 → ① ○(変換)を押す
 (2回) (4回) (1回) (1回) ② 「池田」が表示されたら ○(採用)を押す

[か]

イ ケ ダ

[か] **1** あ **2** か **4** た ***** ン

半[か] (2回) (4回) (1回) (1回)

[英]

S H A R P

半[英] **7** ま **4** た **2** か **7** ま **+** **7** ま

(4回) (2回) (1回) (3回) (1回)

[数]

1 2 3

半[数] **1** あ **2** か **3** さ

[区点]

区点コード4567の「翼」を入力するとき

[区点] **4** た **5** な **6** は **7** ま → 「翼」が入力されます。

子機

イ ケ ダ

[か] **1** ア **2** カ **4** タ **送信** ン

(2回) (4回) (1回) (1回)

[ABC]

C A T

[ABC] **2** カ **+** **2** カ **8** ヤ

(3回) (1回) (1回)

[123]

1 2 3

[123] **1** ア **2** カ **3** サ

■ 文字を消すには

親機：○(取消) (カーソルの1つ前を消去／カーソルが文字の上にあるときは、その文字を消去)

※すべての文字を一度に消すことはできません。

子機：**内線/クリア** (カーソルの1つ前の文字を消去／カーソルが文字の上にあるときは、その文字を消去／2秒以上押し続けると、すべての文字を消去)

■ 文字を入れ直すには

訂正したい文字を消去してから、あらためて入力してください。

文字入力一覧表（親機）

入力モード 入力ボタン	全 角				半 角			区点 コード [区点]
	ひらがな [漢/かな]	カタカナ [か]	英 字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[か]	英字 半[英]	数字 半[数]	
	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@ . / - _	1	アイウ アイウ	@ ./ - _	1	※ 1
	かきくけこ	カキクケコ	ABC abc	2	かきく ABC	ABC	2	
	さしすせそ	サシスセソ	DEF def	3	さしす DEF	DEF	3	
	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHI ghi	4	たちつ GHI	GHI	4	
	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL jkl	5	なにぬ JKL	JKL	5	
	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO mno	6	はひふ MNO	MNO	6	
	まみむめも	マミムメモ	PQRS pqrs	7	まみむ PQRS	PQRS	7	
	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ヤユヨ	TUV tuv	8	やゆよ TUV	TUV	8	
	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	らりる WXYZ	WXYZ	9	
	わ を ん □ □ (スペース) □ □	ワ ヲ ン □ □ (スペース) □ □	□ : ! ? & □ □ □ □ □ □ (スペース)	0	ワ ヲ ン □ □ (スペース)	□ : ! ? & □ □ □ □ □ □ (スペース)	0	
	濁点/半濁点 ※2		無効	*	濁点/ 半濁点 ※2	無効	*	無効
	無効			#	無効		#	無効
	カーソル左右移動							
	かな漢字変換（[漢/かな] モード時）							
	かな漢字変換	無効（非表示）						
	1文字消去							
	文字の種類の切り替え							

※ 1：区点コードについては136～137ページをご覧ください。

※ 2：濁点・半濁点をつけたい文字を入力した後に押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります。

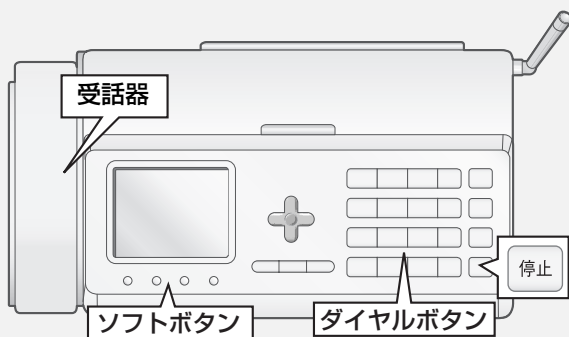
文字入力一覧表 (子機)

入力モード 入力ボタン	カタカナ [カナ]	英字 [英]	数字 [数]
	アイエ アイエ	無効	1
	カケコ	ABC abc	2
	サスセ	DEF def	3
	タツト ッ	GHI ghi	4
	ナニネ	JKL jkl	5
	ハヒフホ	MNO mno	6
	マミムメ	PQRS pqrs	7
	ヤヨ ヤヨ	TUV tuv	8
	ラリルロ	WXYZ wxyz	9
	ワヲン □ □ (スハ°-ス)	□□ (スハ°-ス) / [] : . . ! () & ? @	0
	無効		*
	無効		#
	濁点/半濁点 ※	無効	
	カーソル左右移動		
内線/クリア 	1文字消去 (2秒以上押し続けると、すべての文字を消去)		
カナキャッチ 	文字の種類の変更		

※：濁点・半濁点をつけたい文字を入力した後に押ししてください。

ワンタッチダイヤルを使う（親機）

よく電話をかける相手の方を、電話帳からワンタッチダイヤル（3件、親機のみ）に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。ワンタッチダイヤルに登録したい相手先は、あらかじめ電話帳に登録（☎46ページ）しておいてください。



ワンタッチダイヤルに番号を登録する

○(登録) 6は 2か ▶ <ワンタッチダイヤル登録>
①ワンタッチ1
②ワンタッチ2
③ワンタッチ3

▶ 1あ ~ 3さ で番号を登録
したいワンタッチダイヤルを選ぶ

▶ 1あ ▶ + 登録したい相手先を選び + ▶ 停止

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

ワンタッチダイヤルで電話をかける

▶ ○(ボタン切替) ▶ ○(ワンタッチ1、2、3のいずれか) ▶ 通話が終わったら受話器を戻す

■ 途中でやめるとき：受話器を戻す

■ ワンタッチダイヤルの登録を消すときは

○(登録) 6は 2か ▶ 1あ ~ 3さ で消去したいワンタッチダイヤルを選ぶ

▶ 2か (2回) ▶ 停止

■ ワンタッチダイヤルの登録を変更するときは

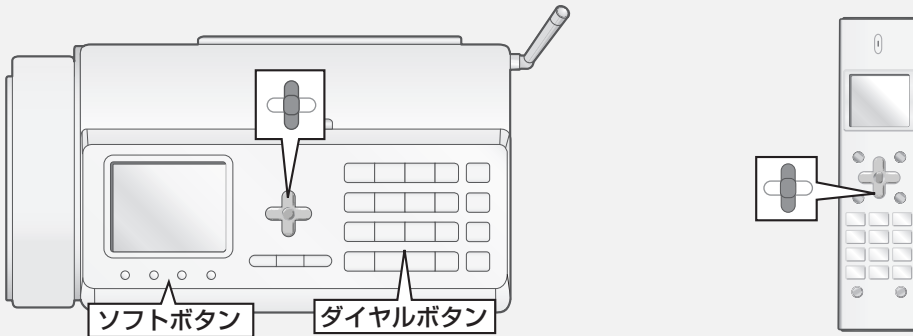
ワンタッチダイヤルボタンに登録されている番号を消去して、別の番号をあらためて登録してください。

お知らせ

- ワンタッチダイヤルに登録した元の電話帳の内容を変更・消去すると、ワンタッチダイヤルの内容も変更・消去されます。
- ワンタッチダイヤルには第1番号が登録されます。第2番号を登録することはできません。

親機と子機、子機と子機の間で電話帳を転送する

親機で登録した電話帳を子機に、子機で登録した電話帳を親機に転送することができます。
親機から子機へ転送すると、電話帳の内容（「読み」と第1番号）が子機に追加されます。また、子機から親機へ転送すると、電話帳の内容（「名前」と「読み」と第1番号）が親機に追加されます。



親機の電話帳を子機に転送する

○(登録) ▶ 6は 3さ

すべて転送するとき： 7あ

1件ずつ転送するとき：

2か ▶ で選んで

<全件転送>

- ①子機1へ転送
- ②子機2へ転送
- ③子機3へ転送
- ④子機4へ転送

<1件毎転送>

- ①子機1へ転送
- ②子機2へ転送
- ③子機3へ転送
- ④子機4へ転送

7あ ~ 4た
(転送する子機の番号)

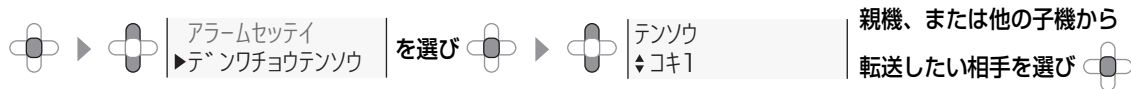
・途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)


■ [転送できないデータがあります 操作を続けますか?] と表示されたときは
この表示は親機に25ケタ以上の番号で登録しているときに表示されます。

を押すと、その相手の方以外のデータを転送します。

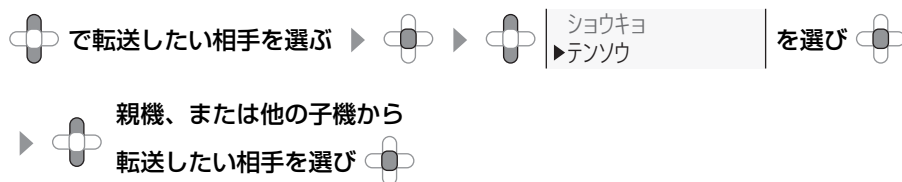
親機と子機、子機と子機の間で電話帳を転送する


子機の電話帳をすべて転送する



- ・途中でやめるとき： 
- ・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。ただし、相手の子機が使用者登録 (P.35 ページ) をしている場合は、その名前が表示されます。
- ・親機が使用中などで転送できないときは、「ピーピー」と鳴って転送できません。

子機の電話帳を1件ずつ転送する



- ・途中でやめるとき： 
- ・親機が使用中などで転送できないときは、「ピーピー」と鳴って転送できません。

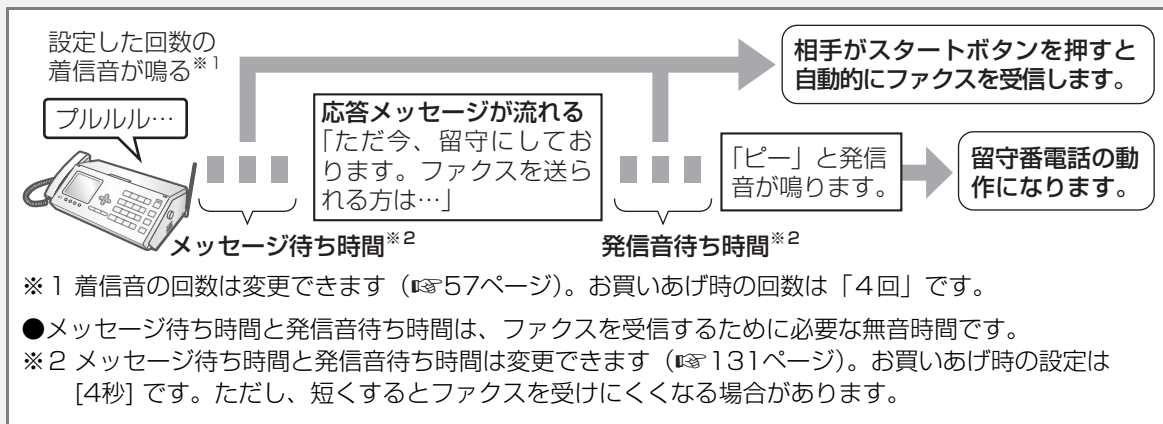
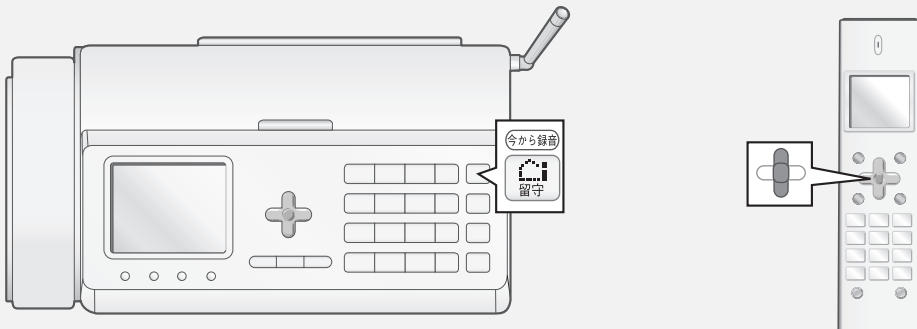
お知らせ

- 親機から子機へ、12文字以上の「読み」で登録している相手先を転送すると、名前は12文字までしか転送されません。
- 子機で転送するときには、できるだけまわりに他の子機や電気製品などがいない場所で行ってください。電波障害などで転送できないことがあります。また、電源コードを子機や充電器の近くにたばねて置くと、転送できないことがあります。
- 転送中は、子機に衝撃を与えないようにしてください。転送できないことがあります。
- 名前の先頭が“)”ではじまっている電話番号(天気予報、時報、番号案内)は、転送動作は完了しますが、親機の電話帳には登録されません。
- 転送中に電話がかかってくると、転送を中断し、電話の着信音が鳴ります。通話が終わったら、もう一度転送をやり直してください。
- 転送する件数と登録できる件数を確認して親機や子機の電話帳が100件を超えないようにしてください。100件を超えた電話帳の内容は転送されません。
- 読みや電話番号が同じデータは転送されません。

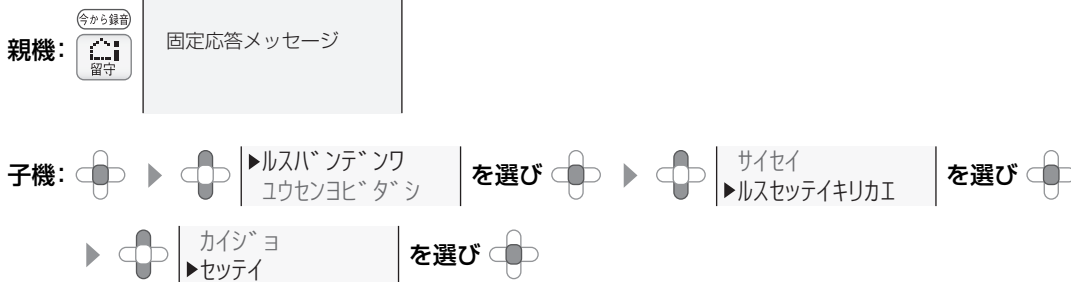
留守に設定する / 解除する

外出中に相手の方の伝言を録音したり、また、ファクスを自動受信します。

相手の方の用件は、1件につき約30秒間録音できます（録音時間は変更できます。「録音時間」☎131ページ）。すべての録音を合わせて、最大約15分間または、30件までです。



留守に設定する



- ・ 固定応答メッセージが流れ、親機の が点灯して、子機のディスプレイに **留守** と表示されます。
- ・ 録音できる残り時間が5分以下のときは、「残り〇分、録音できます。」と流れます。

固定応答メッセージを変更する

留守番電話設定中に、相手の方に流す応答メッセージを変更できます。
最初は [固定メッセージ1] に設定されています。

○(登録) 4た 4た

<固定選択>
①固定メッセージ1
②固定メッセージ2

1あ : [固定メッセージ1]
2か : [固定メッセージ2]

いずれかを選ぶ ▶ 停止

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

固定応答メッセージ

留守に設定しているとき、相手の方に流れる固定応答メッセージの一覧です。
上記操作で [固定メッセージ2] を選択すると、「ただ今、留守にしております。」の部分がすべて「ただ今、電話に出ることが出来ません。」に変わります。留守であることを知られたくないなどのときは、「固定応答メッセージ2」、またはオリジナルメッセージをお使いください。

通常

固定メッセージ1：

「ただ今、留守にしております。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」

固定メッセージ2：

「ただ今、電話に出ることができません。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」

ファクス受信できるが、録音できないとき

「ただ今留守にしております。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが、後程おかけ直してください。」

録音はできるが、ファクス受信できないとき（記録紙受信時、インクリボンがないときなど）

「ただ今留守にしております。ピーと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」

ファクス受信も録音もできないとき（見てからプリントやメモリー受信設定時にメモリー不足になったときなど）

着信音が鳴り（25回）、「ただ今留守にしております。恐れ入りますが後程おかけ直してください。」（3回）
※ただし、リモート操作（☎97ページ）の暗証番号が登録されていないと応答しません。

- 自分で応答メッセージ（オリジナルメッセージ）を録音するときは（☎59ページ）
- 応答メッセージが流れるまでの着信音の回数を変えるときは（留守モード時のコール回数）

○(登録) 3さ 3さ 2か ▶ コール回数（01回～25回）を入力して ▶ 停止

- 留守設定中に相手の方の録音中の声を聞くときは（「お声拝聴」 ☎131ページ）

- 留守モード時のコール回数を「トールセーバー」にするときは

○(登録) 3さ 3さ 1あ ▶ 停止

[トールセーバー] に設定しておく、外出先から電話をかけたとき、応答メッセージが流れるまでの着信音の回数で、新しい用件が入っているかを確認できます。3回目の着信音が鳴った場合はメッセージが録音されていないので、そのまま電話を切れば通話料はかかりません。

メッセージがあるとき：着信音2回で着信／メッセージがないとき：着信音5回で着信

留守設定を解除する

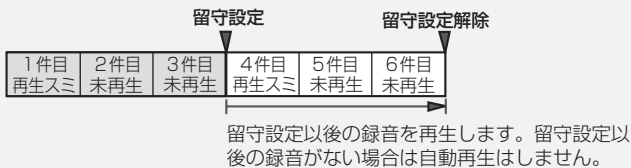
親機：留守設定時に **留守** 録音されている件数が表示されます。

7 / 1 SAT
3:24 PM
受信FAXがあります 2件 0件 操作が

子機：
 ▶ ルスバン デンワ ユウセンヨビ タダシ を選び
 ▶ サイセイ ルスセツテイキリカ工 を選び
 ▶ カイジ ヨ セツテイ を選び

- ・留守設定中に録音があると、録音件数が表示され、留守ボタンが点滅しています。留守を解除すると消灯します。
- ・親機で留守を解除すると、留守設定以後の録音内容を自動的に1回再生します。
- ・子機で留守を解除すると、留守設定以後に録音があっても再生しません(親機の留守ボタンの点滅も消えません)。
- ・再生中は「早聞き」「遅聞き」「次の録音にとばす」「1つ前の録音に戻す」ことができます(☎61ページ)。
- ・録音内容を1件再生するごとに、録音された日時を音声でお知らせします。

■ 留守設定以降の再生について



■ 留守ボタンが点滅しているときは

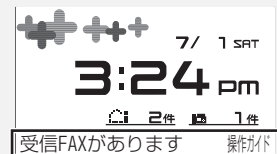
- 留守設定中に1回点滅しているときは、新しく入れた録音があります(子機ディスプレイには[シンチャク XXケン]と表示されます)。また、「今から録音」、「戻って録音」、留守録、伝言メモが入ったときも点滅します。
- 留守を解除したあとでも、2回点滅しているときは、まだ再生していない(未再生)録音(「今から録音」、「戻って録音」、留守録、伝言メモ)があります。再生ボタンを押して約3秒以上再生すると再生済みになると消灯します。
- まだ再生していない録音を聞くとときや、録音をもう一度聞き直すときは、「録音されている内容を再生/消去する」(☎60ページ)の操作をします。

■ 留守設定を解除せずに留守録を聞くには(☎60ページ)

■ 再生中の操作について(☎61ページ)

■ 親機のディスプレイに[受信FAXがあります]と表示しているときは

送られてきたファクスがメモリーに残っています。すべての受信データを表示(☎72ページ)すると、[受信FAXがあります]の表示が消えます。また、**見てからプリント**も消灯します。



📞お知らせ

- 相手の方が自動送信でファクスを送っているときは、「ポー・ポー…」という音を検出すると、自動的にファクス受信に切り替わります(ファクス受信可能な場合のみ)。
- 録音時間が残り1分以下、または残りの件数が3件以下になっているときは、留守設定したときに「メモリーがもうすぐいっぱいです。」と音声でお知らせします。このときは不要な録音を消してください(☎61ページ)。
- 留守録音とメモリー受信は、同じメモリーを使用しています。メモリー受信したファクスがあると、録音できる時間が少なくなります。
- [録音データ保存中 しばらくお待ちください]と表示しているときは、録音した内容をメモリーに保存しています。このときは電話の着信以外の操作はできません。また、このときの親機の着信音は[電話ベル音]になります。子機の着信音は鳴りません。
- 応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます。
- 録音とメモリー受信は同じメモリーを使用しています。メモリー残量が少なくなると、あらたに録音やファクス受信ができなくなりますので、不要な用件は消去してください。

自分で応答メッセージを録音する

留守設定したときに流れる固定応答メッセージの代わりに、自分でメッセージを1種類録音できます（オリジナルメッセージ）。

親機で応答メッセージを録音する



・途中でやめるとき：

■ 応答メッセージの内容を聞くときは

■ 応答メッセージを消すときは

■ 固定メッセージに戻すときは

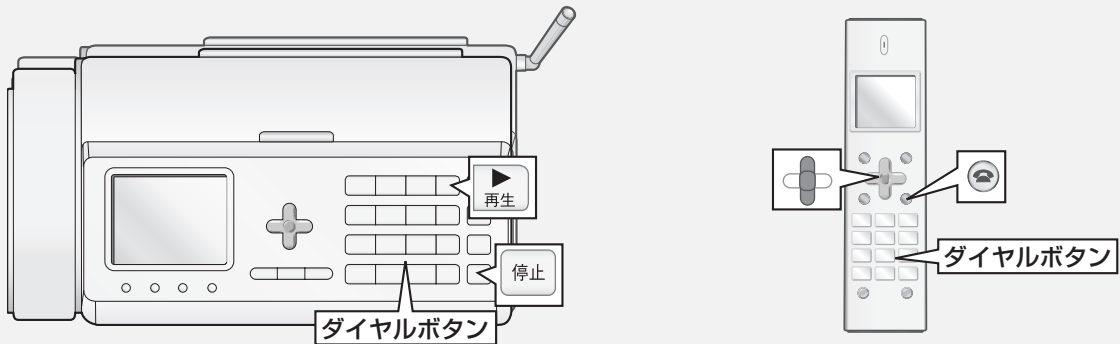
録音したオリジナルメッセージを消す（自動的に変更されます）

お知らせ

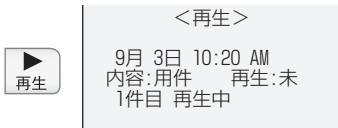
- 応答メッセージは20秒以下にしてください。長すぎるとファクスを受信できないことがあります。
- 応答メッセージを設定していても、ファクス受信できなくなったときや録音できなくなった場合は、自動的に固定応答メッセージに切り替わります（ 57ページ）。記録紙やインクリボンをセットして受信内容をプリントしたあと、または用件を消去するとオリジナルメッセージに戻ります。
- 画面に「受信／録音メモリー不足」と表示されているときは録音できません。不要な録音などを消去してください。（ 61ページ）。

録音されている内容を再生／消去する

録音されている内容（留守中に録音されたメッセージや通話録音、メモ録音）を再生するときの操作です。親機と子機のどちらでも再生できます。



親機で録音内容を再生する



- 再生が最後まで終わると、自動的に再生を終了します。
- ▶ 再生を途中でやめるときは **停止**

子機で録音内容を再生する



- 再生が最後まで終わると、自動的に再生を終了します。
- ▶ 再生を途中でやめるときは **停止**

- ・ 子機での操作を途中でやめるとき： **停止**
- ・ 録音内容を再生するとき、留守設定にしていると、留守設定以後の録音から再生します（留守設定以後の録音がない場合は1件目から再生）。留守設定にしていないと、未再生の録音以後から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。
- ・ 録音内容は、約3秒以上再生すると再生済みになります。















■ 通話中に録音内容を再生するには（☎ 89ページ）

■ 再生中に電話がかかってきたら

着信音が鳴ると、再生は自動的に止まります。そのまま電話に出ると、お話しすることができます。






録音されている内容を再生／消去する

再生中にできる操作について

再生を途中でやめる	次の録音にとばす
再生中に  (親機)  (子機)	再生中に  (親機)  (子機)
早聞きや遅聞きをする (親機)	早聞きをする (子機)
再生中に  ・ 押すたびに、再生の速さが「速い」→「遅い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わります。	再生中に  ・ 押すたびに、再生の速さが「速い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わります。
再生中の録音を聞き直す	1つ前の録音に戻す
再生中に  (親機)  (子機)	3秒以上再生したあと  (親機) を2回続けて押す  (子機) ・ 聞きたい録音まで戻すときは、  または  を繰り返し押します (1回押すごとに1つ戻ります)。
再生中の録音を1件消去するには	
親機：消したい録音を再生中に  (2回) 子機：消したい録音を再生中に  (2回)	

■ 録音をすべて消去するには

親機： ▶  あ  か

子機： ▶  ▶ ルスバ ンテンワ
ユウセンヨビ タダシ | を選ぶ  ▶  ▶ ルスセツテイキリカエ
センシヨウキョ | を選ぶ
▶  (2回)

■ 親機の録音メモリーの残量を確認するには (FAX/録音メモリー残量表示)

○(登録) ▶  や  ▶ 確認したら 

📢 お知らせ

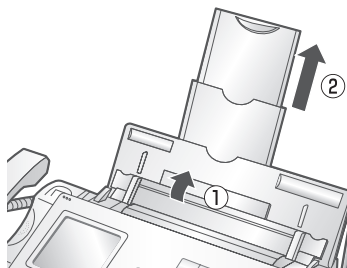
- 一度聞いた不要な用件は消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、あらたに録音やファクス受信ができなくなることがあります。
- 録音と受信FAXは同じメモリーを使用しています。メモリー容量が少なくなったときは、不要な録音メッセージを消去する、または受信FAXをプリントするなどしてください。

ファクスを送る

親機でお話してからファクスを送る

親機で電話をかけて、相手の方とお話してからファクスを送るときの操作です。

1



2



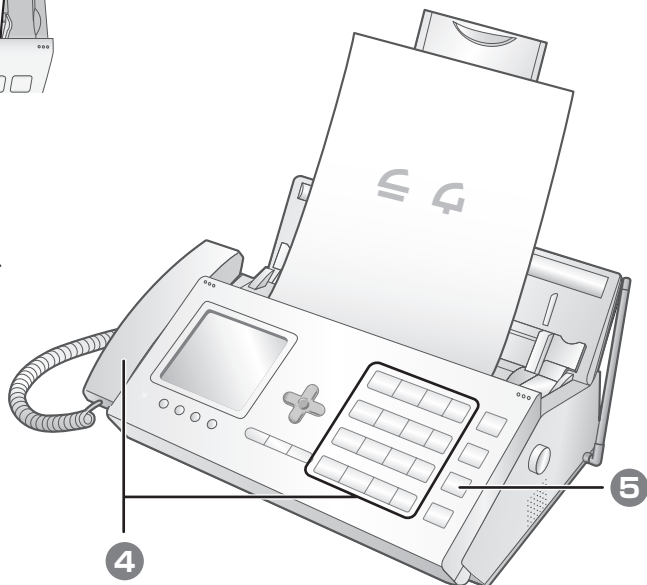
3



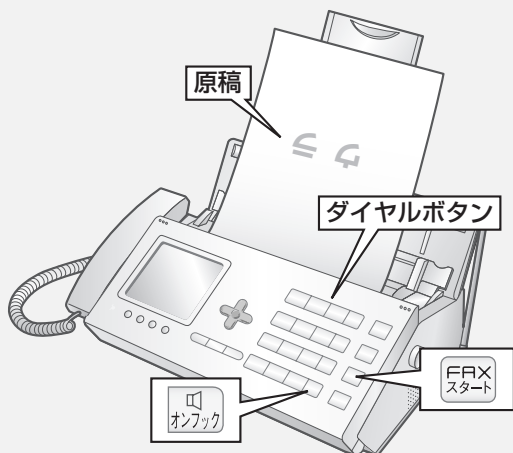
原稿は**ウラ**向きに！
コピーや送信する面を下にして
セットする（一度に5枚まで）

原稿が自動的に少し引き込み始めたら、
手を離してください。

- 1 記録紙トレイを開け、延長トレイを引き出す
- 2 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる
- 3 原稿をセットする
原稿をセットしたあと、画質を選ぶことができます（☎64ページ）。
- 4 受話器を取ってダイヤルする
- 5 電話がつながったら、**FAX** **スタート** を押して受話器を戻す





- ・途中でやめるとき：送信前は受話器を戻す／送信中は **停止**（原稿がつまった状態になります）
- ・6枚以上の原稿があるとき：一度にセットできるのは5枚までです。読み取りが終わったら、その分の枚数を、セットされている原稿の一番上に追加してください。
- ・相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります（「おまかせ送信とは」 ☎63ページ）。



親機でお話ししないでファクスを送る

相手の方にダイヤルし、お話ししないでファクスを送ることができます。

原稿をセットする (☎62ページ ① ~ ③) ▶  ▶ 「ツー」という音が聞こえたらダイヤルする ▶ 電話がつながったら  (送信が始まる)

途中でやめるとき：送信前は  / 送信中は  (原稿がつまった状態になります)

■ 子機でファクスを送るときは

親機に原稿をセットしておき、子機で電話をかけたあと、

相手にファクスを送ることを伝えて





▶ FAXソウジン
FAXジ ュシン

を選び



▶ 子機を戻す

■ 原稿を取り出すときは

一番下にある原稿を残して、その他の原稿を取り除く ▶  (登録)  (原稿が排出される)
排出されないときは、「原稿がつまったときは」(☎113ページ)

■ 「通信エラーがありました。」と聞こえたら (☎123ページ)

■ 海外へファクスを送るときは


ダイヤルするとき、「電話会社の識別番号」「010」「国番号」「市外局番」「ファクス番号」の順にダイヤルします。

■ ファクスを送信したときの終了音を切り替えるときは (☎90ページ)

■ おまかせ送信とは

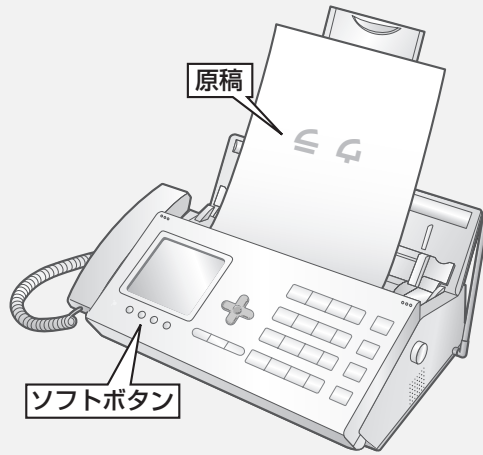
相手の方が受信操作をすると「ピー」という音（ファクス受信音）が聞こえ、「ファクスを送信します。【受話器を戻してください。】」とメッセージが流れて自動的にファクス送信します。

※ 【 】内のメッセージは受話器を取っているときのみ流れます。

※ お使いの環境などによっては、おまかせ送信が働かないことがあります。「ピー」という音が聞こえても送信が始まらない場合は、親機をお使いのときは 、子機をお使いのときは上記「子機でファクスを送るときは」の操作を行って送信してください。

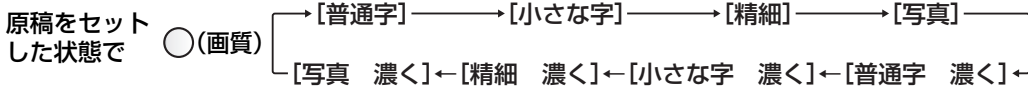
お知らせ

- 国際通話や通信につきましては、電話会社によって可能な国や地域などが異なりますので、詳しくは各電話会社までお問い合わせください。
- 本機では、自動的に再ダイヤルでファクスを送り直すことはできません。
- 相手の方がファクス受信に切り替えなかったときなど [応答がありません] と表示されてファクスが送られないことがあります。こんなときは、「親機でお話ししてからファクスを送る」(☎62ページ)の方法で送信してください。
- 相手の方が自動受信（音声応答なしの場合）に設定されていると、こちら側には「ピー」という音が聞こえます。



コピー／ファクスするときの画質・濃度を選ぶ

原稿の文字の大きさや濃さ、写真など、種類に合わせて、画質や濃さを選ぶことができます。



- ・ 押すごとに画質・濃度が変わります。
- ・ 画質を選ばなかった場合は、ファクス送信のときは [普通字]、コピーのときは [小さな字] に設定されます。

■ 選べる画質・濃度について

[普通字] [普通字 濃く]



文字が大きくはっきり見えるときに選びます。

[小さな字] [小さな字 濃く]



[普通字] の2倍の密度で読み取ります。文字が小さな字のときに選びます。画像が小さくなる（縮小される）ことはありません。

[精細] [精細 濃く]



[普通字] の4倍の密度で読み取ります。細い線を使った図面や、さらに小さな字のときに選びます。受信側に [精細] がないときは、自動的に [小さな字] に切り替わります。

[写真] [写真 濃く]



濃淡のある原稿（カラーの原稿）や、写真のときに選びます。

※原稿の文字などが薄いときは、各画質の [濃く] を選びます。

使用できる原稿

■ セットできる原稿のサイズ

幅 148mm ~ 257mm / 長さ 128mm ~ 500mm / 厚さ 0.06mm ~ 0.18mm

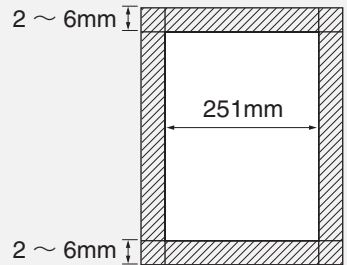
●セットできる記録紙のサイズがA4サイズなので、B4サイズ of 原稿 (257mm×364mm) をコピーする場合は、A4サイズに縮小してコピーする必要があります。(縮小コピー 76ページ)

また、A4サイズの長さを超える原稿をA4サイズに分割してコピーすることができます。(分割コピー 132ページ)

●厚さの目安 新聞紙：約0.05~0.06mm 上質紙：約0.10mm

■ 原稿を読み取れる範囲

原稿を読み取るときは、実際に読み取れる範囲が決まっています。原稿の端の部分は読み取れませんので、ご注意ください。



●最大読み取り幅
251mm

●最大読み取り長
送信原稿長(128~500mm)から上下とも2~6mmを引いた長さ

■ 一度に2枚以上セットできない原稿

- 長さ364mmを超える原稿
- 厚さ0.12mm (90kg用紙…四六判の用紙1000枚の重量) を超える原稿
- 厚さや大きさの異なる原稿

■ そのままではセットできない原稿

次のような原稿は複写機でコピーをとってからセットしてください。

- サイズが規定より小さすぎるもの (写真など)
- フィルム状のもの、透明のもの
- 紙の厚さが薄すぎるもの
- しわ、破れ、折り目やソリのあるもの
- 裏カーボン紙、感熱紙など
- コーティングされているもの

■ 自動縮小機能について

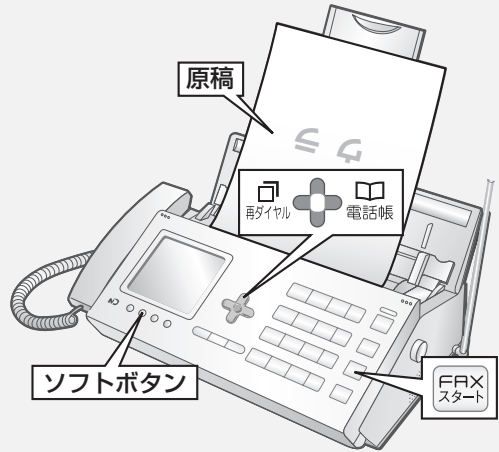
ファクス送信のとき、原稿サイズがB4で、相手側の記録紙がA4サイズの場合は、自動的にA4サイズに縮小します。

📢 お知らせ

- クリップやホッチキスの針は、必ず取り外してください。故障の原因になります。
- 糊や修正液、ボールペンのインクなどは、よく乾かしてください。原稿送りローラーや読み取り部 (ガラス) の汚れの原因になります。汚れたときは111、112ページをご覧ください。清掃してください。

電話帳やワンタッチダイヤル、再ダイヤルでファクスを送る

電話帳やワンタッチダイヤルにファクス番号を登録(☎46、53ページ)しておくと、かんたんな操作でファクスを送ることができます。また、相手の方がお話し中などでファクスを送り直すときは、再ダイヤルボタンを使ってかんたんにファクスを送ることができます。



電話帳でファクスを送る

原稿をセットする

(☎62ページ ① ~ ③)



で番号を選ぶ

<電話帳>

池田 さとし
▶09012345678
0311112222

▶ で第1番号、または第2番号を選ぶ ▶ または **FAXスタート** (送信が始まる)

ワンタッチダイヤルでファクスを送る

原稿をセットする

(☎62ページ ① ~ ③)



○(ボタン切替)

○(ワンタッチ1、2、3のいずれか)

▶ 送信が始まる

再ダイヤルでファクスを送る

原稿をセットする

(☎62ページ ① ~ ③)



FAXスタート (送信が始まる)

- ・途中でやめるとき: **停止**
- ・画質を選ぶとき: ○(画質) (○(画質)を押さなかったときは、自動的に [普通字] で送信)
- ・受話器を取ってファクスを送るときは、相手の方が受信操作したときに「ピー」という音が聞こえます。このあと **FAXスタート** を押して受話器を戻してください。

■ 「通信エラーがありました」と聞こえたら (☎123ページ)

■ 原稿が詰まったときは (☎113ページ)

■ 電話帳から名前を検索してファクスを送るときは

原稿をセットする(☎62ページ ① ~ ③) ▶ ▶ 名前の「読み」を入力(途中まででも可能)




▶ (目的の相手先が選ばれていないときは で選ぶ)

▶ で第1番号、または第2番号を選び **FAXスタート**

お知らせ

- ファクス送信中にディスプレイに表示される番号は相手の方のファクシミリに登録されている番号(発信元番号)ですので、実際にダイヤルした番号と異なる場合があります(必要に応じて相手の方に確認してください)。
- 電話帳やワンタッチダイヤル、再ダイヤルから自動的にファクスを送るときは、読上げボイスダイヤル機能(☎90ページ)は動きません。
- 自動送信がうまくいかないときは、「発信音検出」(☎132ページ)の設定を[なし]にするか、受話器を取って送信してください。
- 本機では、自動的に再ダイヤルでファクスを送り直すことはできません。

ファクスの受けかた

<p>電話に出てから ファクスを受ける (☎ 69ページ)</p>	<p>ブルルルル…</p>  <p>着信音が鳴り続ける (着信音の回数：無制限)</p>	<p>相手がファクスのとき FAXスタート を押して受信します。</p> <p>相手が電話のとき 引き続きお話しします。</p>
<p>電話に出ないで ファクスを受ける 設定が必要です (☎ 70ページ)。</p>	<p>ブルルルル…</p>  <p>設定した回数の 着信音が鳴る</p> <p>「ただ今近く おりません…」</p> 	<p>相手がファクスのとき 自動的に受信します。</p> <p>相手が電話のとき メッセージが流れている 間に受話器を取ると通話 できます。</p>

■ FAX優先、またはFAX専用にするには
設定が必要です (☎ 71ページ)。

FAX優先：

相手がファクスのときは、着信音を鳴らさず、自動的に受信します。
相手が電話のときは、着信音が鳴っている間に受話器を取ると通話できます。

FAX専用：

相手がファクスのときのみ、自動的に受信します。
※電話を受けることはできません。

ファクスを受信したときのプリントのしかた

ファクスを受信したときのプリントのしかたは、次の3通りです。お買いあげ時は、**[見てからプリント]** に設定されています。

変更するときは「FAX受信方法」(☎90ページ) で設定します。

見てからプリント (☎72~73ページ)	受信したファクスをディスプレイに表示させることができます。内容を確認してから、必要なファクスだけをプリントできるので、記録紙やインクリボンを節約できます。	受信したファクスは、メモリーに保存されますので、メモリーがいっぱいになると受信できません。また、自動的にプリントはしません。
メモリー受信	ファクスをメモリー受信したあと自動的に記録紙にプリントします(あらかじめ記録紙をセットしている場合)。記録紙やインクリボンがなくなっても、受信したファクスがメモリーに保存されます。	メモリーがいっぱいになると受信できません。
記録紙受信 (常に記録紙をセット)	ファクスを自動的に記録紙へプリントします。メモリーの量にかかわらずファクスを受信することができます。	記録紙やインクリボンがなくなったときは受信できません。メモリー受信したものに比べて、横方向に筋が入るなど、少し画質が劣ることがあります。

メモリー受信とは

送られてきたファクスを直接記録紙にプリントせずに、いったん親機のメモリーに記録することです。

■ メモリー受信枚数・受信件数について

A4サイズの当社標準原稿(英字で文字数が700字程度の原稿)を[普通字]で約50枚までメモリー受信できます。原稿の内容によって、受信できる枚数は変わります(最大でも約60枚または30件までです)。受信メモリーと録音用のメモリーは同じメモリーを使用しています。録音などが残っていると、メモリー受信できない場合もあります。

■ メモリーがいっぱいになったときは

受信の途中でメモリーがいっぱいになると、受信が止まり通信エラーになります([通信エラー(1~15)]と表示されます)。メモリー受信した内容をプリントまたは消去したり、不要な録音メッセージを消去してください。

また、「FAX受信方法」(☎90ページ)の操作で[記録紙受信]に設定しておく、メモリーがいっぱいでも受信できます。ただしこの場合は、インクリボン、記録紙がセットされているか確認してください。セットされていないと通信エラーになります。

■ 親機のFAX/録音メモリーの残量を確認するには(FAX/録音メモリー残量表示)

○(登録) ▶ ▶ 確認したら

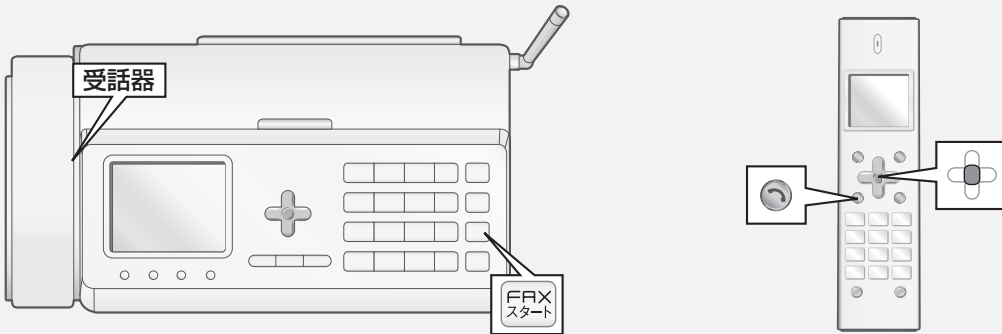
📢お知らせ

- ファクスを受信するときに、受信日付や相手の方のファクスに登録されている電話番号をプリントするため、全体を約93%に縮小します。縮小しないでプリントしたいときは「縮小受信」(☎132ページ)の設定を[なし]にします。ただし、[なし]に設定をされても相手の方の機械や回線、こちら側の機械や記録紙の状態によって、正確に1対1にならない場合があります。

電話に出たらファクスを受ける


相手の方とお話したあと、ファクスに切り替えることができます。

お買いあげ時は、電話に出るまで呼び出しを続ける設定になっていますので、ご不在のときは自動でFAXを受信することはできません。ご不在のときは「留守モード」にしておくことをお勧めします。



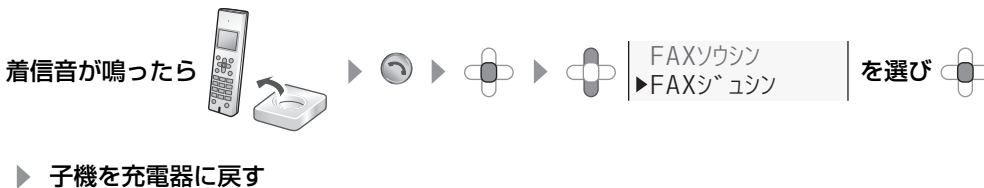
親機で電話に出たらファクスを受ける



- ・ 受話器を取るだけで自動的にファクスに切り替わることもあります (☞ 下記「おまかせ受信について」)。
- ・ 原稿がセットされているときに  を押すと送信になりますので、原稿はセットしないでください。

子機で電話に出たらファクスを受ける

相手の方とお話したあと、ファクスに切り替えます。





■ おまかせ受信について

おまかせ受信とは、電話を受けたときに「ポー・ポー…」という音が聞こえると、「ファクスを受信します。【受話器を戻してください。】※」とメッセージを流して自動的にファクスを受信する機能です。

解除するときは132ページをご覧ください。

※【 】内は受話器を取っているときのみ。

●こちらから電話をかけたときは、おまかせ受信が動きません。

●おまかせ受信が動かないときは、「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら  (子機のときは 

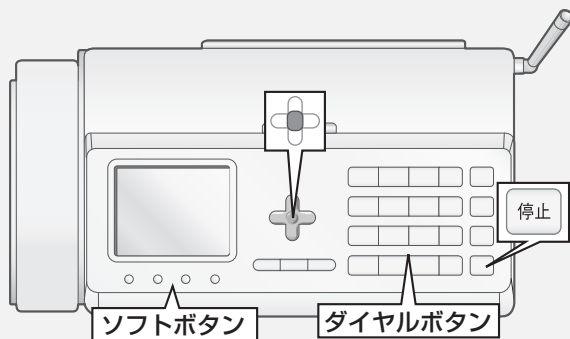
▶  | FAXソウジン
▶ FAXジ ュシン | を選ぶ  を押してください。

📞 お知らせ

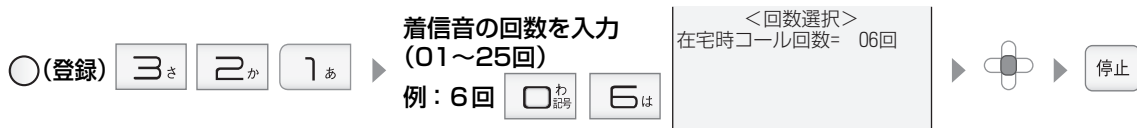
- キャッチホンをご利用のときは、通信ができなかったり、画像に線が入ったりすることがあります。
- プリント中はファクスを受けることはできません。電話がかかってきたときは、親機の受話器を取ってお話してください。
- 相手の方がファクスを手動送信で送ってきたときは、電話を受けても無音の場合があります。呼びかけて応答がないことを確認してから、親機、または子機のファクス受信操作を行ってください。

電話に出ないで自動的にファクスを受ける

着信音の回数を設定すると、設定した回数の着信音が鳴ったあと、自動的にファクスを受けることができます。お買い上げ時は【無制限呼出】（着信音が鳴り続ける設定）になっています。



着信音の回数を設定し、親機で電話に出ないでファクスを受ける



回数を設定しておくで、下記のようにファクスを自動受信します。

着信音が鳴る ▶

ただ今近くにおりません。ファクスを送られる方はスタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが後程おかけ直してください。

設定した回数の着信音が鳴り終わると自動的に応答メッセージが流れる

▶ 「ポー・ポー…」という音を検出するとファクスを受信する

・ 着信音が鳴っている間や、応答メッセージが流れている間に受話器を取ると通話できます。

■ 【無制限呼出】 になっているときは

着信音が鳴り続けます。

■ 【無制限呼出】 に戻すときは



■ インクリボンや受信メモリーがなくなって受信できないときは

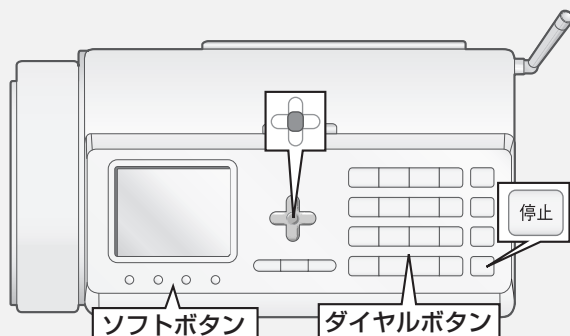
着信音が鳴り続けます。

📞 お知らせ

- 着信音の回数を1回に設定すると、すぐに応答メッセージが流れてファクス受信になります。
- 着信音の回数を7回以上に設定すると、相手の方が自動送信した場合などに、ファクスに切り替わらないことがあります。ファクス受信されることが多いときや、電話に出ないでファクスを受けたいときは、着信音の回数を6回以下に設定してください。
- 相手の方が「ポー・ポー…」という音を出さずに送信するファクスをご使用の場合や、スタートボタンを押さなかった場合は、自動的に受信できません。こんなときは受話器を取ってから、**FAXスタート** を押して受信してください。

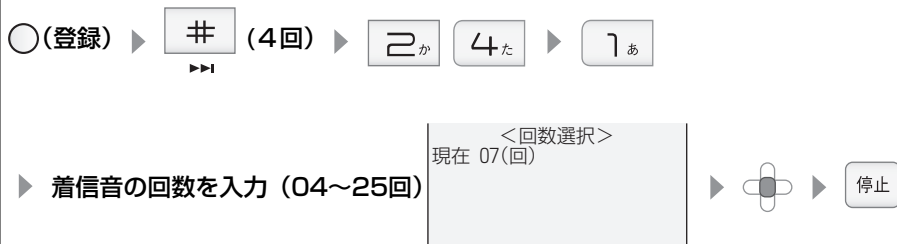
FAX優先またはFAX専用にする（着信音を鳴らさずに受ける）

電話よりもファクスを受けることが多い方のために、電話の着信をFAX優先、またはFAX専用にすることができます。



FAX優先にする

FAX優先とは、いったん着信したあと、電話かファクスかを機械が自動的に判断する機能です。ファクスを受信することが多い方におすすめの機能ですが、電話の場合は、こちらが不在でも相手側では2回着信音が鳴ったあとから通話料金がかかり始めます。そのため、電話を受けることが多い方にはおすすめできません。FAX優先に設定すると、ディスプレイに **FAX優先** と表示されます（留守設定時は表示されません）。



途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

FAX専用にする

FAX専用とは、着信したときに、着信音を鳴らさずに自動でファクス受信に切り替わる機能です。FAX専用を設定すると、ディスプレイに **FAX専用** と表示されます（留守設定時は表示されません）。



- 途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)
- ファクス受信後の終了音は鳴ります。鳴らしたくない場合は、終了音を [なし] に設定しておいてください（☎90ページ）。
- FAX 専用を設定していても、ファクスが受信できない状態のときには着信音が鳴ります。着信音が鳴っている間に受話器を取れば、電話でお話できます。

FAX優先、またはFAX専用を解除する



途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

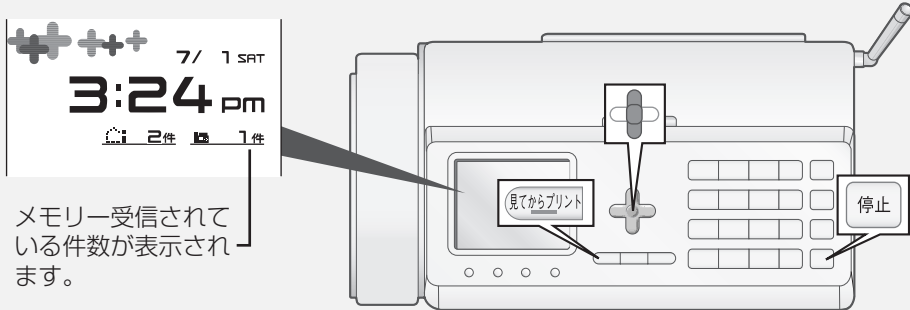
お知らせ

- 選んで着信機能（☎106～107ページ）を設定しているときに、FAX優先またはFAX専用を設定すると、選んで着信機能は解除されます。
- FAX優先に設定していると、子機の優先呼出（☎91ページ）は使用できません。

受信したファクスをディスプレイで見る (見てからプリント)

受信したファクスをディスプレイに表示して確認することができます。メモリー受信したファクスがあるときは、ディスプレイに[受信FAXがあります]と表示され、**見てからプリント** のランプが点滅します。

「操作ガイド」の機能を使って、受信ファクスの確認方法を表示させることができます (P.20ページ)。

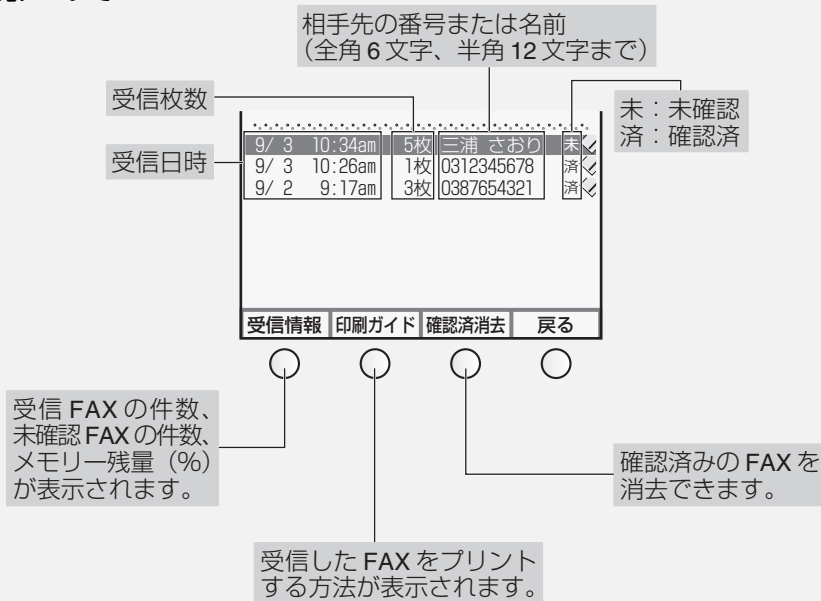


受信したファクスをディスプレイに表示する



- 途中でやめるとき: **停止**
- 表示した受信FAXの見かたについては、73ページをご覧ください。

■ 受信FAX一覧について



受信したファクスをディスプレイで見る（見てからプリント）

■ メモリー受信枚数・受信件数について

A4サイズの当社標準原稿（英字で文字数が700字程度の原稿）を「普通字」で約50枚までメモリー受信できます。原稿の内容によって、受信できる枚数は変わります。（最大でも約60枚または30件までです。）受信メモリーと録音用のメモリーは同じメモリーを使用しています。録音などが残っていると、メモリー受信できない場合もあります。

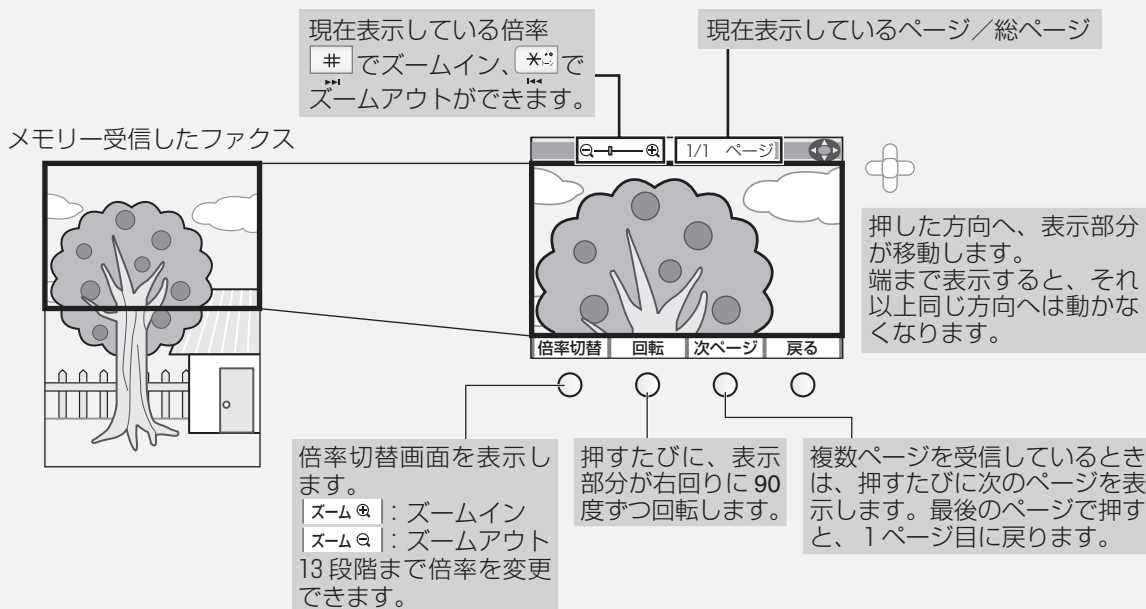
■ メモリーがいっぱいになったときは

受信の途中でメモリーがいっぱいになると、受信が止まり通信エラーになります（「通信エラー（1～15）」と表示されます）。メモリー受信した内容をプリント／消去したり、不要な録音メッセージを消去してください。また、「FAX受信方法」（90ページ）の操作で「記録紙受信」に設定しておく、メモリーがいっぱいでも受信できます。ただしこの場合は、インクリボン、記録紙がセットされているか確認してください。セットされていないと通信エラーになります。

■ 表示したファクスの見かた

受信したファクスは、下記のように表示されます。受信内容が複数ページあるときは、1ページ目が表示されます。

表示している部分を上下左右に動かしたり（スクロール）、拡大、縮小したりすることができます。



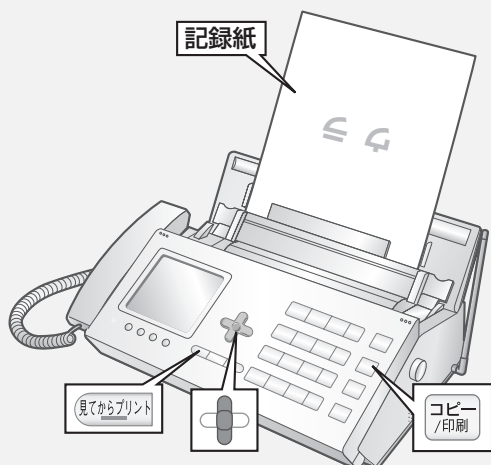
■ 受信ファクスをプリントするときは（☞74ページ）

■ 受信ファクスを消去するときは（☞75ページ）

🗨️お知らせ

- A4サイズの長さを超える受信ファクスは、A4サイズまでしか表示できません。送信元の原稿の内容が、A4サイズより長くなるときは、送信される方に2ページに分けて送信いただくことなどをご依頼ください。
- メモリー受信したファクスによっては表示されるまでに時間がかかる場合もあります。
- ディスプレイの表示どおりに印刷されないことがあります（パソコンの印字プレビューとは異なります）。
- 「FAX受信方法」（90ページ）の操作で「メモリー受信」に設定したあと、記録紙やインクリボン切れなどでプリントできなかったときは、「見てからプリント」機能と同じ操作で内容を確認できます（待受画面に「メモリー受信」と表示されます）。
- 写真原稿や文字の多い原稿を受信したときは、表示に時間がかかる場合があります。
- 「倍率切替」や「回転」は、表示されるまで少し時間がかかります。
- 拡大／縮小表示中にコピー／印刷ボタンを押しても等倍でプリントします。

メモリー受信したファクスをプリント／消去する




プリントする

メモリー受信したファクスを、受信FAX一覧から選んでプリントすることができます。


記録紙をセットする
(☎ 26ページ)

▶ 見てからプリント

受信日時	送信元	枚数	送信番号	消去
9/ 3 10:26am	1枚	0312345678	消去	
9/ 2 9:17am	3枚	0387654321	消去	




▶  プリントしたい
受信ファクスを選ぶ

▶ コピー
/印刷

- ・途中でやめるとき： 
- ・プリントした受信ファクスはメモリーから消えます。

■ 表示中の受信ファクスをプリントするときは

記録紙をセットして、

表示中に  ▶  あ : すべてのページをプリント
 か : 表示中のページのみプリント

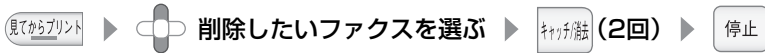
■ プリント中にインクリボンがなくなったときは

受信した内容はメモリーに残っていますので、プリント中の記録紙を取り出してから、インクリボンを交換 (☎ 24～25ページ) してください。

■ 受信FAX一覧の見かた (受信FAX一覧について ☎ 72ページ)

メモリー受信したファクスをプリント／消去する

消去する



・途中でやめるとき： 停止

■ 確認済みの受信ファクスを消去するときは

- キャンセル ▶ 4 た 2 か
- 受信FAX一覧で ○ (確認済消去) を2回押す

■ すべての受信ファクスを消去するときは



📢 お知らせ

- プリント中は、子機で電話をかけたり受けたりすることはできません。
- ディスプレイの表示どおりに印刷されないことがあります (パソコンなどの印刷プレビューとは異なります)。

コピーする

一度に5枚まで原稿をセットしてコピーすることができます。また、拡大／縮小コピーや、同じ原稿の複数枚（マルチ）コピーなどもできます。



等倍でコピーする

記録紙をセットする (☎ 26ページ) ▶ 原稿をセットする (☎ 62ページ ① ~ ③) ▶

- ・ 画質を選ぶとき：○(画質) (○(画質) を押さなかったときは、自動的に [小さな字] でコピー)
- ・ 途中でやめるとき： (コピーが中止され、記録紙と原稿が自動的に排出されます)

拡大／縮小／複数枚（マルチ）コピーする

記録紙をセットする (☎ 26ページ) ▶ 原稿をセットする (☎ 62ページ ① ~ ③) ▶ ○(登録) を押して

- : [拡大 1.4倍] (約140%に拡大してコピー)
- ▶ : [縮小 0.8倍] (約80%に縮小してコピー) ▶
- : [複数枚 コピー] (最大5枚、ダイヤルボタンで入力したあと)

- ・ 途中でやめるとき： (コピーが中止され、記録紙と原稿が自動的に排出されます)
- 1つ前に戻るとき：○(戻る)
- ・ コピー終了後、等倍に戻ります。

■ コピーの途中で画質を切り替えるときは

コピー中に ○(画質) を押すと次のページから画質が切り替わります (コピー途中の原稿の画質を変えることはできません)。

■ 原稿がつまったときは (☎ 113ページ)

■ 記録紙がつまったときは (☎ 114ページ)

■ コピー終了時の音声を切り替えるときは (☎ 90ページ)

コピーの禁止について

本商品で原稿をコピーする場合、コピーしたものを所有するだけで法律で罰せられるものがあります。ご注意ください。

■ 法律で禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券をコピー（複製）する事は禁止されています。たとえ、見本の印が押してあっても、複製してはいけません。（通貨及証券模造取締法、紙幣類似証券取締法）
- 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピー（複製）もできません。（外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律）
- 未使用の郵便切手、官製はがきなどは政府の許可を受けずにコピー（複製）することは禁じられています。（郵便切手類模造等取締法）
- 政府発行の印紙および酒税法や物品税法などで規定されている証紙などもコピー（複製）できません。（印紙等模造取締法）

■ コピー（複製）する場合に注意を要するもの

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券などは、事業会社が業務用に最低必要部数をコピー（複製）する以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。
- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられています。

■ 著作権に注意するもの

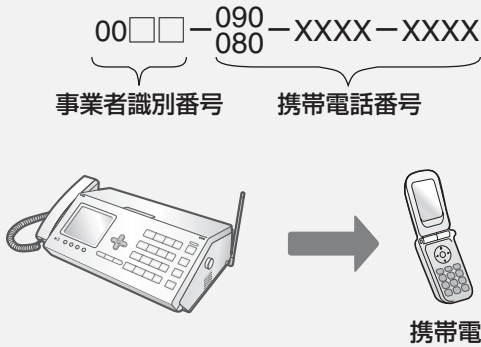
- 著作権の目的となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用するため以外は、コピー（複製）を禁止されています。

👉 お知らせ

- 等倍でコピーしても、機械の状態や記録紙の状態により厳密な等倍サイズにはならないことがあります。
- 通話中にコピーを始めることはできません。また、コピー中は、内線通話や子機での通話はできません。

携帯電話へおトクにかける（携帯とくとくダイヤル機能）

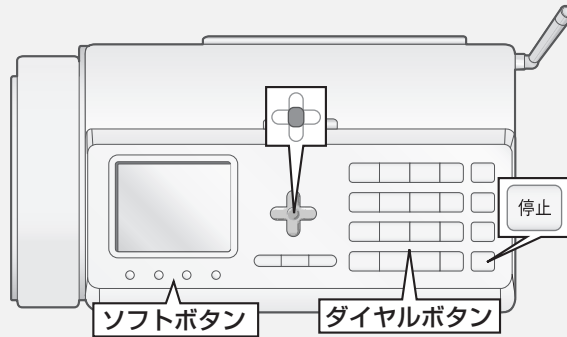
携帯電話へ電話をかけるとき、番号の前に「事業者識別番号」（例：NTT東日本0036、NTT西日本0039など）をつけてダイヤルすることにより、事業者が設定した通話料を選ぶことができます。利用者は各社の電話料金を比べて、安い料金を選ぶことができます。携帯電話への通話料金がおトクになるサービスとして、各社が実施しています*。



IP電話をご利用の方へ

IP電話をご利用の場合、携帯とくとくダイヤルをご利用になりたいときは、携帯電話に発信するときだけ、NTTなどの一般回線で発信する必要があります。携帯電話に発信するときだけ自動的に一般回線にするときは、「携帯とくとくダイヤルご利用時のIP電話利用」（134ページ）の設定を[あり]にしてください。

* 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者へ詳細をご確認ください。



携帯とくとくダイヤル機能を設定する

事業者識別番号を登録することで、自動的に「事業者識別番号」をつけて発信することができます。

<携帯とくとくダイヤル>

○(登録) ▶ 1あ 5な

①NTT東日本0036
②NTT西日本0039
③その他事業者
④使用しない

1あ : [NTT東日本0036] ▶ 停止

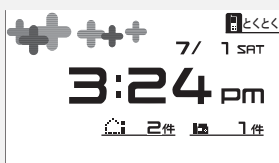
▶ 2か : [NTT西日本0039] ▶ 停止

3さ : [その他事業者] ▶ 事業者番号を入力（最大6ケタ）して ▶ 停止

4た : [使用しない] ▶ 停止

・途中でやめるとき：停止 / 1つ前に戻るとき：○(戻る)

■ 携帯とくとくダイヤル機能を設定すると



携帯とくとくダイヤル設定マークが液晶ディスプレイに表示されます。

携帯電話へおトクにかける（携帯とくとくダイヤル機能）

■ 一時的に携帯とくとくダイヤル機能を利用しないときは

解除番号「0000」を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

NTT東日本、NTT西日本のサービス提供エリア外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかからないことがあります。

■ 携帯とくとくダイヤルの対象番号を追加するときは（「携帯とくとくダイヤルで利用する携帯番号帯設定」）

携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる携帯電話の番号頭4ケタとしてあらかじめ登録されているのは「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件です。この対象番号は追加して登録することができます。（☎ 134ページ）

■ 携帯とくとくダイヤルの設定を確認するときは（「携帯とくとくダイヤル機能の現在の設定表示」）

☎ 134ページ

👉 お知らせ

- 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者にお問い合わせください。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部安くならない場合があります。
- 携帯電話事業者の留守番電話サービスなど、一部ご利用いただけない番号があります。
こんなときは「0000」をダイヤルしてからご利用ください。
- 本サービスを利用した場合、携帯電話への通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 本サービスは、マイラインの対象になりません。
- 他のサービスと同時に、ご利用になれないことがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。
- 携帯とくとくダイヤル機能を設定しているときは、読上げボイスダイヤル機能が働きません。
- ひかり電話をご利用のときは、携帯とくとくダイヤル機能はご利用になれません。

1つの電話回線で複数の番号を使う (モデムダイヤルインサービス)

モデムダイヤルインサービスやひかり電話の「追加番号」サービス (マイナンバー) を利用することで、1つの電話回線で2つ以上の電話番号を使うことができます。本機では、電話用として最大5番号、ファクス用として1番号を設定することができます。電話用とファクス用にそれぞれ番号をもったり、親機と子機の番号を別にしたりすることができます。また、番号ごとに着信音を変えることもできます。ひかり電話をご利用の方は「追加番号」サービス (マイナンバー) をご利用ください。

このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です

相手側

相手が電話用番号に
電話をかけてくると・・・

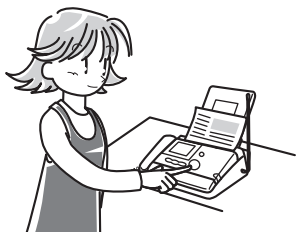


こちら側

電話に出てお話し
ください。
相手と話したあと
ファクスに切り替える
こともできます。
着信音は番号ごと
に
変えることができます。



相手がファクス用番号に
FAXを送ってくると・・・



設定された呼出回数
のあと、ファクス受信に切り
替わります。

子機の着信音は
鳴りません



着信音は電話のときの着信
音と変えることができます
(☞ 82ページ)。着信音が
鳴っている間に、受話器を
取ると通話もできます。
ファクスに切り替わるまで
の呼出回数 (FAXコール回
数) は変更できます (☞ 82
ページ)。

■ 設定される番号について

電話用番号とファクス用番号に分ける場合は、必ず最初の電話番号 (契約者回線番号) を電話用番号に、ファクス用番号を追加された番号 (ダイヤルイン追加番号) に設定してください。また、親機と子機で電話番号を分ける場合は、必ず最初の電話番号を親機に、追加された番号を子機に登録してください。

電話用番号	最初の番号 (契約者回線番号)
ファクス用番号	追加された番号 (ダイヤルイン追加番号)
親機用番号	最初の番号 (契約者回線番号)
子機用番号	追加された番号 (ダイヤルイン追加番号)
2台目以降の子機番号	どちらでも可

📞 お知らせ

- 「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を契約してください。
- 他の電話機などとブランチ式 (並列) 接続すると、正常に動作しなくなりますので、接続しないでください。
- モデムダイヤルイン機能を利用する場合は、NTTの各種サービスがご利用になれない場合や、一部制約を受けることがあります (詳しくは、お近くのNTTにお問い合わせください)。
- 1つの電話回線ですらファクス送受信と同時に電話をかけたり受けたりすることは出来ません。
- ホームテレホンや構内交換機をお使いの場合は、ご利用になれません。
- 他のサービスとの併用については、NTT窓口へご確認ください。
- ISDN回線のときは、TA (ターミナルアダプター) の設定が必要です。主番号に設定したアナログポートに接続してください。

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

[モデムダイヤルインサービスのご利用の手順]

[ひかり電話「追加番号」サービス（マイナンバー）のご利用の手順]

- 1 NTTと契約する（有料）
右記NTT窓口にお申し込みください。
- 2 サービス開始の連絡を待つ
- 3 本機の設定をする（☞ 下記）
必ずサービスの開始後に行ってください

サービスに関するお問い合わせ、
お申し込み先

NTT窓口
TEL：局番なしの
116（通話料金無料）
受付時間 午前9時～午後9時
土・日・祝も受付
（年末・年始は除く）

モデムダイヤルインサービスを設定する

○（登録） 1あ 6は ▶ 3さ <ダイヤルイン機能>
①使用する
②使用しない ▶ 1あ : [使用する] ▶ 停止
2か : [使用しない]

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○（戻る）

モデムダイヤルインサービスで使用するダイヤルイン番号を登録する

必ずモデムダイヤルインサービスの設定を [使用する] に設定してください（☞ 上記）。

○（登録） 1あ 6は ▶ 1あ <番号登録>
①TEL1
②TEL2
③TEL3
④TEL4
⑤TEL5 ▶ 1あ ~ 5な (TEL1~5 電話番号)
6は (FAX ファクス専用番号) から
選ぶ

登録したい親機、または子機の組み合わせを で選んで

01 親機	05 子機4	09 親機、子機2
02 子機1	06 親機、子機1~4	10 親機、子機3
03 子機2	07 子機1~4	11 親機、子機4
04 子機3	08 親機、子機1	

▶ ダイヤルボタンで
ダイヤルイン番号を
入力して

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○（戻る）

ファクス専用番号を登録するときは、登録番号で 6は (FAX) を選んでください。

■ 設定内容を消去するには

○（登録） 1あ 6は ▶ 2か ▶ 1あ ~ 6は の消去したい番号を選び 2か ▶ 停止

■ 設定した内容を表示するには

○（登録） 1あ 6は ▶ 7ま ▶ を押して確認 ▶ 確認が終わったら 停止

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

FAXコール回数を設定する

追加された番号が、ファクスに切り替わるまでの呼出回数を設定します。
必ずモデムダイヤルインサービスの設定を [使用する] にしてください(☎ 81ページ)。

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

ダイヤルイン鳴り分けを設定する

モデムダイヤルインサービスで追加した番号に電話がかかってきたとき、それぞれの番号専用の着信音を鳴らす設定ができます（ダイヤルイン鳴り分け）。

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

親機のダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する

モデムダイヤルインサービスの番号登録で登録した番号に、それぞれの番号専用の着信音を設定します。この設定を使用するときは、上記の「ダイヤルイン鳴り分けを設定する」の設定を [あり] にしてください。

1	電話ベル音	6	シンフォニー 40番
2	鳥の声	7	ショートメロディ 1
3	電子音	8	ショートメロディ 2
4	バッハのインベンション	9	ショートメロディ 3
5	ジュ・ト・ブ		

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

[TEL1] に登録した番号の着信音は、親機に設定されている音です。変更したい場合は、親機の着信音を変更してください(☎ 30ページ)。

■ ダイヤルイン機能を設定したときは

着信時にどの電話番号（TEL1～5）に着信しているのかが表示されます。

親機

090XXXXXXXXX
TEL2

子機

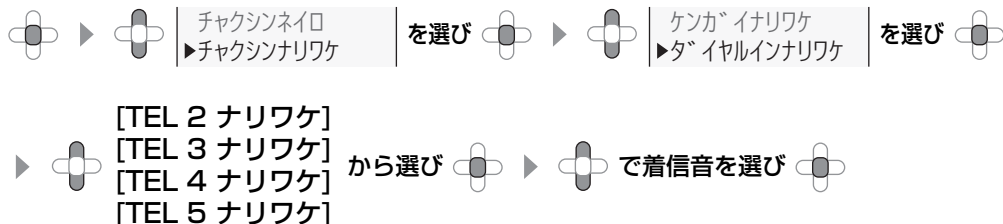
090XXXXXXXXX
チャクシン (TEL2)


1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

子機のダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する

ダイヤルイン鳴り分けは親機、子機それぞれ別に設定できます。

この設定を使用するときは、上記の「ダイヤルイン鳴り分けを設定する」の設定を [使用する] にしてください。



- ・途中でやめるとき： 
- ・鳴り分けできる着信音は、子機の着信音と同じです(☎ 31ページ)。
- ・[TEL 1]に登録した番号の着信音は、子機に設定されている音です。変更したい場合は、子機の着信音を変更してください(☎ 31ページ)。

お知らせ


- ダイヤルイン番号は、1つの親機または子機に2つ以上設定することはできません。
- TEL 1～5に登録したダイヤルイン番号に電話がかかってくると、その番号を設定した親機または子機以外では電話に出ることはできません。
- ダイヤルインサービスを利用しているときにファクス専用の番号を設定したいときは、受信モードのFAX専用ではなく、ダイヤルインのFAXを設定することをおすすめします。
- ダイヤルイン番号を設定した子機を優先呼出(☎ 91 ページ)にすると、設定したダイヤルイン番号に電話がかかってきたときのみ、優先呼出が働きます。
- ナンバー・ディスプレイ(☎ 99 ページ)を契約しているときに、電話帳鳴り分け、非通知鳴り分け、公衆電話鳴り分け、表示圏外鳴り分け(☎ 103ページ)と同時に設定した場合、それらの鳴り分けが優先されます。ただし、FAX専用番号の着信音はダイヤルイン鳴り分けが優先されます。
- 親機と子機などで内線通話中に、別の子機に設定されているダイヤルイン番号へ着信があった場合、内線通話中の親機と子機の着信音が鳴り、登録した子機からは着信音は鳴りません。登録した子機に着信音を鳴らしたいときは、内線通話を終了してください。
- TEL 1～5に着信させる子機を設定するときは、付属の子機または増設登録している子機を設定してください。増設登録していない子機を設定しても、着信音は鳴りません。

子機を増やす

● ● ● 増設する子機について ● ● ●

- 増設できる子機の台数は、付属の子機と合わせて最大4台までです。
UX-D56CLはあと3台まで、UX-D56CWはあと2台まで増設できます。
- 増設できる子機はJD-KS11です (☎129ページ)。
他の子機は増設できませんのでご注意ください (2006年6月現在)。
- JD-KS11の機能は付属の子機と同等です。
- 子機を増設する方法は、増設子機に付属している「子機増設登録操作説明書」をご覧ください。
- 増設登録中は、電話を受けることを含むすべての操作を行うことができません。

伝言メモを録音する

伝言メモは、1件につき約30秒間録音できます（録音時間は変更できます。「録音時間」131ページ）。すべての録音を合わせて、最大約15分間または30件までです。

親機で伝言メモを録音する



・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

■ 伝言メモを再生するには

録音された伝言メモは、留守録メッセージと同じように未再生の録音として登録されます。

親機：  再生

子機：  ▶  ▶  ▶  ▶  ▶  ▶  ▶  ▶ 

▶ルスバンテンソ
ユウセンヨビダシ

▶サイセイ
ルスセツテイキリカエ

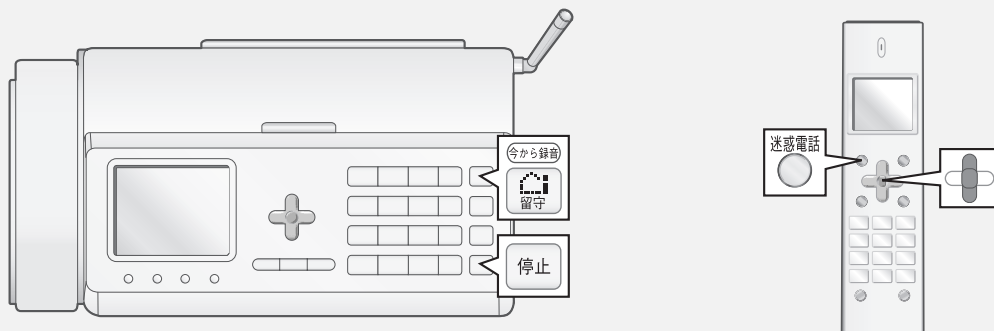
■ 伝言メモを録音中に電話がかかってきたときは

録音は自動的に止まります。一度受話器を戻してから受話器を取って通話します。

通話内容を録音する（今から録音）

通話中の内容を録音することができます。通話内容のメモのかわりに使ったり、迷惑電話の内容を録音して相手に聞かせたりすることができるので便利です。

録音できる件数は留守録等、他の録音と合わせて最大30件までです。1件の録音時間は、はじめは [30秒] になっています（録音時間を1分または2分に変更できます。「録音時間」☞131ページ）。



親機で「今から録音」する

通話中に 通話録音中 [停止]で終了 ▶ 録音が終わったら （録音時間を過ぎると、自動的に終了する）

・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

子機で「今から録音」する

通話中に ▶ モトッテ ロクオン
▶ イマカラ ロクオン を選び

▶ 録音が終わったら （録音時間を過ぎると、エラー音が鳴って自動的に終了する）

・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。
・キータッチ音を [セッテイ] に設定していても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には、録音を始めたことがわかりません。

■ 通話中に録音内容を再生するときは（☞89ページ）

■ 通話が終わったあとで録音内容を再生するときは（☞60ページ）

■ 録音内容を消去するときは（☞61ページ）

■ 親機で [録音データ保存中]、子機で [ホゾンチュウ] と表示されているときは

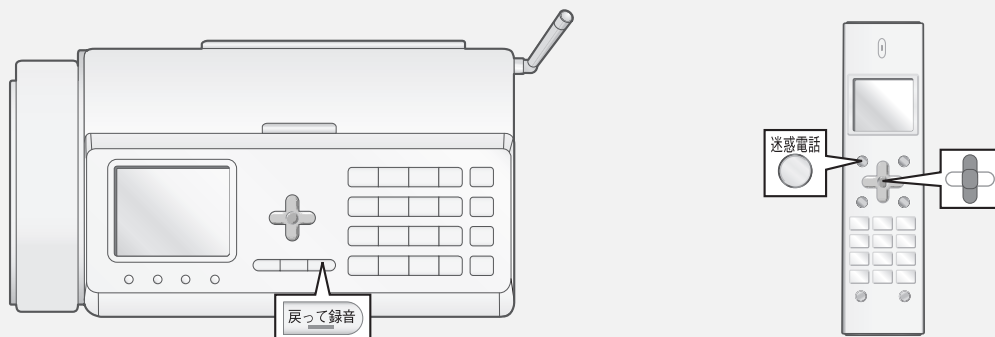
録音した内容を未再生録音として、メモリーに保存しています。表示中は通話以外の操作はできません。保存が終了すると、続けて「今から録音」することができます。

お知らせ

- すべての録音を合わせて最大約15分間録音できます（メモリー受信データがない場合）。
- 内線通話やオンフック（☞37ページ）を使用しているときは、通話内容を録音することができません。
- 「戻って録音」（☞87ページ）しているときは、「今から録音」はできません。
- ファックスのメモリー受信データや留守番電話の用件録音などがあると録音できる時間が少なくなります。
- 1件の録音時間が長いと録音できる時間が減り、30件録音できないこともあります。
- 子機で長時間録音した場合、子機の [ホゾンチュウ] が消えても、親機の保存が続いていることがあります。このとき、「今から録音」や保留ができなくなりますので、その場合は、しばらく待ってから操作し直してください。

通話内容をさかのぼって録音する（戻って録音）

「戻って録音」すると、約45秒前から「戻って録音」するまでの通話内容を、さかのぼって録音します。しつこいセールスなどの迷惑電話に対して、通話内容をさかのぼって録音することができます。また、録音した内容をそのまま相手に聞かせて撃退する、といった使い方もできます。録音できる件数は1件です。通話が終わったあとで再生することもできます。







親機で「戻って録音」をする

通話中に  （録音すると、ランプが点滅します）

- ・ キータッチ音を [あり] に設定していても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音をしたことがわかりません。

子機で「戻って録音」をする

通話中に   | ▶モトッテ ロクオン
イマカラ ロクオン | を選び 

- ・ キータッチ音を [セッテイ] に設定していても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音をしたことがわかりません。
- ・ 操作を途中で止めるときは：

■ 「戻って録音」して通話しているときは

「戻って録音」すると、その通話中は以下の操作を行うことができません。

- ・ 「今から録音」 ・ FAX送受信 ・ 「戻って録音」以外の録音再生
- ・ キャッチホン ・ 保留
- ・ 登録操作、操作ガイド、チャイムでお断り、メッセージでお断りなど

■ 「今から録音」(☎86ページ) しているときは

その通話中は「戻って録音」ができません。

■ 「戻って録音」の仕組みについて

本機では、つねに通話内容を約45秒間、一時的に録音しています。「戻って録音」は、この一時的に録音された内容を使用します。

一時的に録音している内容は、通話が終わると自動的に消去されますが、「戻って録音」すると、通話終了後にあらためてメモリーに保存し直すので消えません（「戻って録音」の内容を消去するには☎88ページ）。

■ 親機で [録音データ保存中] と表示されているときは

録音した内容を未再生録音として、メモリーに保存しています。このメッセージが表示されている間は、電話の着信以外の操作はできません。


また、このときの着信音は、他の着信音に設定していても親機は [電話ベル音] になります。子機は鳴りません。

通話内容をさかのぼって録音する（戻って録音）

親機で通話中に「戻って録音」を再生する

通話中、「戻って録音」しているときに 


（「ただ今の録音内容を再生します」という音声の流れ、再生が開始されます）

- 再生を途中でやめるとき： 
- キータッチ音を [あり] に設定していても、再生操作中は音が鳴りません。
- 通話中に「戻って録音」を再生するときは、再生速度を速くすることができません（☎61ページ）。

子機で通話中に「戻って録音」を再生する

通話中、「戻って録音」しているときに  ▶  FAXソウジン
▶ロクオンサイセイ | を選び 

（「ただ今の録音内容を再生します」という音声の流れ、再生が開始されます）

- 再生を途中でやめるとき： 
- キータッチ音を [セットイ] に設定していても、再生操作中は音が鳴りません。
- 通話中に「戻って録音」を再生するときは、再生速度を速くすることができません（☎61ページ）。

■ 通話終了後、「戻って録音」を再生するときは

通話が終わるとメモリーに保存され、未再生録音として保存されます。

親機： 


子機：  ▶  ▶ルスバンテンソ
ユウセンヨビダシ | を選び  ▶  ▶サイセイ
ルスセットイキリカエ | を選び 


※再生中にできる操作について（☎61ページ）

■ 「戻って録音」の内容を消すときは

通話中は「戻って録音」を消去することができません。

通話を終了し、保存が終了したら再生して個別に消去してください。

親機：「戻って録音」を再生中に  (2回)

子機：「戻って録音」を再生中に  (2回)

■ 通話内容を相手に聞かせて、自動的にお断りするときは

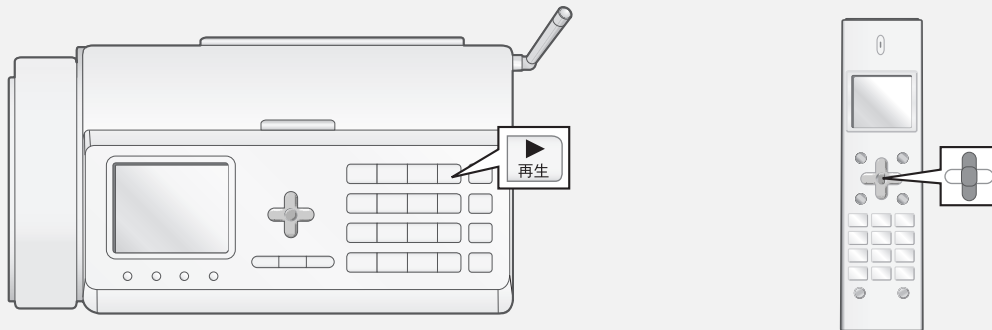
「録音でお断り」をお使いください（☎108ページ）。ただし、録音時間は15秒前からになります。また、通話内容は保存されません。

お知らせ


- 内線通話（☎42～43ページ）やオンフック（☎37ページ）を使用しているときは、通話内容を録音することができません。
- 録音保存中は、留守番電話を設定することができません。保存が終わってから設定してください。
- 「戻って録音」をしたあともう一度「戻って録音」しようとする、エラーメッセージが液晶ディスプレイに表示されます（親機では音は鳴りませんが、子機ではエラー音が鳴ります）。
- 通話中に「戻って録音」をしたあとは、キャッチホンディスプレイ（☎98ページ）は使用できません。
- 録音保存中は、通話機能や録音機能の一部が使用できません。


録音した内容を通話中に再生する

留守番電話の内容や通話録音した内容を通話中に再生することができます。



親機で通話中に再生する

通話中に  再生

・途中でとめるとき：  停止

子機で通話中に再生する

通話中に   FAXシミュシヨ
▶ロクオンサイセイ | を選び 

- ・途中でとめるとき： 
- ・録音内容を再生するときは、未再生の録音以降から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。

■ 再生中にできる操作について (☎61ページ)

■ 録音再生中の通話について

親機で通話中に録音した内容を再生したときは、こちらの声が相手に聞こえ、相手の声もこちらに聞こえます。

子機で通話中に録音した内容を再生したときや、親機、子機ともに「戻って録音」(☎87～88ページ)を再生したときは、こちらの声は相手に聞こえず、相手の声もこちらに聞こえません。

親機をもっと便利に使う

FAX受信方法

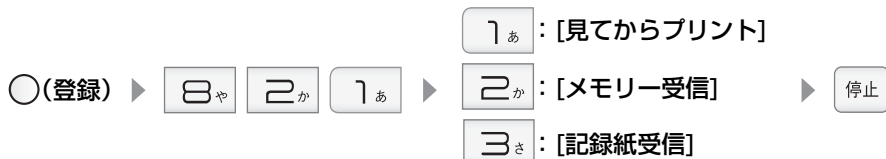
ファクスの受信方法を、以下のいずれかに設定できます。

[見てからプリント]：受信した内容をいったんメモリーに記録し、プリントする前にディスプレイで確認することができます。

[メモリー受信]：受信した内容をメモリーに記録してから、自動的にプリントします。記録紙やインクリボンがなくなったとき、受信データはメモリーに保存されています。

[記録紙受信]：受信した内容を、直接記録紙にプリントします。記録紙やインクリボンがなくなったときは受信できません。受信メモリーが残り少なくなっているときなど、メモリー受信できないときに設定します。ただし2枚に分かれてプリントされることがあります。また、原稿がA4より長いときなどでは、メモリー受信したものに比べて、横方向に筋が入るなど、少し画質が劣ることがあります。

工場出荷時の設定は [見てからプリント] です。



終了音

コピーの終了後や、ファクスの送受信後に鳴る終了音を、以下のいずれかに設定できます。

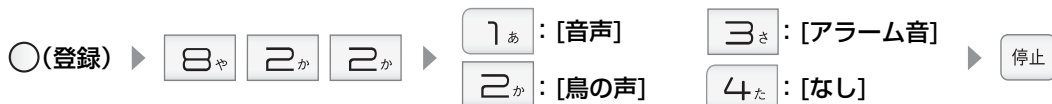
[音声]：「音声」でお知らせします。ただし、コピー時の終了音は [鳥の声] になります。

[鳥の声]：「鳥の声」でお知らせします。

[アラーム音]：「ピー」という音でお知らせします。

[なし]：終了音を鳴らしません。

工場出荷時の設定は [音声] です。



キータッチ音

親機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。



工場出荷時の設定は [あり] です。



読上げボイスダイヤル

親機で電話をかけるときやファクスを送るとき、押したダイヤルボタンの番号を音声（読上げボイス）でお知らせすることができます。

1：「イチ」 2：「ニ」 3：「サン」 4：「ヨン」 5：「ゴ」 6：「ロク」 7：「ナナ」

8：「ハチ」 9：「キュウ」 0：「ゼロ」 ＊：「スター」 #：「シャープ」  ：「ポーズ」

工場出荷時の設定は [なし] です。



子機をもっと便利に使う

優先呼出

電話がかかってきたとき、設定された子機だけに着信音を鳴らす機能の設定ができます。
設定後、9時間経過すると自動的に解除されます。
工場出荷時の設定は [カイジョ] です。



・ FAX優先機能 (71ページ) を設定しているときは、優先呼出は働きません。

クイック通話

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能の設定ができます。
工場出荷時の設定は [カイジョ] です。



キータッチ音

子機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音 (キータッチトーン) の有無を設定できます。
工場出荷時の設定は [セッテイ] です。



液晶画面 (LCD) コントラストの調整

液晶画面の表示の濃さをお好みに合わせて16段階に調整できます。



・ 途中でやめるとき :

モーニングコール

子機で、モーニングコールを設定することができます。
 設定した時間になると「ピッ・ピッ…」と鳴ってお知らせします（約5分間隔で1分間・7回くり返し）。
 モーニングコールの設定は、鳴り終わると自動的に解除されますので、毎日ご利用になるときはそのたびごとに設定してください。
 工場出荷時の設定は [カイジョ] です。

アラームを鳴らす時刻を設定する

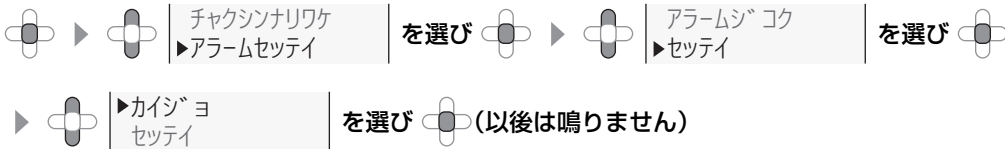


アラームを設定／解除する



アラーム音を途中でとめる

- いずれかのボタンを押す（約5分後に再びアラーム音が鳴り始めます）。
- アラームを解除するとアラーム音は止まります。



- ・途中でやめるとき：
- ・アラーム時刻を設定すると、自動的にモーニングコールが設定されます。

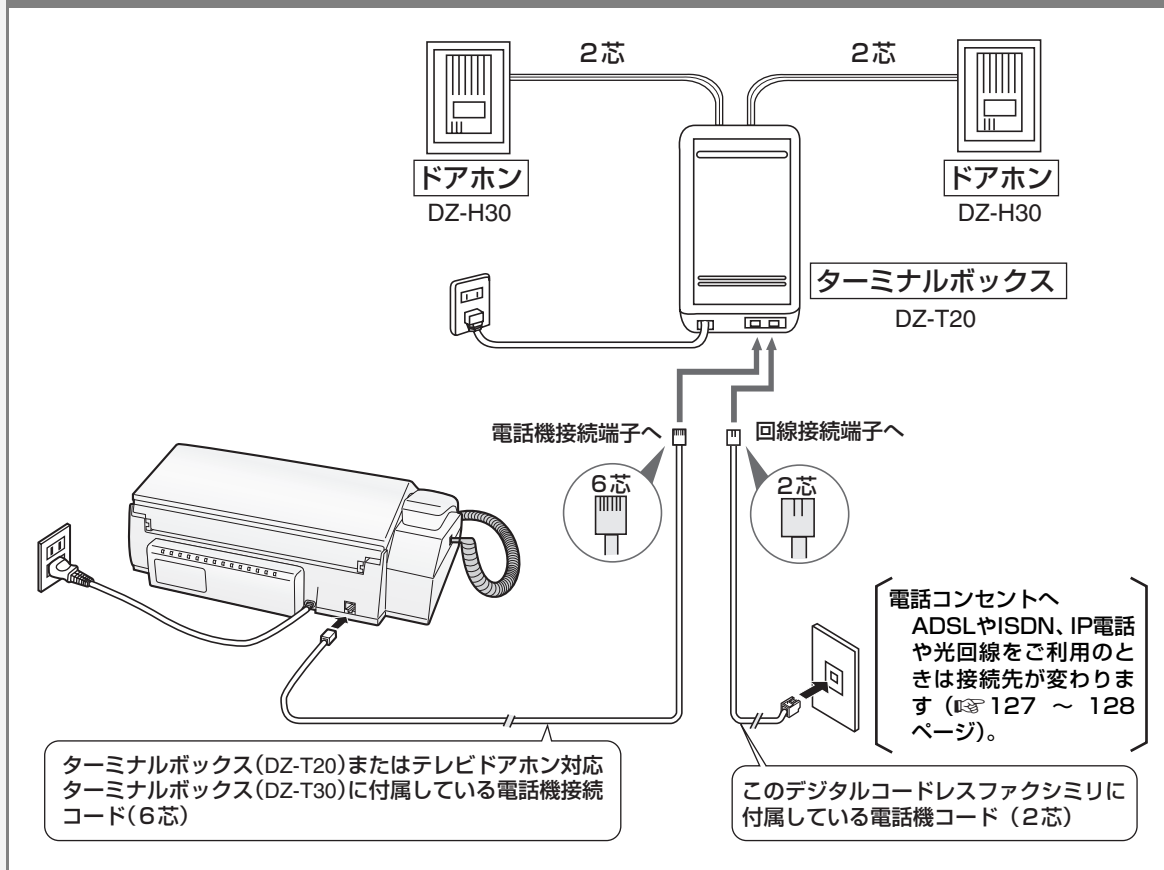
お知らせ

- モーニングコールを毎日鳴らす設定にすることはできません。続けて鳴らしたいときは、そのたびごとにモーニングコールを設定してください。
- 子機の時計を登録していないときは、モーニングコールの設定はできません（エラー音が鳴ります）。
- モーニングコール設定後、時計合わせを行うと、モーニングコール設定は [カイジョ] になります。
- アラーム音は、子機で設定されている着信音量と同じ大きさと鳴ります。
 [キリ] に設定しているときは [ショウ] の大きさと鳴ります。

ドアホンをつなぐ

別売りのターミナルボックス（専用）とドアホン（テレビドアホンユニット）を取り付けると、ドアホン通話することができます。ドアホンは最大2台まで接続することができます。詳しい接続方法は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

ドアホンのつなぎかた



- ADSLやISDN、IP電話や光回線をご利用のときは (☎ 127~128ページ)
- 現在お使いのドアホンが次の機種の場合は
専用ドアホン (DZ-H30) をお求めにならなくても、そのままお使いいただけます。
(ターミナルボックスDZ-T20またはDZ-T30は必要です。)

メーカー名 (50音順)	適合するドアホン (室外機の機種名) 2006年6月現在
アイホン	IF-DA IE-DA IE-DC IE-NC IE-RA IE-TAS IE-JA IE-CA IF-DAW IE-NXS IE-NXBA IE-NXM IE-NXY IE-NXC
岩通	ドアホンN
NTT	E-104DH E-ドアホンS E-ドアホンD E-ドアホンPL E-VXドアホン
パイオニア	TF-DR2
富士通	FC-201A FC-201B FC-201C FC-201D
松下電器産業(株) パナソニック マーケティング本部	VF-521 VF-522 VF-523U VF-523D VL-568 VL-568G VL-568U VL-568K VL-568KA VL-568D VL-568R VL-568S VL-568KAP VL-568GL VL-568UL VL-569 VL-580D VL-582A VL-584D VL-585D VL-586P VL-587P VL-592 VL-593 VL-594A
	EJ-502 EJ-501W EJ-102 EJ-503F EJ-503A EJ-106A EJ-106S EJ-1021B

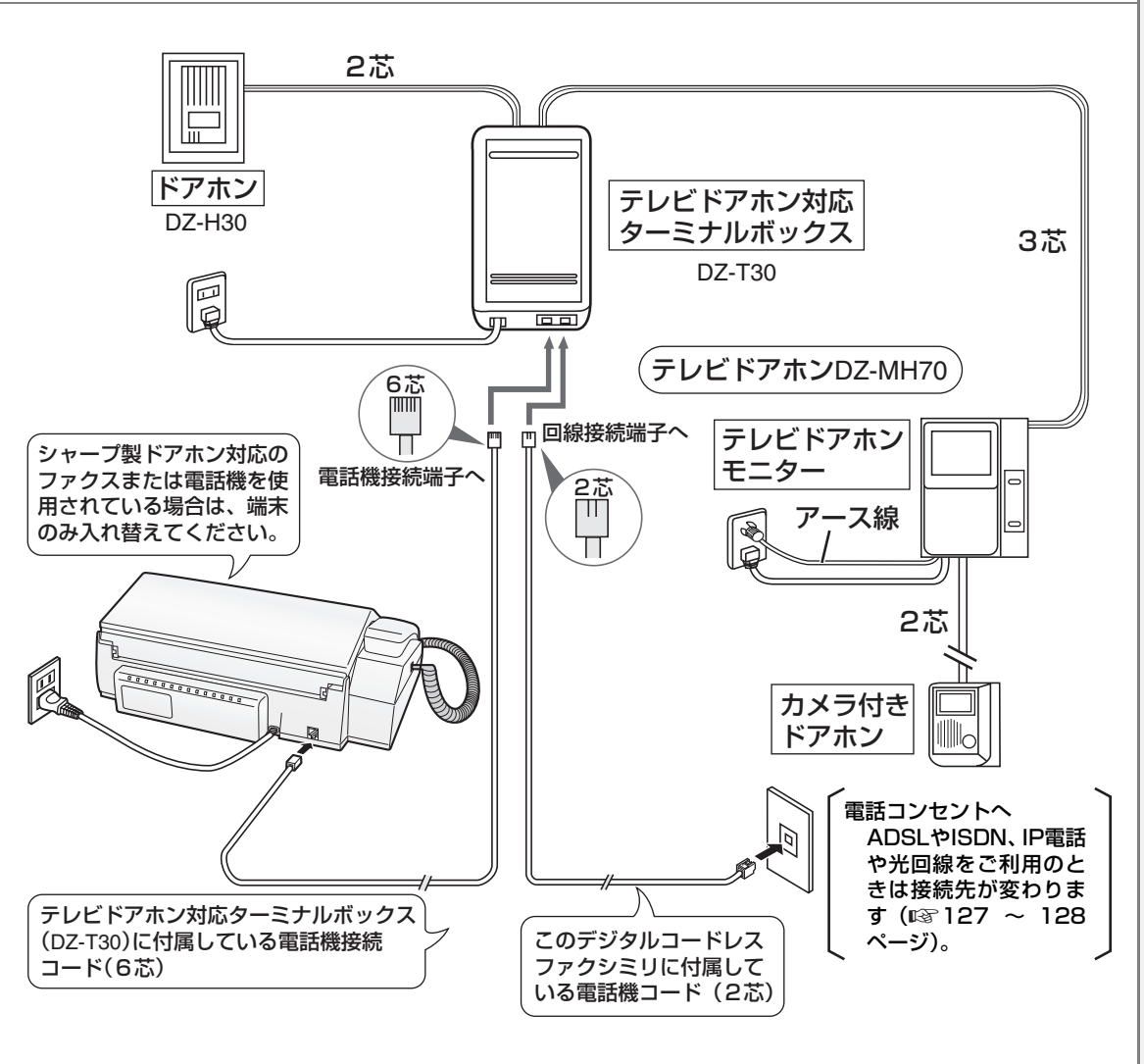
※チャイム (室外と室内とで会話できないもの) は適合しません

便利な機能

ドアホンをつなぐ

カメラ付ドアホンのつなぎかた

テレビドアホンユニットは、DZ-MH70、DZ-MH50、DZ-MH30が接続できます。
 テレビドアホンユニットを取り付けるときは、必ずテレビドアホン対応ターミナルボックス（DZ-T30）をお使いください。



便利な機能

ドアホンをつなぐ

■ ADSLやISDN、IP電話や光回線をご利用のときは (127~128ページ)

お知らせ

- カラーカメラドアホン（DZ-TH10）は使用できません。
- カメラ付ドアホンでの映像は、親機の画面には映りません。テレビドアホンモニターで確認します。

ドアホンと話す（ドアホン通話）

親機、子機のどちらでも、ドアホンを押された方とお話することができます。

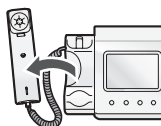
ドアホンの着信音について

ドアホン1とドアホン2からの着信音は鳴り方が違います。

親機	ドアホン1	ピン ポン	子機	ドアホン1	ピロピロピロピロ ピロピロピロピロ
	ドアホン2	ピン ポン ピン ポン		ドアホン2	ピロロロ ピロロロ

親機でドアホンと話す

着信音が鳴ったら



▶ 通話が終わったら受話器を戻す

■ 親機でドアホン通話中に電話がかかってくると

ドアホン通話をやめて電話にでることができます。

- ① 電話の着信音が聞こえたら、受話器を戻す
ドアホン通話は切れます。
- ② 受話器を取り上げる

■ 親機でドアホン通話中にもう一台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう一台のドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が「ピンポン」と聞こえたときは **1あ** を、
「ピンポン ピンポン」と聞こえたときは **2か** を押す
- ② **1あ** または **2か** （または **ダイヤル**）を押すごとに、2台のドアホンと交互に通話できます。

■ 親機で通話中にドアホンから呼び出しがあると

電話を保留にしてドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、30秒以内に **内線/保留** を押す
電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。
- ② 電話に戻るときは、もう一度 **内線/保留** を押す
ドアホン通話は切れます。

■ 親機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると

内線通話をやめてドアホンとの通話ができます。



- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、30秒以内に受話器を戻す
内線通話は切れます。
- ② 受話器を取り上げる

子機でドアホンと話す

着信音が鳴ったら  ▶ 通話が終わったら 






■ 子機でドアホン通話中に電話がかかってくると

ドアホン通話をやめて電話に出ることができます。

- ① 電話の着信音が聞こえたら、 を押す
ドアホン通話は切れます。
- ②  を押す



■ 子機でドアホン通話中にもう一台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう一台のドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が「ピロピロピロピロ」と聞こえたときは  を、「ピロリロ ピロリロ」と聞こえたときは  を押す
 または  （または カナキヤッチ  ）を押すごとに、2台のドアホンと交互に通話できます。



■ 子機で通話中にドアホンから呼び出しがあると

電話を保留にしてドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、30秒以内に 内線/クリア  を押す
電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。
- ② 電話に戻るときは、内線/クリア  を2回押す
ドアホン通話は切れます。

■ 子機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると

内線通話をやめてドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、30秒以内に  を押す
内線通話は切れます。
- ②  を押す

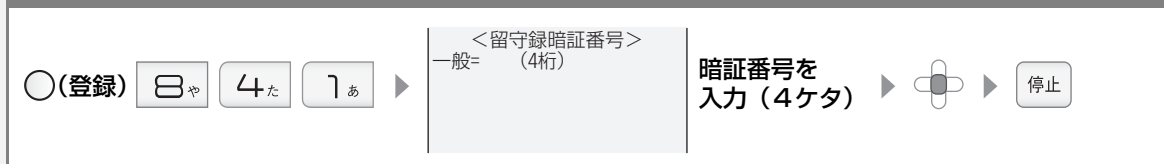
お知らせ

- 親機または子機からドアホン呼び出すことはできません。
- ドアホン通話の保留はできません。
- 留守録に設定していても、ドアホンからの録音はできません。
- ファクス送受信中は、ドアホンからの呼び出しがあっても子機の着信音は鳴りません（通話もできません）。また、親機の着信音は鳴りますが、受話器を取っても通話はできません。
- ドアホンの着信音が鳴ったあと、約30秒以内に応答しなかったときは、ドアホンと通話できません。
- ドアホン通話を親機や子機へ転送することはできません。
- ドアホンの着信音は、電話がかかってきたときの着信音の大きさと同じです。また「切」に設定されているときは、一番小さい大きさで鳴ります。
- ドアホンの受話音量はターミナルボックス側で調整することができます。詳しくはターミナルボックスの取扱説明書をご覧ください。
- 3者通話中は、ドアホンとの通話はできません。

外出先から用件や伝言を聞く（リモート操作）

外出先から録音されたメッセージを聞いたり、その他のリモート操作をしたりすることができます。リモート操作をするには、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。

暗証番号を登録する



登録した暗証番号を消すときは



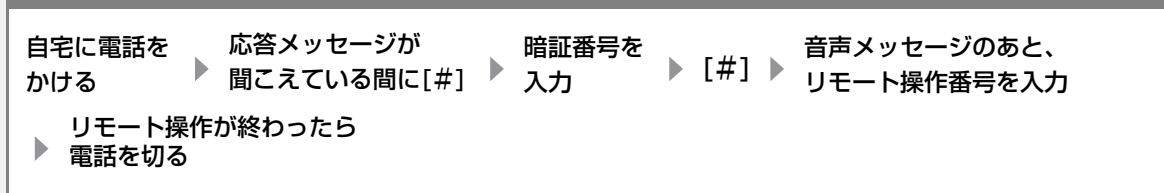
暗証番号を変えるときは

もう一度暗証番号を登録（上書き）します。

暗証番号を忘れたときは

忘れた暗証番号の確認はできません。新しい暗証番号を登録（上書き）します。新しい暗証番号を登録（上書き）しても、録音内容は消えません。

外出先からリモート操作する



リモート操作表

録音内容を聞く：[1][#]	
早聞きや遅聞きをする：再生中に[1][#]（押すたびに「速い」→「遅い」→「元の速さ」→「速い」…）	
録音内容を聞き直す：再生中に[3][#]	1件前の録音を聞く：再生中に[3][#][3][#]
次の録音内容を聞く：再生中に[4][#]	止める：再生中に[5][#]
再生済みの録音を消す：停止中に[0][1][#]	録音内容をすべて消す：停止中に[0][2][#] 未再生の録音も消えます。応答メッセージは消えません。
留守を設定／解除する：停止中に[6][#]	

一般録音の内容を聞くときは

留守に設定されているときに再生すると、留守設定以降に入った録音を一番古いものから順番に再生します（留守設定以後の録音がない場合は1件目から再生）。

留守に設定されていないときは、未再生の一番古い録音から、それ以降の録音を順番に再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。

トールセーバーに設定したときは

着信音が2回鳴ってもつながらないときは、留守設定後に新しく録音されていないことがわかります。3回目の着信音が聞こえたらすぐに電話を切ると通話料金がかかりません（☎57ページ）。

お知らせ

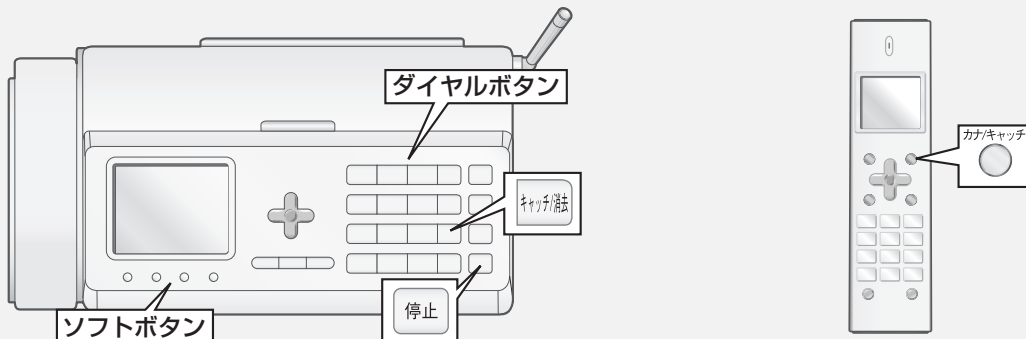
- 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い盗聴されることがあります。機密の連絡用としてではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。
- 操作は1分以内に行ってください。1分以上あけると電話が切れます。
- 親機の「在宅時コール回数」が[無制限呼出]のときはリモート操作できません。リモート操作をお使いになるときは、「着信音の回数を設定し、親機で電話に出ないでファクスを受ける」（☎70ページ）で着信音の回数を設定しておいてください。

キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

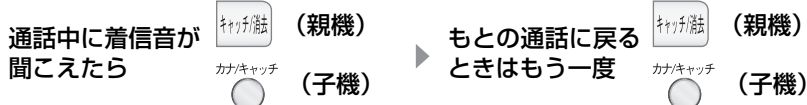
キャッチホン（通話中着信サービス）は、電話でお話しをしているときでも、別の人からかかってきた電話に出ることができるNTTのサービスです。

キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができるNTTのサービスです。

ご利用には**NTTとの契約（有料）**が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。



キャッチホンを利用する

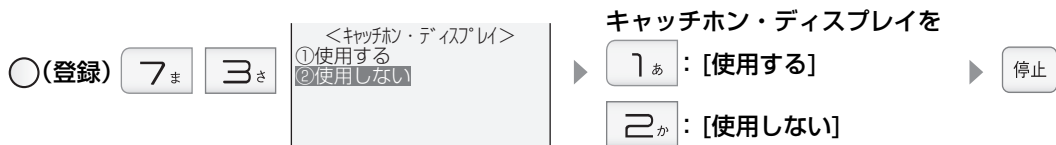


■ キャッチホンを利用すると電話が切れてしまうときは／切り替わらないときは

キャッチホンの切替時間を変えることができます（「キャッチホン切替時間」☎134ページ）。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

ご利用にはNTTとの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の時は、必ず設定を「使用する」にしてください（はじめは、「使用しない」に設定されています）。電話を受けられないことがあります。また、ナンバー・ディスプレイが「使用する」になっていることを確認してください（☎99ページ）。



お知らせ

- キャッチホンをご利用の際は、キャッチボタンをご使用ください。通話中にフックスイッチを押すとキャッチボタンや保留ボタンが使えなくなることがあります。
- ファクス受信中に電話がかかってくると、記録紙に線が入ったり、送受信が中断されたりすることがあります。
- 親機で通話中にキャッチホンでファクスを受信するときは、FAXスタートボタンを押して受話器を戻さずにお待ちください。受信中に受話器を戻すと電話が切れて、もとの相手の方との通話に戻れなくなります。
- 子機で通話中にキャッチホンでファクスを受信すると電話が切れて、もとの相手の方との通話には戻れません。
- キャッチホンⅡを利用して、割り込み音の回数を「0」回に設定すると、ファクス受信中に電話がかかっても異常なく通信できます。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホンでの通話中は、迷惑電話ボタンを押しても、お断りの機能は動きません。
- キャッチホン・ディスプレイを契約すると、キャッチホンを受けたとき、ディスプレイに相手の方の電話番号などが表示されます。
- キャッチホン・ディスプレイの表示の内容はナンバー・ディスプレイと同じですので、ナンバーディスプレイの表示例（☎99ページ）をご覧ください。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。

このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です

[ナンバー・ディスプレイを利用するには]

- 1** NTTと契約する（有料）
右記NTT窓口にお申し込みください。
- 2** 本機のナンバー・ディスプレイの設定は、必要ありません。
お買いあげ時は、ナンバー・ディスプレイの設定は「使用する」になっています。
- 3** NTTの工事終了後にサービスが利用できます。
工事日数については、右記NTT窓口にお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス
に関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口
TEL：局番なしの
116（通話料金無料）
受付時間 午前9時～午後9時
土・日・祝も受付
(年末・年始は除く)

ナンバー・ディスプレイの設定

お買いあげ時は、ナンバー・ディスプレイの設定は「使用する」になっています。

○(登録) ▶ **#** (4回) ▶ **6**は

<ナンバー・ディスプレイ>
 ①使用する
 ②使用しない

▶ **1**あ : [使用する] ▶ 停止

▶ **2**か : [使用しない]

電話がかかってきたときのディスプレイ表示

親機の表示	子機の表示	着信情報
電話番号		相手の方が自分の番号を通知して電話をかけた場合
相手の方の名前と番号	相手の方の名前	電話帳に登録されている相手の方が電話をかけた場合
[非通知]	[ヒツウチ]	相手の方が自分の番号を通知せずに電話をかけた場合
[表示圏外]	[ヒョウジケンガイ]	相手の方が番号通知ができない地域や回線からかけた場合
[公衆電話]	[コウシュウデンワ]	相手の方が公衆電話を使ってかけた場合
[受信エラー]	[ジュシンエラー]	相手の方が発信した番号情報を正しく受信できなかった場合
[外線使用中]	[チャクシン]	NTTから相手の電話番号データを受信している状態

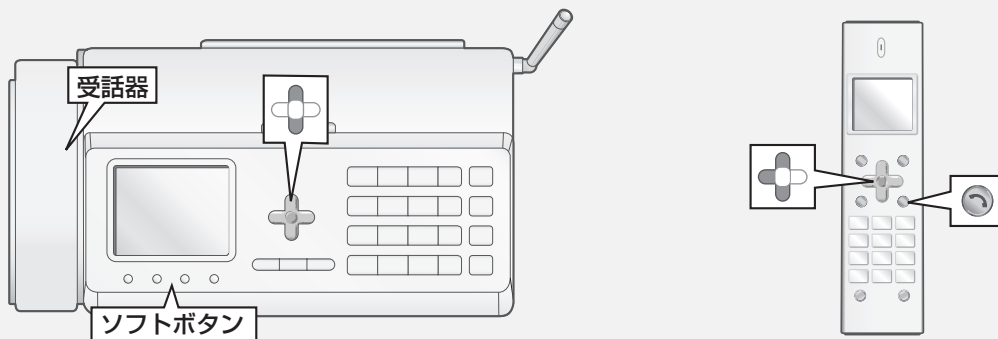
お知らせ

- 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイを「使用しない」に設定してください。
- ISDN回線でお使いになるときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタ（TA）をお使いください。
- ナンバー・ディスプレイを開始後に、ナンバー・ディスプレイの設定を「使用しない」にされていると、電話がかかってきたとき、はじめに短い着信音が5～6回鳴ります。このときに電話に出ると切れますので、通常の着信音が鳴ってから、電話に出てください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、着信音の回数（☎70ページ）や、留守モード時のコール回数（☎57ページ）を2回以上に設定してください。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ISDN 回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。このときは「使用しない」に設定してください。

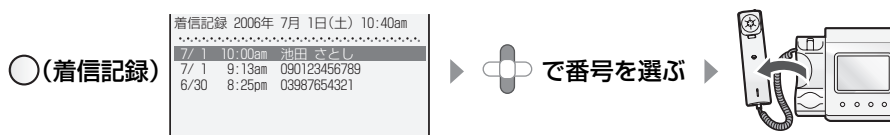
着信記録を使う

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます（着信記録）。20件を超えると古い着信記録から消去されます。着信記録を使って電話をかけたり、ファクスを送ることができます。



親機で着信記録を使って電話をかける

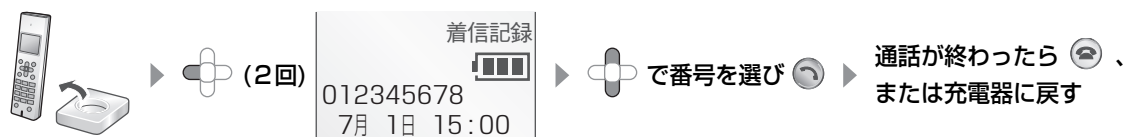


▶ 通話が終わったら受話器を戻す

・途中でやめるとき： 停止

・ で1件古い着信記録、 で1件新しい着信記録を表示します。

子機で着信記録を使って電話をかける



・途中でやめるとき： 停止

・ で1件古い着信記録、 で1件新しい着信記録を表示します。

・再ダイヤルを消去しているときは を1回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま2回目を押すと着信記録を表示します。

■ 受話器を取ったあと、着信記録を使って電話をかけるときは（親機）

受話器を取る ▶ ○(着信記録) ▶ で番号を選び ▶ 通話が終わったら受話器を戻す

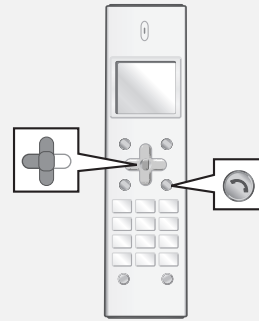
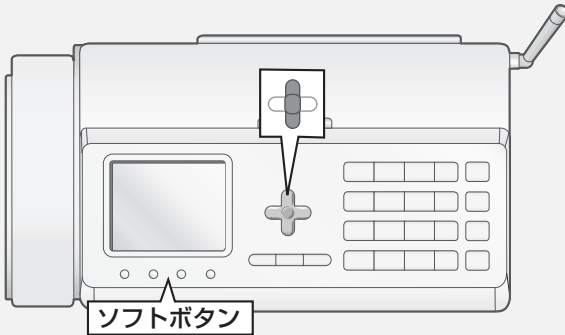
184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは、上記の操作で受話器を取ったあとダイヤルしてください。

■ 184（非通知）や186（通知）をつけて、着信記録で電話をかけるには（子機）

184や186などの番号を、着信記録の前に入れてダイヤルします（特番ダイヤル）。

(2回) ▶ で番号を選び ▶ トクバンダ イル トウク ▶ を選び ▶

▶ 184や186などの番号を入力(最大8ケタ)して ▶ 通話が終わったら、または充電器に戻す



親機で着信記録を使ってファクスを送る

原稿をセットする
(☎62ページ ① ~ ③) ▶ ○(着信記録)

着信記録 2006年 7月 1日(土) 10:40am			
7/ 1	10:00am	油田 幸之助	
7/ 1	9:13am	090123456789	
7/ 1	8:25pm	03987654321	

▶ で番号を選び (送信が始まる)

・途中でやめるとき： 停止

・ で1件古い着信記録、 で1件新しい着信記録を表示します。

子機で着信記録を使ってファクスを送る

原稿をセットする
(☎62ページ ① ~ ③) ▶ (2回) ▶ で番号を選び ▶ 相手の方にファクスを送ることを伝えて

▶ ▶ FAXソウシ
FAXジ ュシ
を選び (送信が始まる) ▶ 充電器に戻す

・途中でやめるとき：

・相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります (おまかせ送信)。

■ 「通信エラーがありました。」と聞こえたら (☎123ページ)

■ おまかせ送信について (☎63ページ)

■ 親機の着信記録をプリントするときは

記録紙をセットしたあと、

● ○ (登録) ▶

● 着信記録の表示中に

お知らせ

- 相手の方の番号は親機、子機ともに20ケタまで記録されています。
- 着信記録を使って電話をかけるときは、読上げボイスダイヤル機能 (☎90ページ) は動きません。

■ 親機の着信記録を消すときは

1件だけ消す：○(着信記録) ▶ で番号を選ぶ ▶ (2回) ▶

すべて消す： ▶

■ 子機の着信記録を消すときは

1件だけ消す： (2回) ▶ で番号を選び ▶ | トウロク
▶ ショウキョ | を選ぶ
▶ (2回)

すべて消す： ▶ | システムセツテイ
▶ ショウキョ | を選ぶ ▶ | センショウキョ
▶ チャクシンキョク | を選ぶ
▶ (2回)

■ 着信記録を電話帳に登録するときは

親機：○(着信記録) ▶ で番号を選び ○(新規登録) ▶ 名前を入力

<	名前	>	[漢/かな]
	池田	さとし	
>			

▶ ▶ 「読み」を確認して ▶ 第1番号を確認して

▶ 第2番号を入力(省略可)して ▶

子機： (2回) ▶ で番号を選び ▶ | トクバンダ イヤル
▶ トウロク | を選ぶ

▶ 名前を入力 ▶ (2回)

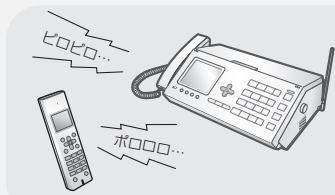
📢 お知らせ

- 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
- 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
- 親機では、[非通知お断り] [公衆電話お断り] [表示圏外お断り] [特定番号お断り] を設定している場合も、着信記録が表示されます。子機では表示されません。
- 親機では、ナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示します。
- ダイヤルインサービスで子機専用の番号を作った場合、着信音が鳴るのは子機のみですが、着信記録は親機にも残ります。

着信の種類によって着信音を変える（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

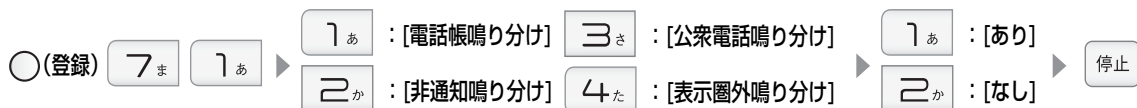
電話がかかってきたとき、着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。親機、子機が別々に「電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」の着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。はじめは、親機・子機とも設定されていません。



着信鳴り分けを設定したとき

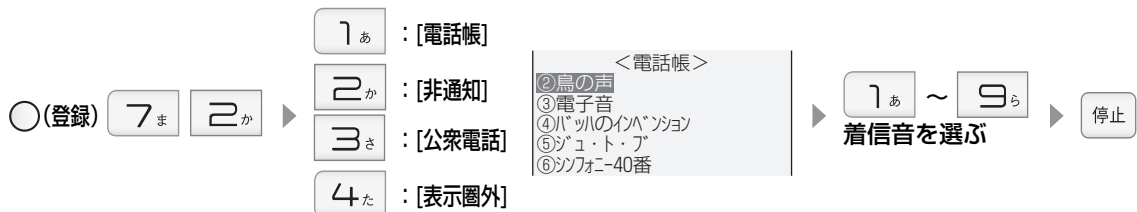
着信鳴り分けを設定すると、着信の種類に合わせて下記の操作で設定した着信音が鳴ります。それ以外の方からかかってきたときは、あらかじめ設定した着信音（☎30～31ページ）、またはダイヤルイン鳴り分けで設定した着信音（☎82～83ページ）が鳴ります。

親機の鳴り分けを設定する



途中でやめるとき：停止 / 1つ前に戻るとき：○(戻る)

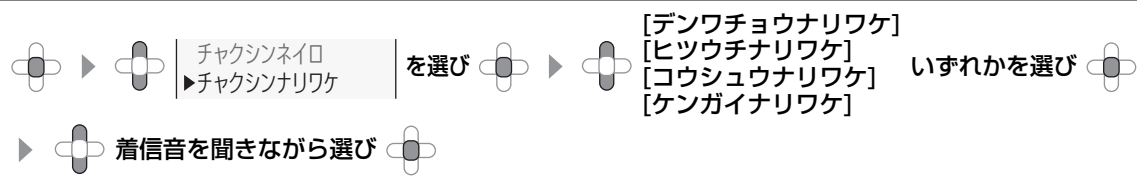
親機の鳴り分け時の着音を選ぶ



途中でやめるとき：停止 / 1つ前に戻るとき：○(戻る)
 鳴り分け用として設定できる着音は、「親機の着音の種類を変える」(☎30ページ)で設定できるものと同じです。

子機の鳴り分けを設定する／着音を選ぶ

子機では、「子機の電話帳に登録している方」「非通知の電話」「公衆電話」「表示圏外」の4種類ごとに着音音を変えることができます。



途中でやめるとき：☎
 鳴り分け用として設定できる着音は、「子機の着音の種類を変える」(☎31ページ)で設定できるものと同じです。

■ 子機の着信鳴り分けを解除するときは

着音を選ぶときに「ピピッ」と鳴るまで で選び、 を押します。

📞 お知らせ

- かかってくる相手の方ごとに着音音を変えることはできません。
- ダイヤルイン鳴り分けと同時に設定した場合、電話帳鳴り分け、非通知鳴り分け、公衆電話鳴り分け、表示圏外鳴り分けが優先されます。

着信の種類によって着信音を変える（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイ

非通知・公衆電話・表示圏外からの電話を受けない

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

「非通知の電話」「公衆電話からの電話」「表示圏外からの電話」に対して着信音を鳴らさず、お断りのメッセージを流すことができます。

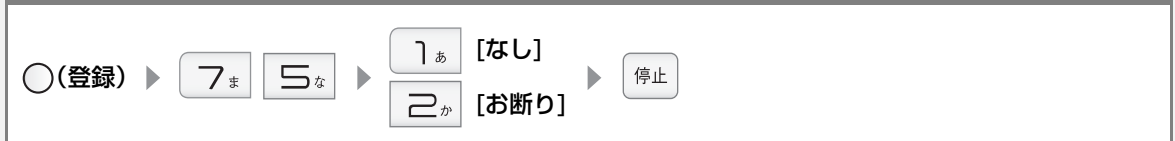
お買い求め時は設定されていません。

非通知お断り



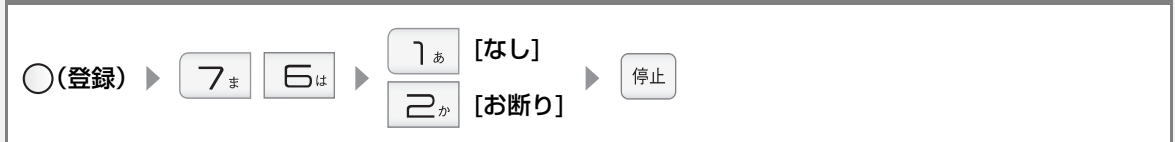
・設定すると、非通知の電話には、「この電話は、お受けすることはできません。おそれいりますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、電話番号を通知しておかけ直してください」と3回流れて電話が切れます。

公衆電話お断り



・設定すると、公衆電話からの電話には、「この電話は、お受けすることはできません。」と3回流れて電話が切れます。

表示圏外お断り



・設定すると、表示圏外からの電話には「この電話は、お受けすることはできません。」と3回流れて電話が切れます。

お知らせ

- お断り応答にしたときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんのでご注意ください。
- 非通知や公衆電話、表示圏外からの電話がかかってきたとき、着信音は鳴りません(親機のディスプレイが点灯します)。

特定の番号の電話を受けない（特定番号お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話を受けたくない相手先の電話番号を、「お断り番号」として30件まで登録することができます。登録した相手先から電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに、相手先へお断りのメッセージを流すことができます。

お断りしたい番号を登録する

お断り番号 登録 0件 (残り 30件)

○(登録) 7 7 ▶ ○(新規登録)

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

電話番号を入力 (最大20ケタ)

<お断り番号>
NO. =03987654321

停止

途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

■ 特定番号お断りの内容について

「この電話は、お受けすることはできません」と3回流れて電話が切れます。

■ 登録したお断り番号を1件ずつ消すときは

○(登録) 7 7 ▶ で番号を選ぶ ▶ キャンセル (2回) ▶ 停止

■ 登録したお断り番号をすべて消すときは

キャンセル ▶ 5 な 2 か

■ 登録したお断り番号のリストをプリントするときは

記録紙をセットしたあと、

● ○(登録) 9 ら 3 さ ▶ 2 か

● お断り番号の表示中に コピー / 印刷

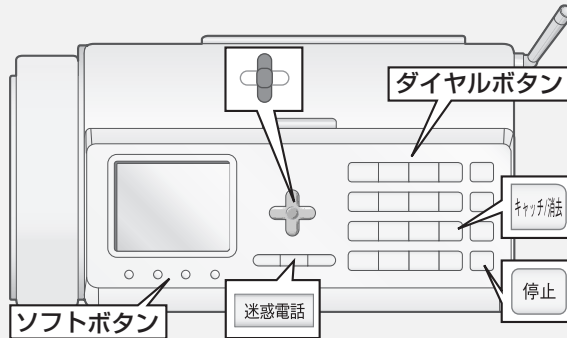
📢 お知らせ

- お断り番号に登録されていると、緊急の用件でも着信音が鳴りませんので、ご注意ください（親機のディスプレイは点灯します）。

登録した番号からの電話のみ受ける（選んで着信）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

あらかじめ登録した相手先からのみ電話を受けられるように設定ができます（選んで着信）。登録した相手先以外からの電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに、相手先へ留守応答メッセージを流すことができます。その場合は、スピーカーから相手の声は聞こえません。時間設定、曜日設定することで、たとえばお子様がひとりで留守番されているときでも、安心してご両親からの電話だけに出ることができる、といった使い方ができます。登録できる番号は最大5件です。



着信させる番号を登録する

この操作で番号を登録したあと、「特定の時間だけ選んで着信を行う」（☎ 107ページ）の操作で、機能の設定をしてください。

○(登録) 7ま 9ら

着信番号 登録 2件 (残り 3件)

03123456789
03125634780

▶ ○(新規登録)

電話帳から登録するとき:

▶ ○(電話帳) ▶ で登録したい相手を選び ▶ 停止

直接番号を入力して登録するとき:

NO. = <着信番号>

1 2 3
4 5 6
7 8 9
* 0 #

電話番号を入力 (最大20ケタ) ▶ ▶ 停止

- 途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)
- 登録できる番号は最大5件です。
- 電話帳に登録している番号が21ケタ以上のときは、その番号を登録することはできません。
- 電話帳に名前を登録していても、電話番号以外は登録されません。

登録した番号を消去する

○(登録) 7ま 9ら ▶ で番号を選ぶ ▶ キャンセル (2回) ▶ 停止

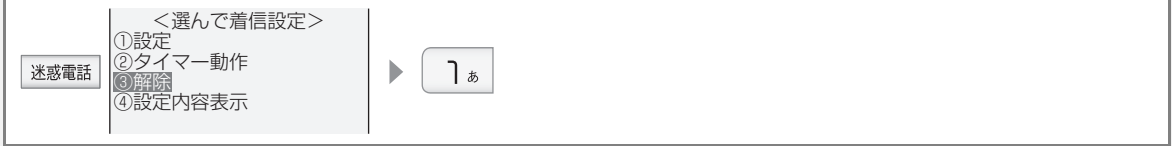
- 途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

登録した番号を全て消去する



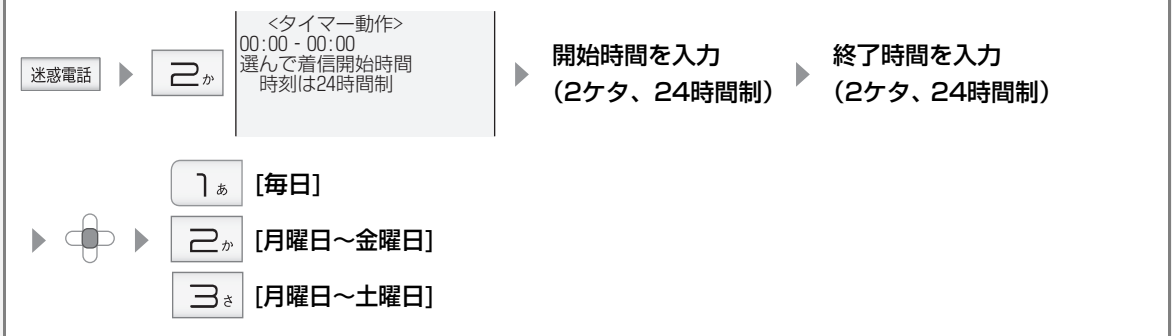
登録した番号からの電話のみ受ける（選んで着信）

選んで着信を設定する



- ・途中でやめるとき：
- ・設定すると、ディスプレイに **選んで着信** と表示されます。

特定の時間だけ選んで着信を行う



- ・途中でやめるとき： / 1つ前に戻るとき：
- ・設定した時刻になると、ディスプレイに **選んで着信** と表示されます。
- ・時刻の設定は「時間」のみです（「分」は登録できません）。
- ・日をまたいで時間を設定したときに、曜日設定の範囲を越える場合は、「曜日設定」が優先されます。

■ 選んで着信を解除する



■ 選んで着信の設定内容を確認する



お知らせ

- FAX優先またはFAX専用（☎ 71ページ）に設定しているときは、選んで着信は設定できません。
- 日付・時刻を設定していないと選んで着信は設定できません。
- 選んで着信の番号が登録されていないときは、着信があってもこちらの着信音は鳴らず、留守録応答のみが動作します。
- 非通知・公衆電話・表示圏外お断り（☎ 104ページ）や、特定番号お断り（☎ 105ページ）が設定されているときは、お断り登録を優先し、お断りメッセージが流れます。

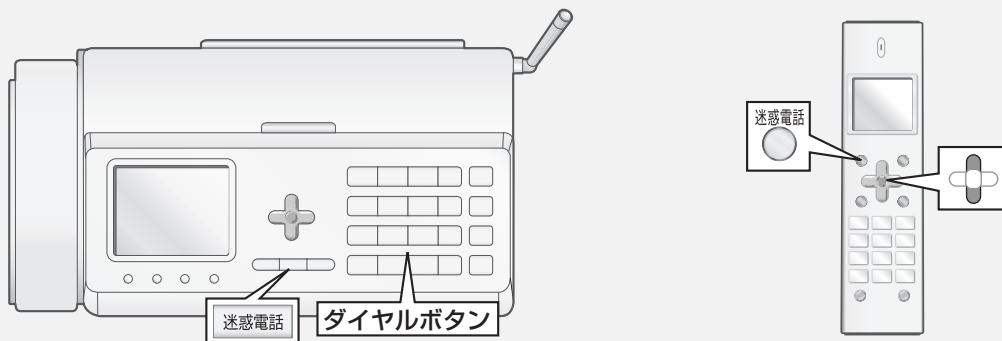
迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）

ナンバー・ディスプレイのご契約をおすすめします

セールスや勧誘、無言電話などの迷惑電話を受けたとき、電話を切りやすくしたり（チャイムでお断り、メッセージでお断り）、通話を録音しているとアピールしたり（録音でお断り）することができます。

ナンバー・ディスプレイ（☎99ページ）をご契約でないときもお使いいただけますが、ナンバー・ディスプレイをご利用のときは次の機能がお使いいただけます。

- 電話が切れたあと、自動的にその番号をお断り番号に登録し、以降の同じ番号からの着信をお断りします。
- 非通知・公衆電話・表示圏外からの着信があった場合は、一定時間だけ同じ種別の着信をお断りすることもできます（迷惑電話拒否機能）。



迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）

ナンバー・ディスプレイ

親機で設定する

- | | | |
|----------------|---|---|
| <p>通話中に ▶</p> | <p>1 あ : [チャイムでお断り]</p> <p>2 か : [メッセージでお断り]</p> <p>3 さ : [録音でお断り]</p> | <p>チャイムが鳴るので、「すみません、来客ですので失礼します」などと伝えて電話を切ります</p> <p>「この電話はお受けすることはできません」と3回流れ、自動的に電話が切れます</p> <p>この機能进行操作すると、操作する15秒前から録音されている相手の通話内容を、すぐに再生して相手に聞かせることができます
再生終了後に自動的に電話が切れます</p> |
|----------------|---|---|

- ・ナンバーディスプレイに契約されている場合、相手先の番号が通知されていたときは、通話終了後にその番号がお断り番号（☎105ページ）として登録されます。また、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信のときは、約2時間お断りが設定されます。
- ・[録音でお断り] は、相手に通話内容を聞かせるだけで、通話終了後には保存しません。録音した通話内容を保存したいときは、[戻って録音]（☎87ページ）を行ってください。
- ・[録音でお断り] は、[戻って録音]（☎87ページ）を保存していても使用することができます。

子機で設定する


- 通話中に ▶ **[チャイムデ オコトワリ]** **[メッセージオコトワリ]** **[ロクオンデ オコトワリ]** **いずれかを選び**

- ・ナンバーディスプレイに契約されている場合、相手先の番号が通知されていたときは、通話終了後にその番号がお断り番号（☎105ページ）として登録されます。また、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信のときは、約2時間お断りが設定されます。

迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）



■ まちがえて操作してしまったときは


[チャイムでお断り] の操作をしたとき：

親機でチャイムが鳴ってから10秒以内に  を押します。このときは自動的に特定番号や非通知などのお断り設定をしません。また、子機では自動的に設定することを止められません。


[メッセージでお断り] [録音でお断り] の操作をしたとき：


親機では、お断りメッセージが流れている間に、一度受話器を戻してから、もう一度取り上げてください。

子機で「メッセージでお断り」を操作したときは、お断りメッセージが流れている間に  または  を押します。

子機で「録音でお断り」を操作したときは、 を押してください。

■ まちがえて相手先の番号がお断り番号として登録されてしまったときは

登録されてしまったお断り番号を消去してください（ 105ページ）。

また、登録番号がわからない場合は、お断り番号リストをプリント（ 105ページ）して確認してください。

■ まちがえて非通知・公衆電話・表示圏外のお断りが設定されてしまったときは


非通知・公衆電話・表示圏外のお断り設定を、[なし] に設定してください（ 104ページ）。

■ 「チャイム後自動設定」の設定をするには

[チャイムでお断り] をしたあとに、自動的に特定番号や非通知などのお断りを設定するかどうかを変更できます。はじめは [する] に設定されています。



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、自動的にお断りを設定することはできません。
- キャッチホンでの通話中は、お断りの機能は働きません。
- こちらから電話をかけたときは、「メッセージでお断り」「録音でお断り」を設定することはできません。
- 子機で通話中に、親機から「メッセージでお断り」「録音でお断り」をすることはできません。子機で操作してください。
- 今から録音を操作したあとは、録音でお断りが使用できません。
- 子機で「録音お断り」を再生中に  を押したり充電器に戻したりすると、再生を中断して通話を終了します。最後まで再生したいときは、再生が終わるのを確認してから充電器に戻してください。なお、チャイム後自動設定を設定していると、途中で再生を止めてもお断り番号に登録されます。

ネーム・ディスプレイを利用する

ネーム・ディスプレイとは、電話をかけてきた方の名前や会社名をディスプレイに表示させるサービスです（かけてきた方が番号通知・発信者通知を選択している場合のみ）。

このサービスを利用するには、ネーム・ディスプレイの利用契約（有料）のほかにナンバー・ディスプレイの利用契約（有料）が必要です。くわしくはNTT窓口にお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「使用する」になっていることを確認してください（☎99ページ）。

電話がかかってきたときのディスプレイ表示

親機の表示	子機の表示	着信情報
山田文具店 03123456	0387654321 チャクソ	電話帳に登録していなくても、かけてきた相手の方の名前（または会社名）と番号を表示します。 このとき子機は番号のみを表示します。

ネーム・ディスプレイを利用する

- かかってきた電話番号が電話帳に登録している方と一致したときは、親機の電話帳に登録している名前を表示します（かけてきた方が発信者名の情報を通知しなくても発信者番号が親機の電話帳に登録している電話番号と一致すると親機の電話帳に登録している名前を表示します）。親機の電話帳に登録していない方のときは、受信した発信者名を表示します。

（相手の方）

名前：山田文具店
電話番号：03123456



山田さんのお店
03123456

電話帳
山田さんのお店
03123456

お知らせ

- 電話をかけてきた方が発信者名を表示しない設定の場合、名前は表示されません。ただし、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると、親機の電話帳に登録している名前を表示します。
- 親機の電話帳に登録している内容によって発信者名の表示が異なることがあります。
- ネーム・ディスプレイでは、相手の方の名前または会社名を全角10ケタまで記録・表示します。
- ネーム・ディスプレイ機能は、子機では使えません。
- 携帯電話・PHS・国際電話・公衆電話からの着信時、発信者名は表示されません。
- 本商品で表示できる漢字（JIS 第1水準およびJIS 第2水準）以外の漢字コードを受信した場合は、ディスプレイ上に「※」を表示します。
- キャッチホン・ディスプレイ（☎98ページ）を利用されているときは、通話中にかかってきた相手の方の名前を表示します。

ナンバー・ディスプレイ

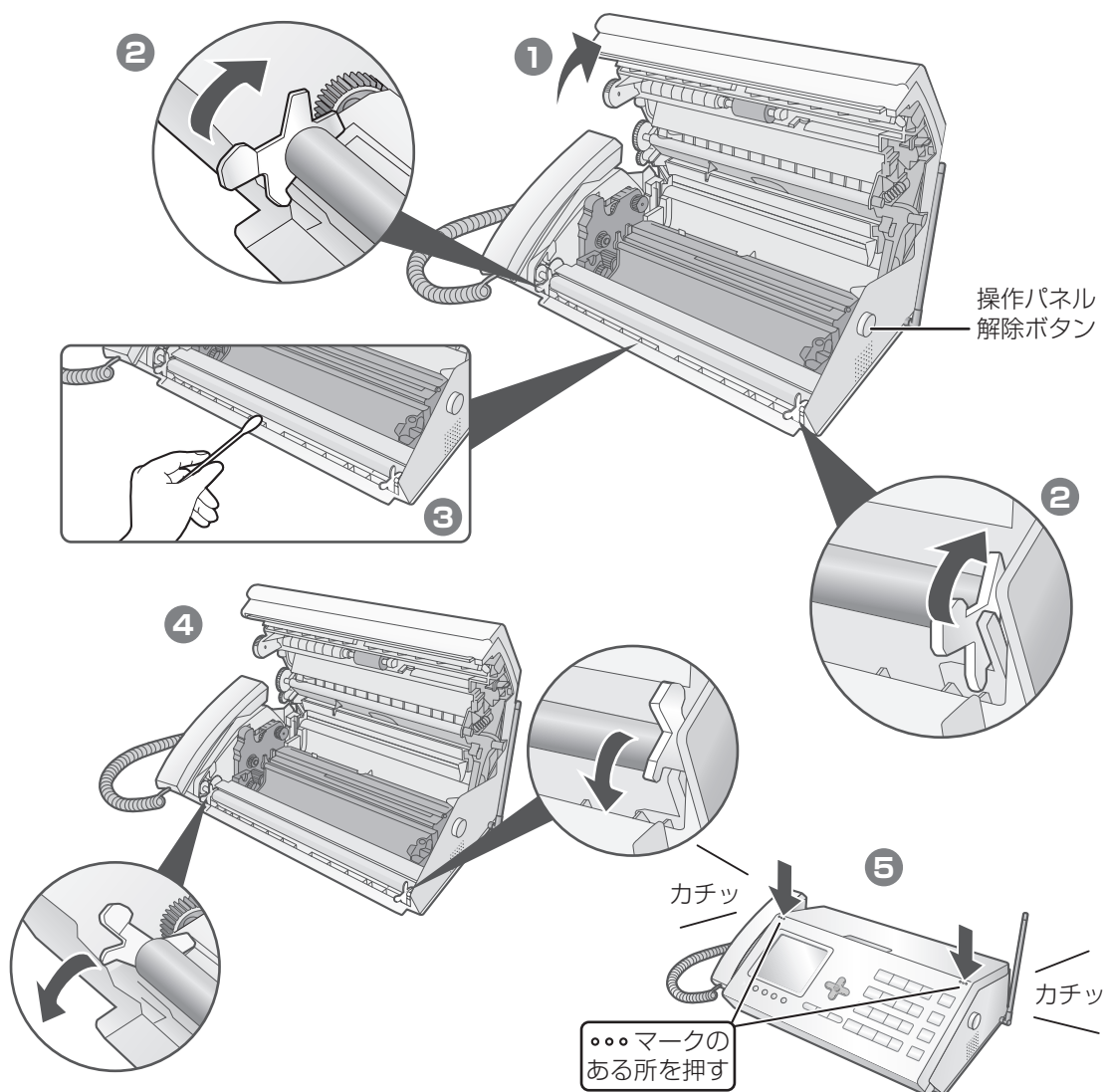
記録紙に白や黒の線が入るときは

コピーやファクス送信したときに、記録紙に白や黒の線が入るときは、原稿読み取り部のガラスが汚れていることがあります。

こんなときは、読み取り部を清掃してください。

読み取り部を清掃する

- 1 操作パネル解除ボタンを押して、操作パネルを開ける
- 2 左右の解除レバー（緑色部分）を上げる
- 3 原稿送りローラー下部のガラス面を綿棒や乾いた布でふく
- 4 解除レバーを下げる
- 5 操作パネルを閉める

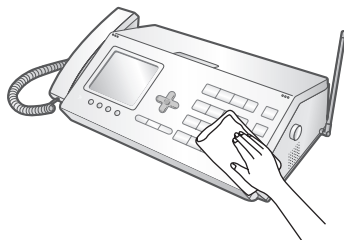


・ガラス面の汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。

お手入れのしかた

親機や子機を清掃する

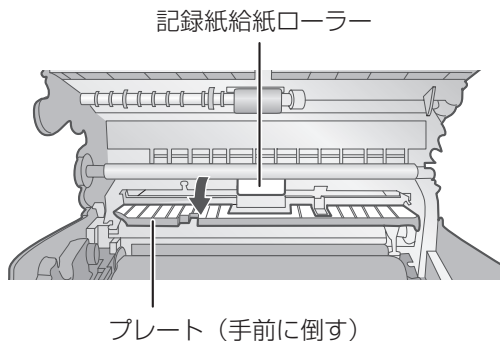
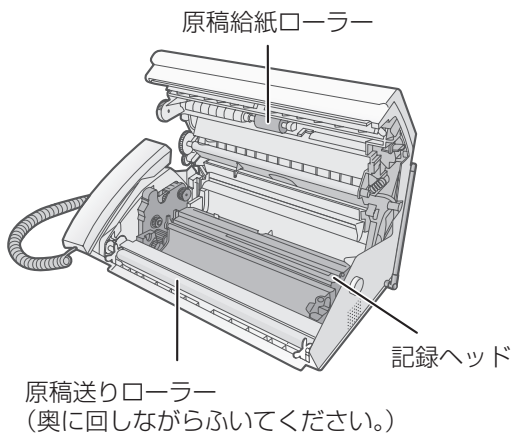
お手入れには、乾いた柔らかい布をお使いください。



記録ヘッドやローラーを清掃する

原稿や記録紙に汚れがつくときは、親機内部の記録ヘッドやローラーを乾いた柔らかい布で清掃してください。ローラーの部分は回しながらふいてください（原稿送りローラーは奥に）。

記録紙給紙ローラーの清掃をするときは、手前のプレートを倒してください。プレートは、清掃が終わったら必ず元の位置へ戻しておいてください。



お手入れのしかた

こまま
ときは

■ 汚れが落ちないときは


- コピーして、まだ汚れているときは、もう一度やり直してください。
- コピーが正常で、受信ファクスの汚れが消えないときは、相手側の読み取りが悪い場合があります。

🗨️ お知らせ

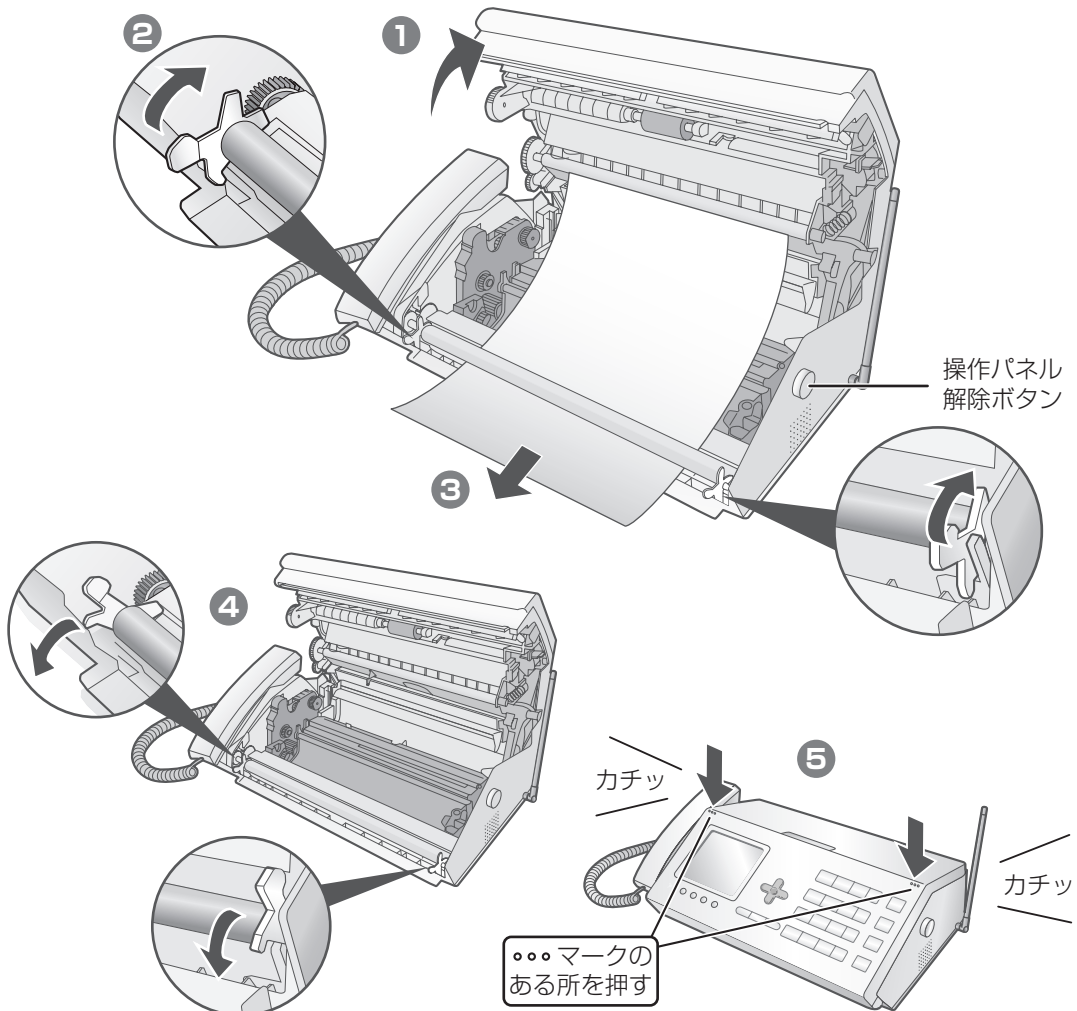
- アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因になります。
- 汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。ただし記録ヘッドは水ぶきしないでください。
- 記録ヘッドは熱くなっている場合があります。電源コードを抜いてよく冷ましてから清掃してください。

原稿や記録紙が詰まったときは

原稿が詰まったときは

原稿が詰まったときは、まず「原稿を取り出す」(☎63ページ)の操作(○(登録) ▶ )をしてください。
排出されないときは、次の手順で取り除いてください。
記録紙をセットしているときは、記録紙を取り出してから操作します。

- 1 操作パネル解除ボタンを押して、操作パネルを開ける
- 2 左右の解除レバー（緑色部分）を上げる
- 3 つまった原稿を取り除く
- 4 解除レバーを下げる
- 5 操作パネルを閉める



・記録紙や原稿を再セットしてください (☎26、62ページ)。

お知らせ

●つまった原稿は途中で破れないように注意して取り除いてください。無理に引っばると、破れることがあります。また、故障の原因になります。

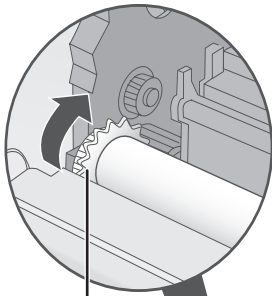
記録紙がつまったときは

記録紙がつまったときは次の手順で取り除いてください。

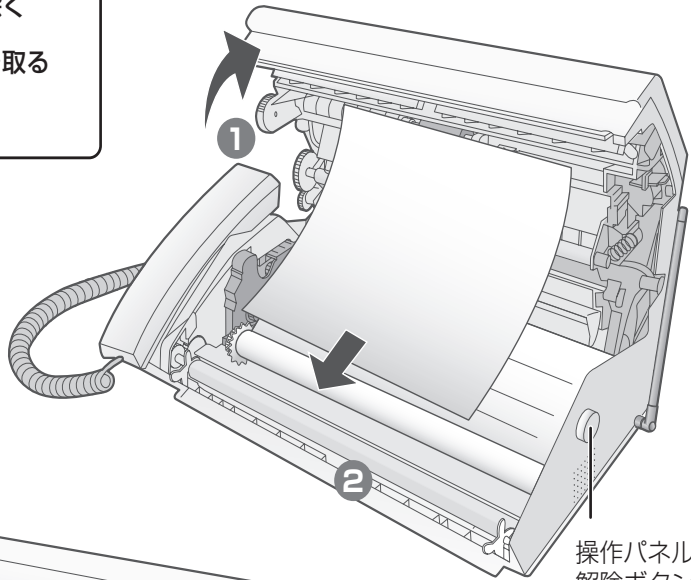
プリントの途中でインクリボンがなくなったときは、記録紙が途中で止まる（つまる）ことがあります。そのときは記録紙を取り出したあと、インクリボンを交換してください（☞24～25ページ）。

記録紙がセットされているときは、残りの記録紙をいったん取り出してから操作します。

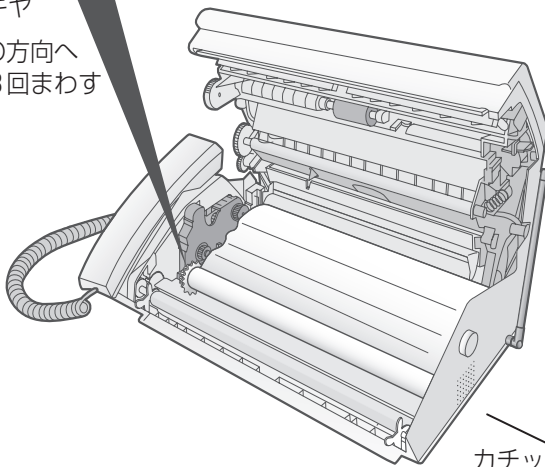
- ① 操作パネル解除ボタンを押して、操作パネルを開ける
- ② つまった記録紙を取り除く
- ③ インクリボンのたるみを取る
- ④ 操作パネルを閉める



緑色ギヤ
矢印の方向へ
2～3回まわす

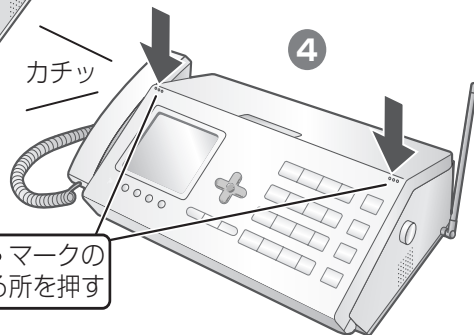


操作パネル
解除ボタン



3

2



カチッ

4

カチッ

。。。マークの
ある所を押す

・ 記録紙を再セットしてください。
(☞26ページ)

お知らせ

- 操作パネルを閉じたまま、つまった記録紙を引き抜かないでください。故障の原因になることがあります。
- 記録紙が破れたときは、紙片が親機の中に残らないよう、完全に取り除いてください。

こんなときは (親機)

動作しない

● 電話機コードや電源コードがはずれていませんか？ → 電話機コード、電源コードをしっかりと接続します。それでも動作しないときは、お買いあげの販売店にご相談ください。	21
全く動作しないときなど、電源を入れなおしたり、「強制リセット」すると正常に動作することがあります。	126

電話を…

かけられない	● 電話回線の種類は正しく設定されていますか？ → 正しく設定します。	21 ~ 22
	● 停電になっていませんか？ → 停電のときは電話をかけることはできません。	125
	● 子機をお使いになっていませんか？ → ご使用が終わってから電話をかけます。	-
	● ISDNやADSLをお使いになっていませんか？ → ISDNをお使いのときは、回線種別を [トーン] に、ADSLをお使いのときはご契約の回線種別に設定してください。	22、 127
受けられない	● 停電になっていませんか？ → 停電のときは電話を受けることはできません。	125
	● 子機を優先呼出に設定していませんか？ → 優先呼出を解除します。	91
	● 受信モードが「FAX専用」になっていませんか？ → 受信モードを「FAX優先」または「設定しない」にします。	71

※ ADSLをご利用の場合、ADSLの影響を受けて上記の現象が起こることがあります。122ページも参照してください。

着信音が…

鳴らない (聞こえにくい)	● 着信音を「切」に設定していませんか？ (着信音が小さすぎませんか？) → 着信音の音量を変えます。	30
	● 子機を優先呼出に設定していませんか？ → 優先呼出を解除します。	91
	● 「受信モード」の設定を [FAX優先] または [FAX専用] に設定していませんか？ → [設定しない] に設定します。	71
設定している 音とちがう	● ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分けの機能が働いている可能性があります。	103
	● 受信モードを [FAX優先] に設定していると相手の方から電話がかかってきたときは [電話ベル音] が鳴ります。	71

こんなときは (親機)

こま
った
とき
は

スピーカー音が鳴らない (聞こえにくい)

● 音量の設定が小さくなっていませんか？ → 適当な大きさに調節します。	32
---	----

通話中に…

相手の方が声が聞こえにくい	● 受話音量が小さすぎませんか？ → 受話音量を大きくします。	32
こちら側の声が相手の方に届かない／聞き取りにくいと言われる	● 受話器の下の穴（マイク）を手でふさいでいませんか？ → ふさがないように正しく持ちます。 ● 回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 → 送話音量を大きくします。	13 33
雑音が入る	● 電話機コードと電源コードをいっしょに束ねていませんか？ → できるだけ離して接続します。 ● 受話音量が大きすぎると、雑音が入るときがあります。	—

通話中に…

通話を録音できない	● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → メモリー受信データがあるときは、プリントします。 → 不要な録音を消去します。 ● 「戻って録音」と「今から録音」を同じ通話中に操作しようとしていませんか？ → 「戻って録音」を録音すると、「今から録音」は使用できません。また、「今から録音」を録音すると、「戻って録音」は使用できません。	74 61 86、87
通話が途切れる	● キャッチホン・ディスプレイをご利用でないのに、設定が [使用する] になっていませんか？ → キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合は、[使用しない] に設定します。	98

通話中や相手側で保留中に、突然ファクス受信に切り替わる

● 声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 → 頻繁におこるときは、おまかせ受信を [なし] にします。	132
--	-----

原稿がまっすぐに入っていない

● 原稿ガイドは原稿の幅に合わせて調節されていますか？ → 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。 ● 原稿挿入口に紙片などの異物がつまっていますか？ → 紙片などの異物を取り除きます。	62 —
--	---------

記録紙が…

よくつまる (送り込まれない)	● 記録紙押さえを開けてセットしていますか？ → 記録紙押さえを開けてセットしてください。	26
	● よくさばいてからセットしていますか？ → よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。	26
	→ 操作パネルを開いたときや、記録紙を追加するときも、いったん記録紙を取り出して、よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。	26
	● 記録紙を入れすぎていませんか？ → 一度にセットできるのは15枚までです。	26
白紙で出てくる	● 当社推奨品をお使いですか？ → 当社推奨品をお使いください。	129
	● コピーをしているときは、原稿を裏向きにセットしていますか？ → 正しくセットしてください。	62
	● ファクス受信をしているときは、相手の方が原稿の裏表をまちがえてセットしているかもしれません。 → 相手の方に確認します。	—

こんなときは (親機)

こまごま
とまわす

コピーすると…

白紙で出てくる	●原稿が表向きにセットされていませんか？ →裏向きにセットします。	62
画像が悪い (白や黒い線が入る)	●記録ヘッドや読み取り部 (ガラス) が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。 ●記録紙やインクリボンは当社の推奨品をお使いですか？ →当社の推奨品をご使用ください。	111、112 129

ファクスを…

送れない	●原稿は正しくセットされていますか？ →正しくセットしてください。 ●相手の方が、ファクス受信に切り替わっていないかもしれません。 また、相手の方のファクスの記録紙がなくなっているかもしれません。 →相手の方に確認します。	62 -
自動送信しない	●「発信音検出」の設定を [なし] にするか、受話器を取って通話してください。 ●相手の方が、ファクス受信に切り替わっていないかもしれません。 →相手の方に確認します。	132 62
受けられない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データをプリントします。 →不要な録音を消去します。 →メモリー残量が充分でも、写真原稿などを受信すると、受信中にメモリーがいっぱいになる場合があります (受信データはメモリーに残っています)。このようなときは、FAX受信方法の設定を [記録紙受信] にしてください。 ●ファクス受信時の着信音の回数を 7 回以上に設定していると、相手の方が自動送信したときに、相手の方のファクシミリが送信を中止してしまうことがあります。 →着信音の回数を6回以下に設定するか、着信音が鳴っているときに受話器を取ってFAXスタートボタンを押します。 ●留守設定などで、応答メッセージを流してファクスを受けるときは、「メッセージ待ち時間」や「発信音待ち時間」が短いと、受信できないことがあります。 →それぞれの待ち時間の設定を長くしてください。	74 61 90 70 131

ファクスを送信したが…

相手の方の記録紙に何もプリントされない	●原稿を表向きにセットしていませんか？ →原稿の送る面を裏向きにセットします。	62
相手の方に届いたファクスの画像が悪い	●原稿送りローラーや読み取り部 (ガラス) が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。	111、112
[応答がありません]と表示される	●電話帳を使ってファクスを送るときは、相手の方がファクス受信に切り替わっていないと送れないことがあります。 →受話器を取ってから電話帳で電話をかけ、相手の方と通話してからFAXスタートボタンを押します。	62

※ ADSLをご利用の場合、ADSLの影響を受けて上記の現象が起こることがあります。122ページも参照してください。

ファクスを受信したが…

記録紙が白紙で出てくる	● 相手の方がファクスを送るときに原稿の向きを裏表逆にセットしている場合もあります。 → 相手の方に確認します。	—
ファクスの画像が悪い	● 記録紙やインクリボンは当社の推奨品をお使いですか？ → 当社の推奨品をご使用ください。	129
	● 記録ヘッドや記録紙送りローラーは汚れていませんか？ → 汚れをふき取ります。	112
	● 雷が鳴っていませんか？ → 回線の状態が悪くなっていることがあります。	—
	● キャッチホンを利用していませんか？ → 受信中に電話がかかると画像が乱れることがあります。	—

※ ADSLをご利用の場合、ADSLの影響を受けて上記の現象が起こることがあります。122ページも参照してください。

各種サービスを受けられない

● ダイヤル回線で各種情報サービスに接続後、トーン（プッシュホン）信号に切り替えましたか？ → 各種情報サービスに接続後、トーン（プッシュホン）信号に切り替えます。	37
---	----

留守モードに設定しても…

自分で作った応答メッセージが流れない	● 録音用のメモリーがなくなっていないですか？ → メモリー受信データをプリント／消去します。 → 不要な録音を消去します。	74～75 61
用件録音できない（用件録音されていない）	● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → メモリー受信データをプリント／消去します。 → 不要な録音を消去します。	74～75 61
留守モードを解除して再生しても、留守ボタンが点滅している	● 未再生の録音がありませんか？ → 未再生の録音を再生します。	60

ディスプレイに FAX 優先 / FAX 専用の表示が出ない

● 留守モードに設定していませんか？ → 留守設定を解除します。	58
-------------------------------------	----

FAX 優先や FAX 専用になっているのに、着信時、留守の応答メッセージが流れてしまう

● 留守モードに設定していませんか？ → 留守設定を解除します。	58
-------------------------------------	----

リモート操作ができない / 応答メッセージが流れない

● 暗証番号を登録していますか？ → 暗証番号を登録します。	97
-----------------------------------	----

日付・時刻の表示がリセットされる

● 停電や電源が切れたとき（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）は、日付・時刻の設定は保持されません。 → 日付・時刻を設定し直します。	21
---	----

ディスプレイに本機の商品案内が表示されている

● 店頭などで商品案内に使用される「デモモード」が起動しています。回線種別が設定されると起動しなくなります。 → 回線種別を設定します。	21～22
---	-------

こんなときは (子機)

動作しない

● 充電機のコネクタが外れていませんか？ → 正しく接続します。	27
● 充電機の容量が少なくなっていますか？ → 充電器に子機を戻して充電します。	27～28

電話をかけられない／受けられない

● 親機の電源コードや電話機コードは正しく接続されていますか？ → 正しく接続します。	21
● 親機のアンテナはきちんと立っていますか？ → アンテナを立ててください。	21
● 別の所で親機や他の子機を使用していませんか？ → 使用が終わってから電話をかけます。	—
● 充電機の容量が少なくなっていますか？ → 充電器に子機を戻して充電します。	27～28
● 親機から離れすぎていませんか？ → 電波が届く範囲で使います。	11
● 電波が干渉しやすい環境で使っていませんか？ → 少し動かしてみるか、場所を少し移動してみます。	—
● 無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ → 親機、子機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。	—

※ ADSLをご利用の場合、ADSLの影響を受けて上記の現象が起こることがあります。122ページも参照してください。

充電ができない

● 充電器の電源コードがコンセントから外れていませんか？ ● 充電機のコネクタが外れていませんか？ → 正しく接続します。	27
---	----

着信音が…

鳴らない (聞こえにくい)	<ul style="list-style-type: none"> ● 着信音を [キリ] や [ショウ] に設定していませんか？ → 着信音の音量を変えます。 ● 充電機の容量が少なくなっていますか？ → 充電器に子機を戻して充電します。 ● 親機や他の子機、PHS、携帯電話の充電器などと一緒に置いていませんか？ → できるだけ離して設置してください。 ● 親機がコピー中、プリント中ではありませんか？ → コピーやプリントが終わらないと子機は使用できません。 ● 無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ → 「回避チャンネル設定」を変更してください。 → 子機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。 ● 「非通知／公衆電話／表示圏外お断り」「特定番号お断り」「迷惑電話お断り」「選んで着信」が設定されていませんか？ → 設定を解除してください。 	31 27～28 12～13 — 133 — 104～107
設定している音とちがう	<ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分け機能が動いている場合があります。 ● ダイヤルイン鳴り分けとナンバー・ディスプレイの着信鳴り分けを同時に設定していませんか？ → 同時に設定している場合は、ナンバー・ディスプレイの着信鳴り分けが優先されます。 	103 —

こんなときは (子機)

こまっ
た

スピーカー音が聞こえにくい

● 音量の設定が小さくなっていませんか？ → スピーカー音量を [大] にします。	33
--	----

通話中に…

相手の方の声が聞こえにくい	● 受話音量が小さくなっていませんか？ → 受話音量を大きくします。	32
こちら側の声が相手の方に届かない	● 子機の送話口（マイク）を手でふさいでいませんか？ → ふさがないように正しく持ちます。 ● 回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 → 送話音量を大きくします。	13 33
通話音量が大きすぎる	● ISDN、ADSL、IP 電話などをご利用になっていると声が大きく聞こえることがあります。 → 「回線調整」を [小] にしてください。 ● 受話音量が大きくなっていませんか？ → 受話音量を小さくします。	133 32
雑音が入る相手の方の声のとぎれる	● 親機と子機が離れすぎていませんか？ → 雑音が入らない位置で子機を使用します。 ● 親機やPHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ → 他の電気製品から離れて親機を設置し、子機を使用します。 ● 親機のアンテナに電源コードや電話機コードを巻き付けていませんか？ → アンテナから電源コード、電話機コードを取ります。 ● アンテナを立てていますか？ → アンテナを立てます。 ● 無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ → 子機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。 ● 電波干渉を受けているときは、雑音が入ったり通話が切れてしまうことがあります。 → いったん電話を切り、もう一度通話してみて、異常がなければ故障ではありません。	11 12～13 12 21 — —

通話中や相手側で保留中に、突然ファクス受信に切り替わる

● 声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 → 頻繁におこるときは、おまかせ受信を [なし] にします。	132
--	-----

こんなときは（ナンバーディスプレイ）

ナンバーディスプレイで…

相手の方の電話番号が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●ナンバー・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 ●ナンバー・ディスプレイの設定を [使用する] にしていますか？ →[使用する] に設定します。 ●ISDN をご利用で、ターミナルアダプタ (TA) が「ナンバーディスプレイを使用しない」設定になっていませんか？ →ターミナルアダプタ (TA) の設定を変更してください。 	99 99 —
電話帳に登録した相手の方の着信音が変わらない (着信鳴り分けができない)	<ul style="list-style-type: none"> ●電話帳に登録した番号は市外局番から登録しましたか？ →着信鳴り分け機能をご利用のときは、相手の方の電話番号を市外局番から登録してください。 	46、48
こちら側の電話番号が相手の方の電話機等に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●こちら側の電話番号を相手の方の電話機やファクスに表示する (通知する) /しないは、こちら側で現在お選びの通知方法によります。 また、相手の方がナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクシミリで、ナンバー・ディスプレイなどのサービスをご利用になっていることが必要です。 	—

ネーム・ディスプレイで…

相手の方の名前や電話番号が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●ネーム・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とネーム・ディスプレイの契約が必要です。 ●相手の方が発信者名の通知を申し込んでいないときは表示されません。ただし、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると、親機の電話帳に登録している名前を表示します。 ●相手の方が公衆電話・携帯電話・PHSや国際電話から電話をかけていませんか？ →相手の方が公衆電話・携帯電話・PHS や国際電話から電話をかけているときは、発信者名は表示されません。 	110 — —
---------------------	--	---------------

キャッチホン・ディスプレイで…

相手の方の電話番号が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●キャッチホン・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とキャッチホン・ディスプレイおよび「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープ、話中転送」サービスの中から、いずれかの契約が必要です。 ●キャッチホン・ディスプレイとナンバー・ディスプレイを [使用する] に設定していますか？ →[使用する] に設定します。 	98 98、99
------------------	---	-------------

こんなときは (ナンバーディスプレイ)

こまったときは

こんなときは (IP電話 / ADSL / ISDN)

IP電話やADSL、ISDNをご利用の場合、ファクスを正しく設定し、動作に必要なサービス（ナンバー・ディスプレイなど）を契約していても、下記の現象が発生することがあります。

BB フォンを使っていると…

ファクスの送受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● スプリッタを含むADSL機器を取り外して、ファクスを送受信できるか確認してください。 → 送信できるときは、ADSL業者にご相談ください。送信できないときは、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口にご相談ください。 	— 143
電話の音が聞こえにくい・雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ● 「回線調整」の設定を変更してください。それでも改善しないときは、TAのメーカーへお問い合わせください。 	133

ADSL を使っていると…

電話をかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ● 契約されている回線種別が合っていないと、0120（フリーダイヤル）などの番号にかからないことがあります。 → 契約されている回線種別に設定してください。 	22
ファクスの送受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。 → 改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口にご相談ください。 	— 143
電話やファクスを使っていないのに [外線使用中] などの表示が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。また、回線からスプリッタまでの配線を短くして、改善されるか確認してください。 → 改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口にご相談ください。 ● 「回線調整」の設定を変更してください。それでも改善しないときは、TAのメーカーへお問い合わせください。 	— 143
ナンバー・ディスプレイが動作しない		
電話の音が聞こえにくい・雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ● 「回線調整」の設定を変更してください。それでも改善しないときは、TAのメーカーへお問い合わせください。 	— 133
受話器を取ると「キーン」という音が出る		


ISDN を使っていると…

電話の音が聞こえにくい・雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ● 「回線調整」の設定を変更してください。それでも改善しないときは、TAのメーカーへお問い合わせください。 	133
-------------------	---	-----

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

この部分に、お知らせやエラーメッセージを表示します。



エラーメッセージに「操作ガイド」の表示がある場合は、 を押して対応を表示させることができます。

お知らせ／エラー表示

表示／エラー音	対応	参照ページ
受信 FAX があります 操作ガイド	●メモリー受信したデータを、プリントしてください。	74
原稿がつまっています 操作ガイド	●○(登録)  と押すと、原稿が自動的に排出されます。それでも原稿がつまっているときは、操作パネルを開けて原稿を取り出します。	113
通信エラー (1～15) 操作ガイド また、「通信エラーがありました。」と聞こえる	●相手の方に確認の上、もう一度送信するか、相手の方に送信してもらいます (1～15の番号は、当社のサービスマンが通信状況などを確認するためのものです。頻繁に起こるときは、ご相談窓口までご連絡ください)。	—
ヘッドが高温です	●長時間連続してプリントやコピーをしていると、記録部の過熱保護機能が働いて動作なくなります。しばらくお待ちください。	—
応答がありません 操作ガイド	●「親機でお話してからファクスを送る」の方法で送信してください。	62
受信／録音メモリー不足 操作ガイド	●不要な録音メッセージを消去します。 ●メモリー受信した内容をプリントします。	61 74
録音メモリーが一杯です 操作ガイド	●不要な録音メッセージを消去します。	61
FAX 受信メモリーが一杯です 操作ガイド	●メモリー受信した内容をプリントします。	74
外線自動応答中	●留守モードなどで応答メッセージが流れて自動応答しています。	—
外線使用中 (1～4) また、「ツーツー」という音が聞こえる	●子機を使用中です (1～4は子機番号)。子機の使用が終わるまでお待ちください。	—

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

こまごまと
おぼ

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

表示／エラー音	対応	参照ページ
記録紙がありません	● 記録紙がないときはセットします。セットしているときは、もう一度セットしてみてください。	26
子機を確認してください	● 子機が使用できない状態（電池切れ／電波が届かないなど）になっていないか確認してください。	—
記録紙／インクリボン 確認 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ● つまった記録紙を取り除きます。 ● インクリボンを交換します。 ● 緑色のギヤをまわして、インクリボンのたるみをとります。 ● 操作パネルを閉め直します。 	114 24～25 25 —
子機を増設します	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機が子機増設登録モードになっています。別売の増設子機を登録する場合は、増設子機に付属している「子機増設登録操作説明書」をご覧ください。 ● 子機増設登録操作中は、外線着信を含む他の操作を行なうことはできません。子機を増設しないときはそのまま、この表示が消えるまでお待ちください（約30秒で子機増設モードは解除されます）。 	— —

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

つまった
ギヤ

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

子機を使っているとき

表示／エラー音	対応	参照ページ
「ピーピー」	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機や増設子機が使用中です。 ● 親機の電源コードを接続してください。 ● 他の電化製品などの電波が干渉しています。電波干渉の発生しやすい所では使用しないでください。 ● 親機からの電波が届く範囲でご使用ください。 	ー 21 12 ー
「ピピピピ」	<ul style="list-style-type: none"> ● 名前の文字数やアラーム時刻の設定などが登録範囲を超えています。 	ー
「ピピッ……ピピッ……」	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電器に子機を戻して充電してください。約 1 分後に電話は切れますので、通話を止めて充電器に戻してください。長時間充電しても、すぐに容量がなくなるときは、新しい充電電池と交換してください。 	28
子機で通話中に「ピーピー」と2回鳴ってすぐに切れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 雑音の少ないところでご使用ください。 ● 無線LANなどの近くでお使いのときは、それらの機器よりできるだけ離してお使いください。また「回避チャンネル設定」を変更してお使いください。 	ー 133

停電になったとき

停電や電源が切れた状態（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）では、次のようになります。

電話機	<ul style="list-style-type: none"> ● 親機で電話を受けたり、かけたりすることはできません。 ● 子機を使用することはできません。 ● 各種サービスは動きません。 ● ナンバー・ディスプレイの着信記録は消えません。 ● 通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。
留守番	<ul style="list-style-type: none"> ● 留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。 ● 外出先からリモート操作中に停電したときは、電話が切れて動作も止まります。 ● 停電になっても、録音内容は消えません。
ファクス	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電中は、ファクスを送ることも受けることもできません。 ● 送信や受信をしているときに停電になると、通信が切れてしまいます。送信のときは、復旧したあと原稿を取り出して再送信してください。受信のときは、相手の方にもう一度再送信を依頼してください。 ● メモリー受信したデータは、停電になっても消えません。
コピー	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電中は、コピーはできません。復旧後あらためてコピーしてください。
登録した内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳などに登録されている内容は消えません。 ● 日付・時刻の設定は消えてしまいます。あらためて設定してください。

故障かな?と思ったときは (修理依頼される前に)

- ・ディスプレイ表示が化けている (意味不明の文字列や画像が表示されている)。
- ・ボタンが全く効かない。
- ・電話番号リストなどをプリントするとデータがみだれている。
- ・コピーなど、プリントができない状態が続く。
- ・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン (IC) を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。

修理やアフターサービスをお申しつけになる前に、下記の操作をお試しください。

電源を入れなおしてみる

まず差し込みプラグを電源コンセントから抜いてもう一度差し込んでみてください。これだけで症状が改善することがあります。





また、「登録データ初期化」や「電話帳消去」(☎ 130ページ) をすることで、症状が改善することもあります。

それでも症状が改善されないときは次の操作 (強制リセット) を行ってみてください。

【ただし、強制リセットを行った場合、電話帳に登録した内容など、全てのデータが消えて工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。】

親機を強制リセットする

強制リセットを行っても症状の改善がみられない場合、または症状が再三発生する場合は、お買いあげの販売店へお申しつけください。

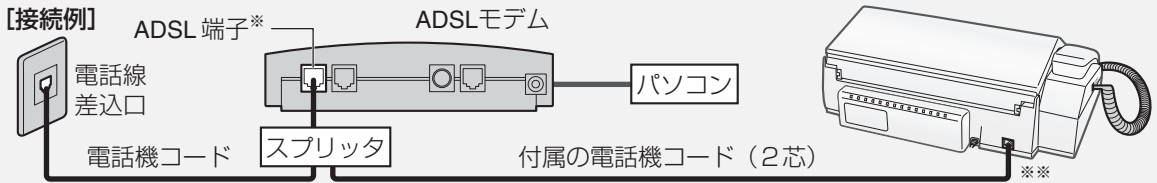
差し込みプラグを電源コンセントから抜く ▶  と  を同時に押したまま ▶ ディスプレイに [メモリークリア中] と表示されたら、 と  から指を離す

📢お知らせ

- 強制リセットをすると、ご購入時にあらかじめ登録されていた電話帳3件分が復活します。
- 電源を入れ直したり、強制リセットしたときは日付・時刻の設定をやり直してください。
- 強制リセットをすると、日付・時刻の設定のあとに、携帯とくとくサービス設定の画面が表示されます。
- 強制リセットをしたあと、自動的に回線種別の設定を行います。
電話などをかけられるときは、回線種別の設定 (約20秒) が終わってからにしてください。

いろいろな接続

ADSL回線に接続するとき



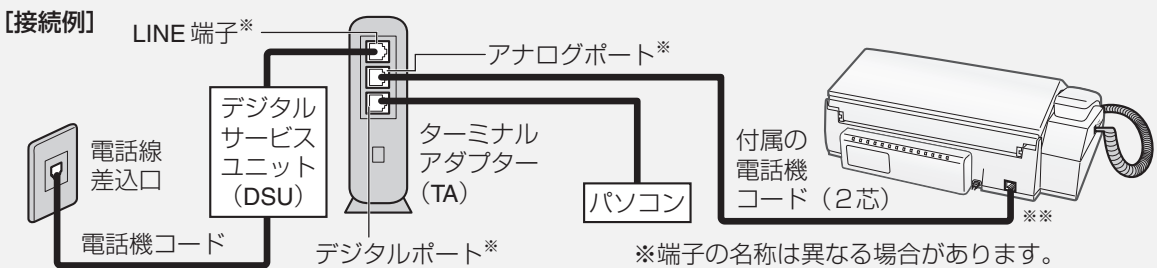
※端子の名称は異なる場合があります。

ADSLを利用するには、ADSL各サービス会社への申し込みが必要です。

- ADSLには加入電話と共有するタイプ (タイプ1) と共有しないタイプ (タイプ2) があります。タイプ2のときは、基本的には本機をお使いになれませんが、IP電話のサービスによってはお使いになれる場合もあります。
- 本商品の回線種別はご契約の回線種別に設定してください。

※※ ドアホンやカメラ付ドアホンをお使いのときは、ターミナルボックスまたはテレビドアホン対応ターミナルボックスに接続します。

ISDN回線に接続するとき



※端子の名称は異なる場合があります。

■ ISDN回線に接続後は、回線種別を [トーン] に設定してください (☞ 22ページ)。

ISDN回線を利用するには、NTTへの申し込みが必要です。

- ターミナルアダプターとISDN回線間の接続には、デジタルサービスユニット (DSU) が必要です。なお、ターミナルアダプターによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書をご覧ください。
- ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプターを使用してください。対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイに対応していないターミナルアダプターをお使いのときは、本商品のナンバー・ディスプレイの利用設定を [使用しない] に設定してください (☞ 99ページ)。

※※ ドアホンやカメラ付ドアホンをお使いのときは、ターミナルボックスまたはテレビドアホン対応ターミナルボックスに接続します。

構内交換機 (PBX) やビジネスホン、ホームテレホンへ接続するとき

ホームテレホンとは

電話回線1本で複数の電話機を設置できて、内線通話などでもできる家庭用の簡易交換機です。

ビジネスホンとは

電話回線を2本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

- 構内交換機 (PBX) やビジネスホン、ホームテレホンなどへ接続する場合は工事が必要です。
- ナンバー・ディスプレイをご利用になれない場合があります。ご利用になれない場合は、設定を [使用しない] にしてお使いください (☞ 99ページ)。
- 本商品以外の電話機で受けたあとファクスに切り替えられないことがあります。

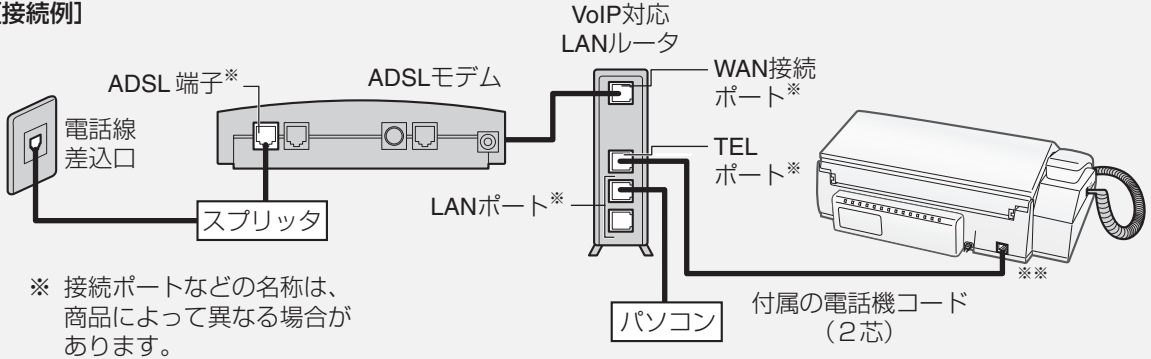
IP電話をご利用のとき

基本的には、IP電話会社から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプタ」（会社によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続すればお使いになれます。

接続のしかたやファクスをつないだときの動作などについて、くわしくは、IP電話サービスを提供している会社のパンフレットやホームページなどをご確認ください。

※本機はIP電話に接続してお使いになることを前提として設計したものではありませんので、完全な動作を保証するものではありません。

【接続例】



※ 接続ポートなどの名称は、商品によって異なる場合があります。

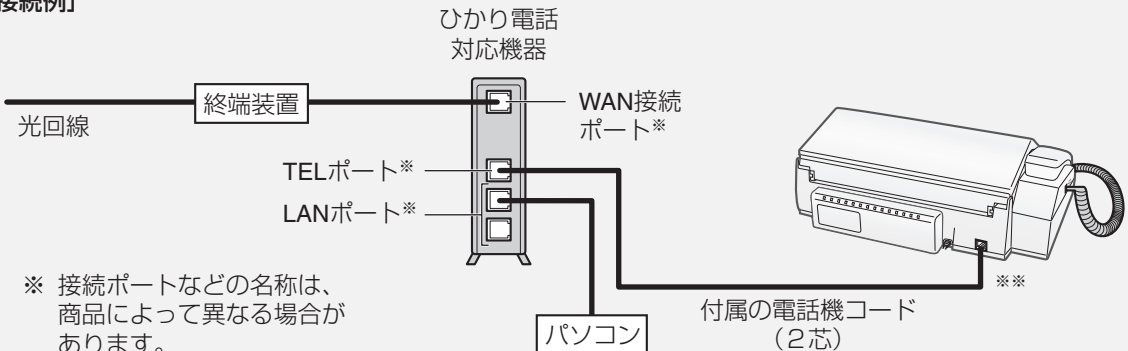
※※ ドアホンやカメラ付ドアホンをお使いのときは、ターミナルボックスまたはテレビドアホン対応ターミナルボックスに接続します。

お知らせ

- 一般回線やISDNからADSLに変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。
- FAXが送受信できなくなったり、電話にノイズが入ったりすること等があります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。また、NTTを選択して送信するとエラーにならないことがあります。
- 電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHSに発信した場合は、非通知になることがあります。通知したいときは、NTTを選択して発信してください。（NTT網で発信する方法はADSLのサービス提供会社にご確認ください。）
- 発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990等をつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122等の番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、契約されている回線種別と機器の回線設定を確認し、手動で設定しなおしてください。（P.22ページ）
- ISDN、ADSLやIP電話をご利用のときは、電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。こんなときは「回線調整」の設定を変更してください。（P.133ページ）

光回線（ひかり電話）をご利用のとき

【接続例】



※ 接続ポートなどの名称は、商品によって異なる場合があります。

※※ ドアホンやカメラ付ドアホンをお使いのときは、ターミナルボックスまたはテレビドアホン対応ターミナルボックスに接続します。

別売品／消耗品

別売品／消耗品として、次のものを用意しています。このデジタルコードレスファクシミリを長い間安心してお使いいただくためにも、当社の推奨品をお使いください。推奨品以外の記録紙やコピー用紙、インクリボンを使用されるとプリントがかすれたり、薄くなることがあります。なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。別売品／消耗品のご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。

品名	形名	サイズ	数量	希望小売価格
ファクシミリ用 普通紙	PP110MA4	A4サイズ	250枚	630円 (税抜価格600円)
インクリボン	UX-NR5A4	A4幅×30m	1本	945円 (税抜価格900円)
	UX-NR5A4W	A4幅×30m	2本1組	1,785円 (税抜価格1,700円)

品名	形名	部品コード	流通コード	希望小売価格
子機用充電池※ (ニッケル水素電池)	A-002	UBATMA002AFZZ	142 932 0070	1,800円 (税抜価格1,715円)

※シャープエンジニアリング(株)扱い

品名	形名	希望小売価格
増設子機	JD-KS11	16,000円 (税込価格16,800円)

品名	形名	希望小売価格
テレビドアホンユニット	DZ-MH70	57,750円 (税抜価格55,000円)
ターミナルボックス (ドアホン接続用)	DZ-T20-WH (白)	10,500円 (税抜価格10,000円)
テレビドアホン対応ターミナルボックス (ドアホン接続用)	DZ-T30-W (白)	14,490円 (税抜価格13,800円)
ドアホン	DZ-H30-T (ブラウン)	4,200円 (税抜価格4,000円)

種類	部品コード	流通コード	希望小売価格
延長コード (モジュラープラグつき)			
5m (2芯) (白)	QCNWG0121AFSA	142 512 0331	535円 (税抜価格510円)
10m (2芯) (白)	QCNWG0122AFSA	142 512 0332	819円 (税抜価格780円)
ターミナルボックスDZ-T20と、このファクシミリの親機を接続するコード			
5m (6芯) (グレー)	QCNWG0282AFSA	142 512 0668	1,050円 (税抜価格1,000円)
10m (6芯) (グレー)	QCNWG0283AFSA	142 512 0669	1,890円 (税抜価格1,800円)
ターミナルボックスDZ-T30と、このファクシミリの親機を接続するコード			
5m (6芯) (白)	QCNWG0321AFSA	142 512 0776	1,050円 (税抜価格1,000円)
10m (6芯) (白)	QCNWG0322AFSA	142 512 0777	1,890円 (税抜価格1,800円)

注意) 上記の6芯コードの DZ-T20 用と DZ-T30 用とでは極性が逆ですので互換性はありません。

お知らせ

- 希望小売価格は2006年6月現在のものです。
- 小さい原稿を送信するときに使用するキャリアシートはご使用になれません。

登録や設定・電話帳の内容を初期化する

登録・設定した内容を工場出荷時に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

登録データ初期化をすると登録・設定した内容の他に、留守録などの録音、メモリー受信データがすべて工場出荷時の内容に戻ります（消去されます）。

親機の登録や設定の内容を工場出荷時に戻す（電話帳以外初期化）

○(登録) ▶ 8や 6は 2か ▶ 停止

- ・途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)
- ・電話帳の内容および日付・時刻の設定を除いて、工場出荷時の設定に戻ります。

親機の電話帳に登録した内容をすべて消去する（電話帳消去）

電話帳 ▶ 7ま 2か

- ・途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)
- ・電話帳がすべて消えます。

子機の登録や設定の内容をすべて工場出荷時に戻す（登録初期化）

▶ ▶ テンワチョウテンソウ ▶ システムセッテイ | を選ぶ ▶ ▶ LCDコントラスト ▶ トウロクシヨキカ | を選ぶ ▶ (2回)

- ・途中でやめるとき： 
- ・子機の登録内容がすべて工場出荷時の設定に戻ります。

■ 子機の電話帳に登録した内容をすべて消去するには（ 48ページ）

お知らせ

- 親機登録データ初期化をしたあと自動的に回線種別の設定を行います。電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからかけてください。

特別設定について

使用状況に応じて、次の項目を親機で設定することができます。

メッセージ待ち時間

留守番電話などの応答メッセージが流れるまでの時間の設定ができます。
工場出荷時の設定は [4秒] です。



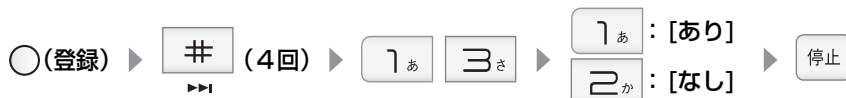
発信音待ち時間

応答メッセージが終わってから、「ピー」という録音開始音が流れるまでの時間の設定ができます。
工場出荷時の設定は [4秒] です。



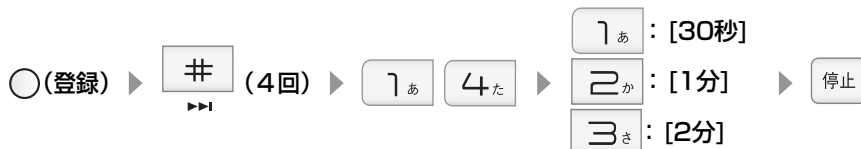
お声拝聴

留守録設定中の応答メッセージと、相手の方の録音中の声をスピーカーから出力する機能の設定ができます。
工場出荷時の設定は [あり] です。



録音時間

留守録や通話内容、伝言メモの録音時間を設定することができます。
工場出荷時の設定は [30秒] です。



・途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

おまかせ受信

相手の方が自動送信の場合（「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえます）、受話器や子機を取ると自動的にファクス受信に切り替える機能の設定ができます。
工場出荷時の設定は [あり] です。



縮小受信

ファクスを印字したときに、受信日付や相手の方のファクス番号を記入するため、自動的に約93%に縮小してプリントする機能の設定ができます。
工場出荷時の設定は [あり] です。
[なし] に設定した場合、相手の方がA4サイズで送信していても、受信日付などの記入でA4サイズを超えるため、こちらでは2枚に分かれてプリントされることがあります。また、白紙が1枚出てくることがあります。



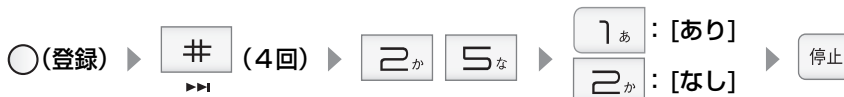
分割コピー

A4より長い原稿をコピーした場合に、複数枚に分けてプリントする機能の設定ができます。[なし] ではA4サイズを超える部分はプリントしません。
工場出荷時の設定は [なし] です。



発信音検出

電話帳やワンタッチダイヤル、再ダイヤルを使ってファクスを自動送信するときに、本機が自動的に「ツー」という発信音を検出し、正しく送信できるようにします。
自動送信がうまくできないときは、この設定を [なし] にするか、受話器を取って送信してください。
工場出荷時の設定は [あり] です。



・途中でやめるとき： **停止** / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

回線調整

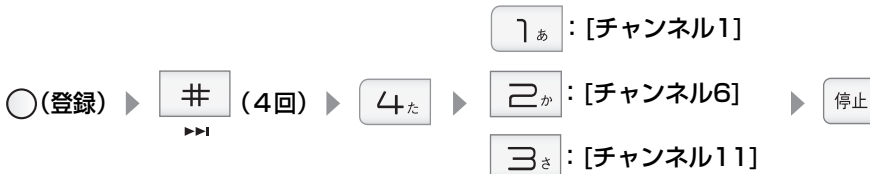
ISDN（INSネット64）、ADSL、IP電話などをご利用のとき、電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなったりすることがあります。こんな場合に [小] に設定すると、親機や子機で外線通話時の送受話音量を小さくすることができます。
工場出荷時の設定は [標準] です。



- ・ [小] に設定すると、「親機送話音量」「子機送話音量」「子機受話音量」の設定（☎33ページ）が自動的に [小] に変更されます。（ [標準] にすると、すべて [標準] に変更されます。）

回避チャンネル設定

他の電化製品（無線LANなど）の電波干渉などによって、通話に雑音が入るときは、設定を変更すると改善されることがあります。
工場出荷時の設定は [チャンネル6] です。



- ・ 無線LANを使用している場合、無線LANが使用しているチャンネルを回避することで、通話品質が改善されることがあります。

電波サポート設定

子機の電波状況が悪くて雑音が入るときに設定すると改善される場合があります。
ただし、連続通話時間が約4時間（通常約6時間）になります。
工場出荷時の設定は [しない] です。



ナンバー・ディスプレイ

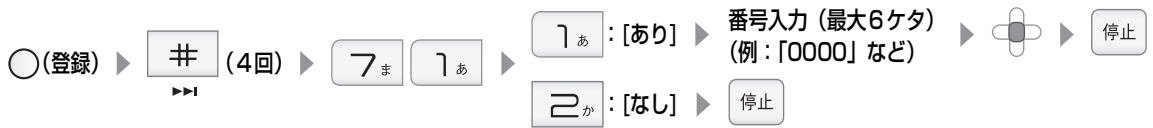
ナンバー・ディスプレイ機能の利用設定ができます。
ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイをご利用のときは、[使用する] に設定します。
構内交換機（PBX）に接続している場合など、内線電話としてお使いのときは [使用しない] に設定します。
工場出荷時の設定は [使用する] です。



- ・ 途中でやめるとき： 停止 / 1つ前に戻るとき： ○(戻る)

携帯ととくとくダイヤルご利用時のIP電話利用

IP電話をご利用の方が携帯ととくとくダイヤルをご利用になるには、携帯電話に発信するときだけ、自動的にNTTなどの一般回線で発信するための設定が必要です（通常の発信はIP電話を利用して行われます）。IP電話機能を解除して、一般回線を選択するのに必要な番号（加入電話選択番号）を登録できます。工場出荷時の設定は [なし] です。IP電話をご利用でない方は、この設定を [あり] にしないでください。



携帯ととくとくダイヤルで利用する携帯番号帯設定

携帯ととくとくダイヤル機能の利用対象となる携帯電話番号の頭4ケタとして、あらかじめ登録されている番号は、「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件です。この対象番号は追加で登録したり、消去することができます。番号を追加するときには、新たに登録してください。番号は最大30件まで登録できます。



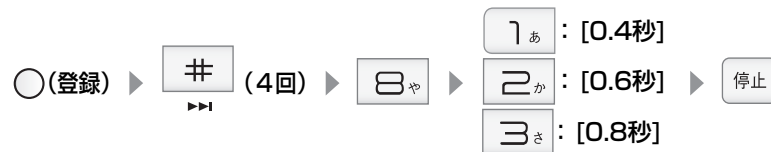
携帯ととくとくダイヤル機能の現在の設定表示

携帯ととくとくダイヤル機能の利用設定および、IP電話の利用設定を確認することができます。



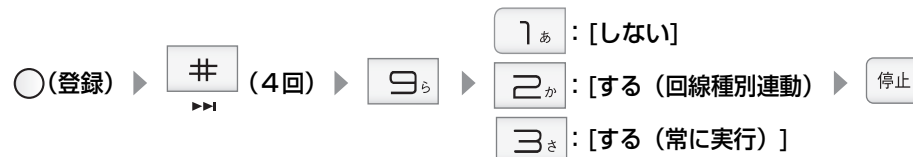
キャッチホン切替時間

キャッチ/消去ボタンを押したときに回線を開放する時間を設定できます。交換機の種類などによっては、キャッチ/消去ボタンを押したときに電話が切れてしまうことがあります。こんなときは、キャッチホン切替時間を短く設定します。工場出荷時の設定は [0.8秒] です。



デモ起動

商品紹介用のデモの表示条件を設定できます。工場出荷時の設定は、回線種別が設定されていないときのみデモを表示する、[する (回線種別連動)] です。



途中でやめるとき: / 1つ前に戻るとき:

仕様

外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

■ ファクシミリ部

形名	UX-D56CL/UX-D56CW 送受信兼用卓上型
使用回線	一般加入電話回線、NCC回線、 Fネット（16Hz対応のみ）
圧縮方式	MH・独自圧縮
通信モード	G3・ECM * 1
走査方式	密着イメージセンサー方式
走査線密度	主：8ドット/mm（普通字、小さな字、精細、写真） 副：3.85本/mm（普通字） 7.7本/mm（小さな字、写真） 15.4本/mm（精細）* 2
記録方式	熱転写記録方式
表示装置	3.8型モノクロQVGA 液晶ディスプレイ （バックライト付）漢字表示
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400 bit/s ：自動フォールバック
電送時間	約12秒 * 3
中間調伝送	有り（64階調）
記録紙サイズ	A4サイズ
最大記録有効幅	205mm
最大送信原稿幅	257mm
読み取り有効幅	251mm
受信メモリー	A4標準原稿 約50枚（普通字モード時）* 4

■ 留守録部

オリジナル 応答メッセージ	1件
用件録音時間	約15分（応答メッセージ1件、メモリー受信データ含む） 用件ごとに記録する日時スタンプは、別の専用メモリーを使っています。

■ 共通部

	親機	子機	充電器
寸法	340（幅）×221（奥行）×121（高さ）mm 受話器を含む、突起部、アンテナを除く 340（幅）×268（奥行）×283（高さ）mm 記録紙トレイ伸長時 突起部、アンテナを除く	44.6（幅）×29.5（奥行）× 158.4（高さ）mm	71（幅）×90（奥行）× 26.7（高さ）mm
質量	約3.1kg 受話器、インクリボンを含む	約150g 充電池含む	約120g
電源	AC100V±10V 50/60Hz	DC3.6V、600mAh （ニッケル水素電池）* 6	入力：AC100V±10V 50/60Hz
消費電力 （100VAC）	約0.9W（ディスプレイ非表示の待機時） 約90W（動作時最大）	約0.9W（急速充電中） 約0.7W（待機時）	
直流抵抗	167Ω	—	—
静電容量	1.0μF以下	—	—
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 30%～85%RH		

- * 1 本機で送受信できるのは、相手機も G3 規格のファクシミリに限られます。（カラーの送受信はできません）
- * 2 ITU-T（国際規格）準拠
- * 3 A4判 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本/mm）で高速モード（14400 bit/s）、ECM モードで送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送速度で、通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。
- * 4 受信原稿によっては、1 枚の受信でメモリーがいっぱいになる場合もあります。
- * 5 待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。
- * 6 充電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済電池につきましては、お買いあげ販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

■ コードレス部（子機）

充電完了時間	約10時間
使用可能時間 （充電完了後）	待受時：約200時間 * 5 通話時：約6時間
表示装置	液晶ディスプレイ カナ2行+ピクト
増設可能子機	JD-KS11

■ 電話部

	親機	子機
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル ／押しボタン式トーンダイヤル	
選択信号種別	DP信号（10PPS/20PPS） ／PB信号（DTMF）	
呼び出し方式	トーンリンガー（着信音）呼び出し ／（音量切替式）	
電話番号の 記憶容量	電話帳：100人分 （32桁以内）×2番号 再ダイヤル：1局	電話帳：100人分 （24桁以内）×1番号 再ダイヤル：10局

区点コード一覧表

4桁の区点コードを利用して漢字やひらがな、カタカナ、記号、英数字などを入力できます。

区点 1~3 桁目	区点4桁目 0123456789	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0123456789	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0123456789	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0123456789	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0123456789
010	178	264	265	354	429	430	431	432	433
011	179	266	267	355	434	435	436	437	438
012	180	268	269	356	439	440	441	442	443
013	181	270	271	357	444	445	446	447	448
014	182	272	273	358	449	450	451	452	453
015	183	274	275	359	454	455	456	457	458
016	184	276	277	360	459	460	461	462	463
017	185	278	279	361	464	465	466	467	468
018	186	280	281	362	469	470	471	472	473
019	187	282	283	363	474	475	476	477	478
020	188	284	285	364	479	480	481	482	483
021	189	286	287	365	484	485	486	487	488
022	190	288	289	366	489	490	491	492	493
023	191	290	291	367	494	495	496	497	498
024	192	292	293	368	499	500	501		
025	193	294	295	369					
026	194	296	297	370					
027	195	298	299	371					
028	196	300	301	372					
029	197	302	303	373					
030	198	304	305	374					
031	199	306	307	375					
032	200	308	309	376					
033	201	310	311	377					
034	202	312	313	378					
035	203	314	315	379					
036	204	316	317	380					
037	205	318	319	381					
038	206	320	321	382					
039	207	322	323	383					
040	208	324	325	384					
041	209	326	327	385					
042	210	328	329	386					
043	211	330	331	387					
044	212	332	333	388					
045	213	334	335	389					
046	214	336	337	390					
047	215	338	339	391					
048	216	340	341	392					
049	217	342	343	393					
050	218	344	345	394					
051	219	346	347	395					
052	220	348	349	396					
053	221	350	351	397					
054	222	352	353	398					
055	223	354	355	399					
056	224	356	357	400					
057	225	358	359	401					
058	226	360	361	402					
059	227	362	363	403					
060	228	364	365	404					
061	229	366	367	405					
062	230	368	369	406					
063	231	370	371	407					
064	232	372	373	408					
065	233	374	375	409					
070	234	376	377	410					
071	235	378	379	411					
072	236	380	381	412					
073	237	382	383	413					
074	238	384	385	414					
075	239	386	387	415					
076	240	388	389	416					
077	241	390	391	417					
078	242	392	393	418					
079	243	394	395	419					
080	244	396	397	420					
081	245	398	399	421					
082	246	400	401	422					
083	247	402	403	423					
160	248	404	405	424					
161	249	406	407	425					
162	250	408	409	426					
163	251	410	411	427					
164	252	412	413	428					
165	253	414	415	429					
166	254	416	417	430					
167	255	418	419	431					
168	256	420	421	432					
169	257	422	423	433					
170	258	424	425	434					
171	259	426	427	435					
172	260	428	429	436					
173	261	430	431	437					
174	262	432	433	438					
175	263	434	435	439					
176	264	436	437	440					
177	265	438	439	441					
178	266	440	441	442					

区点コード一覧表

Main table containing area and point codes (区点コード) and their corresponding Japanese characters. The table is organized into columns for area codes (区点) and point codes (区点) within each area, with rows listing the corresponding kanji characters.

区点コード一覧表

区点コード

登録 / 設定早見表

登録 / 設定項目一覧表 (親機)

ボタン操作で登録・設定の項目を選ぶことができます。

機能名 / 機能の説明		操作	参照ページ
初期登録	日付・時刻 日付と時刻を登録できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="1あ"/>	34
	発信元番号 ファクスを送ったときに記録される発信元番号を登録できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="2か"/>	34
	発信元名 ファクスを送ったときに記録される発信元名を登録できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="3さ"/>	35
	回線種別選択 電話回線の種別を設定できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="4た"/>	22
	携帯とくとくダイヤル 携帯とくとくダイヤル機能の設定ができます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="5な"/>	78
	ダイヤルイン 番号登録 ダイヤルインに追加する番号を登録できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="1あ"/>	81
	ダイヤルイン 番号クリア ダイヤルインに追加した番号を削除できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="2か"/>	81
	ダイヤルイン ダイヤルイン機能 ダイヤルイン機能の設定ができます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="3さ"/>	81
	ダイヤルイン FAXコール回数 ダイヤルインのFAX切替コール回数を設定できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="4た"/>	82
	ダイヤルイン ダイヤルイン鳴り分け ダイヤルインで追加した番号の着信音の鳴り分けを設定します。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="5な"/>	82
ダイヤルイン ダイヤルイン着信音 ダイヤルインで追加した番号の着信音を設定できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="6は"/>	82	
ダイヤルイン 設定内容表示 ダイヤルインの設定内容を表示できます。	○(登録) <input type="button" value="1あ"/> <input type="button" value="6は"/> <input type="button" value="7ま"/>	81	
音量調整	親機送話音量切替 親機でお話中に相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変更できます。	○(登録) <input type="button" value="2か"/> <input type="button" value="1あ"/>	33
	子機送話音量切替 子機でお話中に相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変更できます。	○(登録) <input type="button" value="2か"/> <input type="button" value="2か"/>	33
	子機受話音量切替 子機でお話中にこちらに聞こえる相手の方の声の大きさを変更できます。	○(登録) <input type="button" value="2か"/> <input type="button" value="3さ"/>	33
親機着信音	親機着信音選択 親機の着信音を設定できます。	○(登録) <input type="button" value="3さ"/> <input type="button" value="1あ"/>	30
	在宅時コール回数 留守設定せずに自動でファクスを受けるときの着信音の回数を設定できます。	○(登録) <input type="button" value="3さ"/> <input type="button" value="2か"/>	70
	留守設定時コール回数 留守モード時の着信音の回数を設定できます。	○(登録) <input type="button" value="3さ"/> <input type="button" value="3さ"/>	57
応答メッセージ	オリジナル録音 留守モード時の応答メッセージを録音できます。	○(登録) <input type="button" value="4た"/> <input type="button" value="1あ"/>	59
	オリジナル消去 録音した応答メッセージを消去することができます。	○(登録) <input type="button" value="4た"/> <input type="button" value="2か"/>	59

機能名／機能の説明		操作	参照ページ
応答メッセージ	オリジナル再生 録音した応答メッセージを再生することができます。	○(登録) 4 _た 3 _さ	59
	固定選択 固定メッセージの種類を選択できます。	○(登録) 4 _た 4 _た	57
コピー設定	拡大1.4倍 約1.4倍に拡大してコピーできます。	○(登録) 5 _な 1 _あ	76
	縮小0.8倍 約0.8倍に縮小してコピーできます。	○(登録) 5 _な 2 _か	76
	複数枚コピー マルチ（複数枚）コピーできます。	○(登録) 5 _な 3 _さ	76
電話帳	新規登録 親機の電話帳に登録／消去できます。	○(登録) 6 _は 1 _あ	46
	ワンタッチダイヤル登録 ワンタッチダイヤルの登録ができます。	○(登録) 6 _は 2 _か	53
	子機転送 親機の電話帳の内容を子機の電話帳にコピーできます。	○(登録) 6 _は 3 _さ	54
ナンバー・ディスプレイ	着信鳴り分け 電話帳鳴り分け 電話帳の着信鳴り分けをする・しないの設定ができます。	○(登録) 7 _ま 1 _あ 1 _あ	103
	着信鳴り分け 非通知鳴り分け 非通知の着信鳴り分けをする・しないの設定ができます。	○(登録) 7 _ま 1 _あ 2 _か	103
	着信鳴り分け 公衆電話鳴り分け 公衆電話の着信鳴り分けをする・しないの設定ができます。	○(登録) 7 _ま 1 _あ 3 _さ	103
	着信鳴り分け 表示圏外鳴り分け 表示圏外の着信鳴り分けをする・しないの設定ができます。	○(登録) 7 _ま 1 _あ 4 _た	103
	鳴り分け時の着信音 電話帳 電話帳の着信鳴り分け時の着信音を設定できます。	○(登録) 7 _ま 2 _か 1 _あ	103
	鳴り分け時の着信音 非通知 非通知の着信鳴り分け時の着信音を設定できます。	○(登録) 7 _ま 2 _か 2 _か	103
	鳴り分け時の着信音 公衆電話 公衆電話の着信鳴り分け時の着信音を設定できます。	○(登録) 7 _ま 2 _か 3 _さ	103
	鳴り分け時の着信音 表示圏外 表示圏外の着信鳴り分け時の着信音を設定できます。	○(登録) 7 _ま 2 _か 4 _た	103
	キャッチホン・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイの利用設定ができます。	○(登録) 7 _ま 3 _さ	98
	非通知お断り 「非通知お断り」の設定ができます。	○(登録) 7 _ま 4 _た	104
	公衆電話お断り 「公衆電話お断り」の設定ができます。	○(登録) 7 _ま 5 _な	104
	表示圏外お断り 「表示圏外お断り」の設定ができます。	○(登録) 7 _ま 6 _は	104
	お断り番号設定 「お断り番号」を登録できます。	○(登録) 7 _ま 7 _ま	105
	チャイム後自動設定 「チャイムでお断り」をしたあとに、自動的にお断りの設定をする・しないの設定ができます。	○(登録) 7 _ま 8 _や	109
	選んで着信番号設定 選んで着信機能で着信させる番号を登録できます。	○(登録) 7 _ま 9 _ら	106

機能名／機能の説明		操作	参照ページ
詳細設定	液晶濃度調整 ディスプレイの濃度を設定できます。	○(登録) 8 _や 1 _あ	18
	FAX/コピー FAX受信方法 FAX受信方法の設定ができます。	○(登録) 8 _や 2 _か 1 _あ	90
	FAX/コピー 終了音 コピーやファクス送信後に鳴る終了音を設定できます。	○(登録) 8 _や 2 _か 2 _か	90
	FAX/コピー インクリボン使用量 インクリボンの使用量を表示できます。	○(登録) 8 _や 2 _か 3 _さ	25
	キータッチ音 親機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。	○(登録) 8 _や 3 _さ	90
	留守録暗証番号 登録 外出先からのリモート操作に必要な暗証番号が登録できます。	○(登録) 8 _や 4 _た 1 _あ	97
	留守録暗証番号 消去 暗証番号を消去できます。	○(登録) 8 _や 4 _た 2 _か	97
	メモリー残量表示 FAX受信や録音できるメモリーの残量を表示することができます。	○(登録) 8 _や 5 _な	61
	電話帳以外初期化 電話帳以外の親機の登録／設定を初期設定（工場出荷時）に戻すことができます。	○(登録) 8 _や 6 _は	130
	読上げボイス設定 読上げボイスダイヤル機能の有無を設定できます。	○(登録) 8 _や 7 _ま	90
印刷	着信記録リスト 着信記録の一覧をプリントできます。	○(登録) 9 _ら 1 _あ	101
	電話番号リスト 電話帳に登録されている相手先の一覧をプリントできます。	○(登録) 9 _ら 2 _か	47
	お断り番号リスト お断りに登録されている番号の一覧をプリントできます。	○(登録) 9 _ら 3 _さ	105
原稿排出 セットしている原稿を排出できます。		○(登録) 0 _わ 呼	63

機能項目一覧表（子機）

機能ボタンを押したあと、操作できる項目です。

機能名	機能の説明	参照ページ
ルスバンデンワ サイセイ	録音されている内容を再生できます。	60
ルスバンデンワ ルスセッテイキリカエ	留守番電話を設定できます。	56、58
ルスバンデンワ ゼンショウキョ	留守録メッセージを全て消去できます。	61
ユウセンヨビダシ	優先呼出の設定ができます。	91
チャクシンオンリョウ	着信音の大きさを変更できます。	31
チャクシンネイロ	着信音の種類を変更できます。	31
チャクシンナリワケ	着信鳴り分け機能の設定ができます。	103
アラームセッテイ	アラームを鳴らす時刻などの設定ができます。	92
デンワチョウテンソウ	電話帳を親機や別の子機に転送できます。	55
システムセッテイ トケイトウロク	時刻を登録できます。	34
システムセッテイ キータッチトーン	ボタン操作音の設定ができます。	91
システムセッテイ クイックツウワ	クイック通話の設定ができます。	91
システムセッテイ ショウシャヒョウジ	子機の利用者名を登録できます。	35
システムセッテイ LCD コントラスト	ディスプレイのコントラストを調整できます。	91
システムセッテイ トウロクショキカ	登録した内容を全て消去することができます。	130
ショウキョ サイダイヤル	再ダイヤルを全て消去できます。	39
ショウキョ チャクシンキロク	着信記録を全て消去できます。	102
ショウキョ デンワチョウ	電話帳を全て消去できます。	48

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（裏表紙）

- 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、デジタルコードレスファクシミリの補修用性能部品の製品の製造打切後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口（☎143ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼される時は **持込修理**

- 「こんなときは」（☎115～125ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検



長年ご使用のデジタルコードレスファクシミリの点検を！

このような
症状は
ありませんか？

- 電源コードが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源コードをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は …………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
 (注) PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

- PHS/IP電話でのご利用は… (一般電話) <東日本地区> 043-299-3863 <西日本地区> 06-6792-5511
- FAXを送信される場合は… (FAX) <東日本地区> 043-299-3865 <西日本地区> 06-6792-3221
- 沖縄・奄美地区 については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 持込修理 および 部品購入のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にて承っております。

■ 受付時間 *月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
 (但し、沖縄・奄美地区) は … *月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠 点 名	電 話 番 号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

0120-663-700 ○フリーダイヤルがご利用 いただけない場合は、右 の番号におかけください。	東日本 相談室	TEL 043-351-1822	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
	西日本 相談室	TEL 06-6792-1583	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

- 受付時間 ○月曜～土曜：午前9時～午後6時 ○日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）
- FAX 送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（2006.06）

お客様ご相談窓口のご案内

P.10参照

【アルファベット・数字】

ADSL (エーディーエスエル)	127
ISDN (アイエスディーエヌ)	127
10PPS	22
20PPS	22

【あ】

アース端子	15、23
アフターサービス	142
アラーム (モーニングコール)	92
今から録音	86
インクリボン	
インクリボンのご購入は	129
インクリボンの使用量を確認する	25
インクリボンを交換する	24～25
使用済みのインクリボンを捨てるときは	25
エラー表示	123～124
選んで着信	106～107
応答メッセージ	
応答メッセージの内容を確認する	59
自分で応答メッセージを録音する	59
自分で録音した応答メッセージを消去する	59
お断り	104～109
お手入れ	112
お問い合わせ	142～143
おまかせ受信	69、132
おまかせ送信	63
お待たせ (保留)	37
親機から子機へとりつぐ	45
親機から子機を呼び出してお話しする	42
オリジナルメッセージ	59
音量	
親機の受話音量を変える	32
子機の受話音量を変える	32
こちらの声が相手に聞こえにくいときは	33
着信音の音量	30、31

【か】

外出先から留守録用件を聞く	97
回線種別	
回線を自動で設定する	22
回線を手動で設定する	22
回線調整	133
回避チャンネル設定	133
画質を選ぶ	64
紙づまり	113～114
画面	18～19
キータッチ音	90、91
キャッチホン	98
キャッチホン・ディスプレイ	98
キャッチホン切替時間	134

記録紙

記録紙がつまったときは	114
記録紙に白や黒の線が入るときは	111
記録紙をセットする	26
記録紙受信	68、90

クイック通話

クリア

強制リセット	126
電話帳以外初期化	130
電話帳消去	130
登録初期化	130

原稿

原稿がつまったときは	113
原稿をセットする	62
原稿を取り出す (排出する)	63、113
セットできる原稿のサイズ	65

公衆電話お断り

故障かな?と思ったときは	104
--------------------	-----

コピー

拡大・縮小コピー	76
コピーができないときは	117
等倍コピー	76
複数枚コピーするときは	76

【さ】

再生	60
----------	----

再ダイヤル

電話をかけ直す	38、39
ファクスを送る	66

時刻

充電

時刻	34
子機の充電電池交換	29
充電時間	27
充電電池の寿命	29
充電電池のリサイクル	29

修理

縮小受信	68、132
------------	--------

受話音量

仕様	135
----------	-----

消去する

応答メッセージを消去する	59
電話帳登録データを消去する	47、48、130
留守録用件を消去する	61

消耗品

初期化する	130
-------------	-----

スピーカーホン通話

清掃する	111、112
------------	---------

操作ガイド

増設子機	84
------------	----

増設する

相談窓口	143
------------	-----

送話音量

送話音量	33
------------	----

【た】

チャイムでお断り	108 ~ 109
着信お断り	104 ~ 105
着信音	
着信音の音量を調整する	30、31
着信音の回数を変える	57、70
着信音を変える	30、31
着信鳴り分け時の着信音を変える	103
着信記録	
電話帳に登録する	102
電話をかける	100
ファクスを送る	101
着信鳴り分け	103
通話音質	33
通話中のお待たせ	37
通話中再生	89
通話録音	86
ディスプレイ (液晶ディスプレイ)	18 ~ 19
停電時の動作	125
電波サポート設定	133
転送	45
電話帳	
相手先を検索する	40
親機の電話帳を子機に転送する	54
子機の電話帳を親機に転送する	55
修正する	46、48
消去する	47、48、130
電話帳で電話をかける	40 ~ 41
電話帳でファクスを送る	66
電話帳に登録する	46、48
電話を受ける	37
電話をかける	
再ダイヤルで電話をかける	38、39
着信記録で電話をかける	100
電話帳で電話をかける	40 ~ 41
電話をとりつぐ	45
ドアホンをつなぐ	93
登録/設定早見表	138 ~ 141
特定の番号をお断りする	
お断りする番号に登録	105
登録したお断り番号を消す	105
特別設定	131 ~ 134
時計	34
とりつき転送	45

【な】

内線通話	42 ~ 43
鳴り分け	103
ナンバー・ディスプレイ	99
ニッケル水素電池	29
ネーム・ディスプレイ	110
濃度調整	64

【は】

発信音待ち時間	131
発信元番号	34
発信元名	35
非通知お断り	104
日付・時刻設定	34
表示	18 ~ 19
ファクスを受信する	67 ~ 71
ファクスを送信する	62 ~ 66
付属品	10
ランチ接続	23
別売品	129
傍受 (ぼうじゅ)	11
保証	142
保留	37

【ま】

窓口	
商品・操作に関するお問い合わせ	143
修理に関するお問い合わせ	143
見てからプリント	68、72 ~ 73、90
迷惑電話拒否機能	108 ~ 109
メッセージでお断り	108 ~ 109
メモリー残量表示	61
メモリー受信	68、90
メモリー受信したファクスをプリントする	74
メモリー受信枚数	68
メモ録音	85
モーニングコール	92
文字入力	50 ~ 52
モデムダイヤルインサービス	80 ~ 83
戻って録音	87

【や】

優先呼出 (子機優先呼出)	91
読上げボイスダイヤル	90
読み取り範囲	65

【ら】

リセット (強制的に初期状態にする)	126
リモート操作	97
留守番電話	56 ~ 59
録音する	
通話中の会話を録音する	86
伝言メモを録音する	85
留守録設定時の応答メッセージを録音する	59
録音でお断り	108 ~ 109
録音を聞く	60
録音を消去する	61

【わ】

ワンタッチダイヤル	53
-----------	----

●製品についてのお問い合わせは… (お問い合わせの前に、もう一度この取扱説明書をお読みください)

お客様相談センター

☎ 0120-663-700

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は

東日本相談室 TEL 043-351-1822 FAX 043-299-8280

西日本相談室 TEL 06-6792-1583 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)

●ナンバー・ディスプレイ NTT窓口

サービスに関する
お問い合わせ、
お申し込みは…

TEL：局番なしの

116

(通話料無料)

受付時間 午前9時～午後9時 土・日・祝も受付 (年末・年始を除く)

●修理のご相談は…

143ページに記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

●シャープホームページ
(ファクシミリ・サポート・
ステーション)

<http://www.sharp.co.jp/support/fax/station/>

「ファクシミリ・サポート・ステーション」では、Q & A情報や機種別情報、
消耗品情報など、役立つ情報を豊富に掲載しています。

インターネットをご利用の方は、電話でのお問い合わせの前に上記ホームページのご活用もおすすめします。

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
通信システム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号
I P 通 信 事 業 部



当社は国際エネルギースタートプログラムの参加事業者として、
本製品がエネルギースタートプログラムの基準に適合していると
判断します。



★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

UX-D56CL/UX-D56CW

Printed in Malaysia
TINSJ4525XHTA